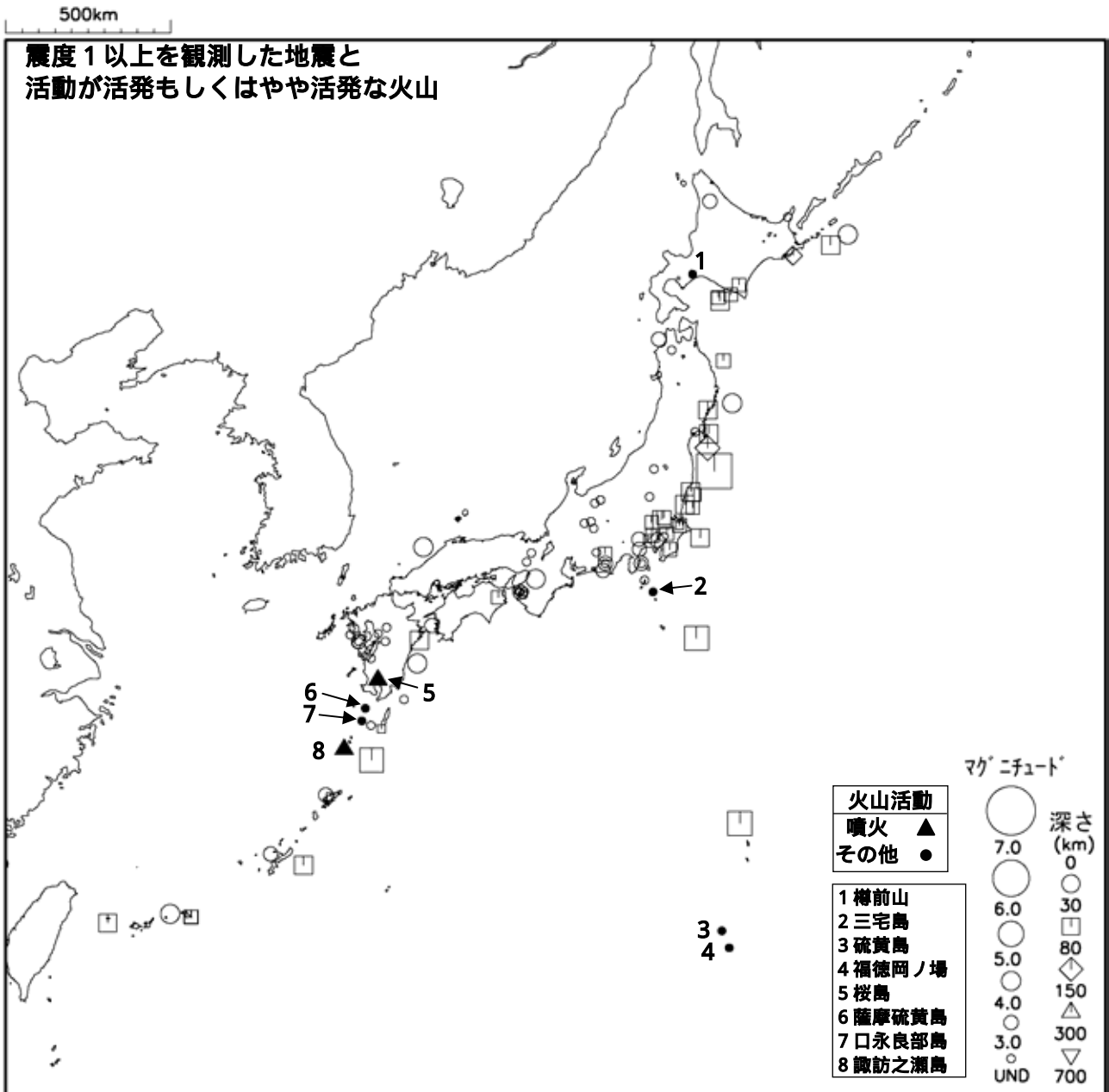


平成 19 年 11 月 地震・火山月報（防災編）

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan

November 2007



気 象 庁

Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成 9 年 11 月 10 日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体及び独立行政法人防災科学技術研究所^注から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成 9 年 10 月 1 日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け^注、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

なお、地震・火山観測データの整理結果については、本編の姉妹編の「地震・火山月報（カタログ編）」に掲載している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系（Japanese Geodetic Datum 2000）に基づいて計算したものである。

注^{*} 秋田県、埼玉県、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、横浜市（神奈川県）（以上 1 府 8 県、1 政令指定都市は平成 9 年 11 月 10 日から発表）、群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県及び愛媛県（以上 6 県は平成 10 年 6 月 15 日から発表）、青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、宮崎県及び鹿児島県（以上 1 府 11 県は平成 10 年 10 月 15 日から発表）、東京都、長野県（以上 1 都 1 県は平成 11 年 7 月 21 日から発表）、栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）（以上 3 県、1 政令指定都市は平成 12 年 1 月 12 日から発表）、滋賀県（平成 12 年 3 月 28 日から発表）、富山県、香川県、大分県（以上 3 県は平成 12 年 7 月 18 日から発表）、佐賀県（平成 13 年 3 月 22 日から発表）、山梨県、川崎市（神奈川県）（以上 1 県、1 政令指定都市は平成 13 年 5 月 10 日から発表）、高知県（平成 13 年 7 月 19 日から発表）、福島県（平成 13 年 12 月 12 日から発表）、岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）（以上 4 県、1 政令指定都市は平成 14 年 3 月 20 日から発表）北海道、長崎県（以上 1 道 1 県、平成 14 年 7 月 29 日から発表）、沖縄県（平成 15 年 3 月 10 日から発表）の 47 都道府県、4 政令指定都市と独立行政法人防災科学技術研究所（平成 16 年 5 月 26 日から発表）。

注^{**} 平成 19 年 11 月末現在：独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを利用している。また、富山・石川・岐阜・長野県を中心とする総合観測として、歪集中帯大学合同地震観測グループ（北海道大学・弘前大学・東北大学・千葉大学・東京大学地震研究所・名古屋大学・京都大学防災研究所・金沢大学・福井工業高専・九州大学・鹿児島大学）が行っている自然地震観測のデータを利用している。また、能登半島地震合同観測グループ（東京大学地震研究所、北海道大学、東北大学、名古屋大学、金沢大学、京都大学防災研究所、九州大学、鹿児島大学、防災科学技術研究所、産業技術総合研究所）が行っている自然地震観測のデータを利用している。このほか、2007 年新潟県中越沖地震緊急観測グループのデータを利用している。

本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M：マグニチュード

Depth：深さ（km）

UND：マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX：図中に表示している地震の回数を表す（通常図の右肩の上に示してある）

・発震機構解の図中の語句について

NP1：節面 1

NP2：節面 2

STR：走向（°：北から時計周り）

DIP：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

SLIP：すべり角（°：断層の走向から断層面に沿って反時計周り）

P：P 軸（圧力軸）

T：T 軸（張力軸）

N：N 軸（中立軸）

AZM：方位角（°：北から時計周り）

PLG：傾斜角（°：水平 0°、垂直 90°）

Mw：モーメントマグニチュード

Mo：地震モーメント（単位：Nm[ニュートン・メートル]）

・M - T 図について

縦軸にマグニチュード（M）、横軸に時間（T）を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

・震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用するものを用いる。情報発表時と異なる震央地名を用いた場合は、「異なる震央地名[情報発表時に使用する震央地名]」と併記した。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」、「地震年報（CD-ROM）」を参照のこと。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、「地震・火山月報（カタログ編）（CD-ROM）」、「火山報告（CD-ROM）」を参照のこと。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成にあたっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』、『数値地図 25000（地図画像）』、『数値地図 50000（地図画像）』、『数値地図 10m メッシュ（火山標高）』、『数値地図 50m メッシュ（標高）』、『数値地図 250m メッシュ（標高）』を使用したものである（承認番号：平 17 総使、第 503 号）。

また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」（東京大学出版会、1991）を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool [Wessel, P., and W.H.F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, *EOS Trans. Amer. Geophys. U.*, vol.79 (47), pp.579, 1998]) を使用した。

目 次

日本及びその周辺で発生した主な地震	1
東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動	13
日本の主な火山活動	21
世界の主な地震	29
世界の主な火山活動	32
付表	
1．震度 1 以上を観測した地震の表	33
2．過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	47
3．日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	48

日本及びその周辺で発生した主な地震

表 1

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名 (注 3)	M	M H S T (注 4)	最大震度・被害状況等(注 5)	掲載 ページ
1	11 6 10 01	大阪府南部 〔奈良県〕	4.1	・ ・ ・ ・	3 : 大阪府 千早赤阪村水分* など 1 府 1 県 19 地点	10
2	11 11 19 48	茨城県南部	4.3	・ ・ ・ ・	3 : 茨城県 坂東市馬立* など 4 県 14 地点	7
3	11 26 22 51	福島県沖	6.0	M ・ S ・	4 : 福島県 葛尾村落合関下*	5
4	11 30 18 36	茨城県沖	4.7	・ ・ S ・	4 : 茨城県 日立市十王町友部* など 1 県 7 地点	8

注 1) 主な地震とは、M6.0 以上、震度 4 以上、内陸 M4.0 以上かつ震度 3、海域 M5.0 以上かつ震度 3、その他注目した地震を指す。

注 2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。

注 3) () 内は、気象庁が情報発表の際に用いた震央地名を表す。

注 4) M H S T の各項目について、M: M6.0 以上の地震、H: 被害を伴った地震、S: 震度 4 以上を観測した地震、T: 津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。

注 5) 最大震度の観測点名にある * 印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点の情報であることを表す。

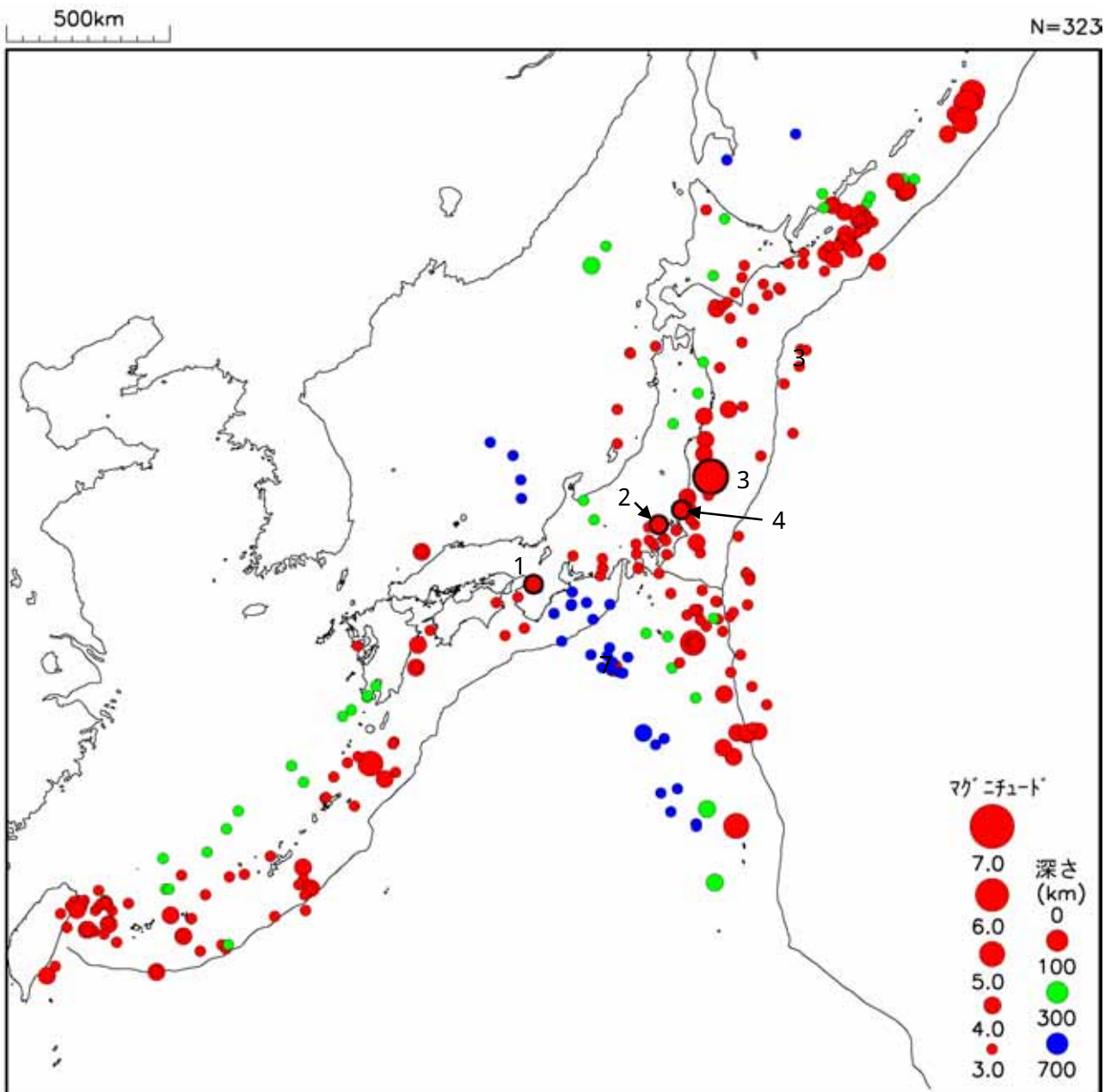
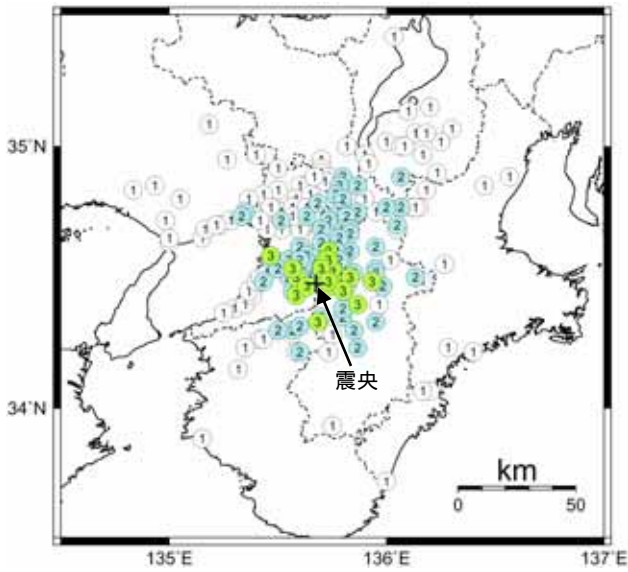


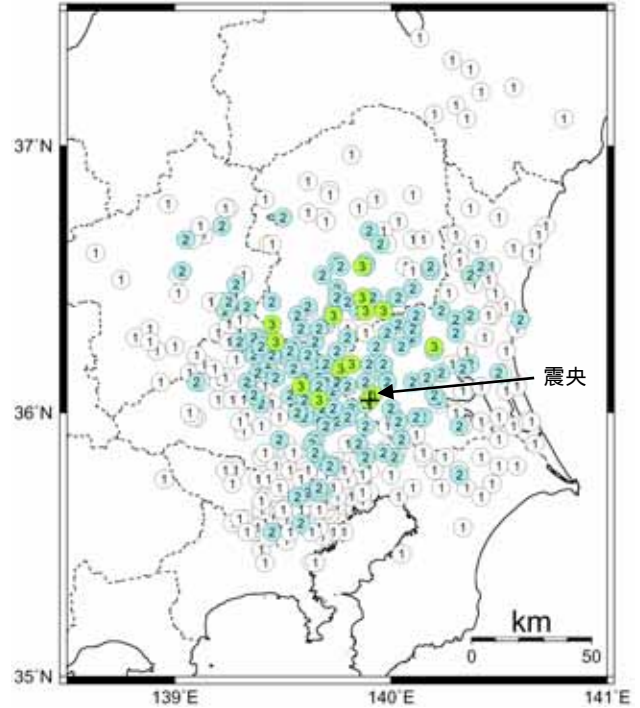
図 1 2007 年 11 月に日本及びその周辺で発生した M3.0 以上の地震の震央分布図
(図中の数字は表 1 の番号に対応)

図2 各観測点の震度分布図（数字は表1，図1の番号に対応する。+印は震央を示す。）

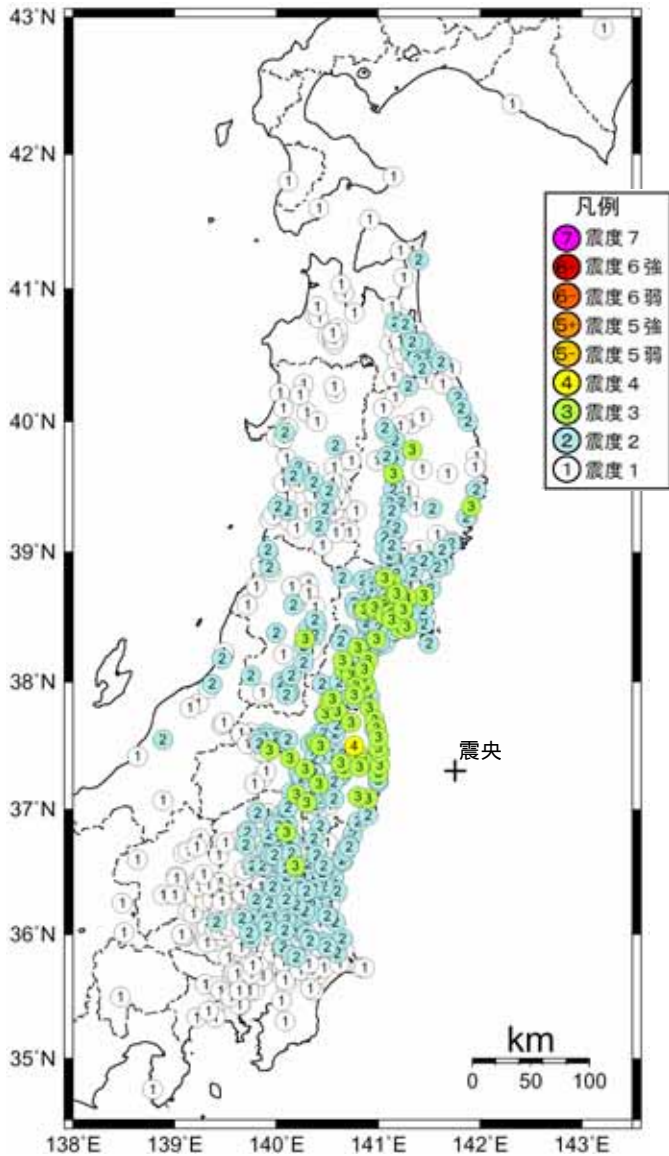
1 11月6日10時01分 大阪府南部
(M4.1, 深さ12km, 最大震度3)



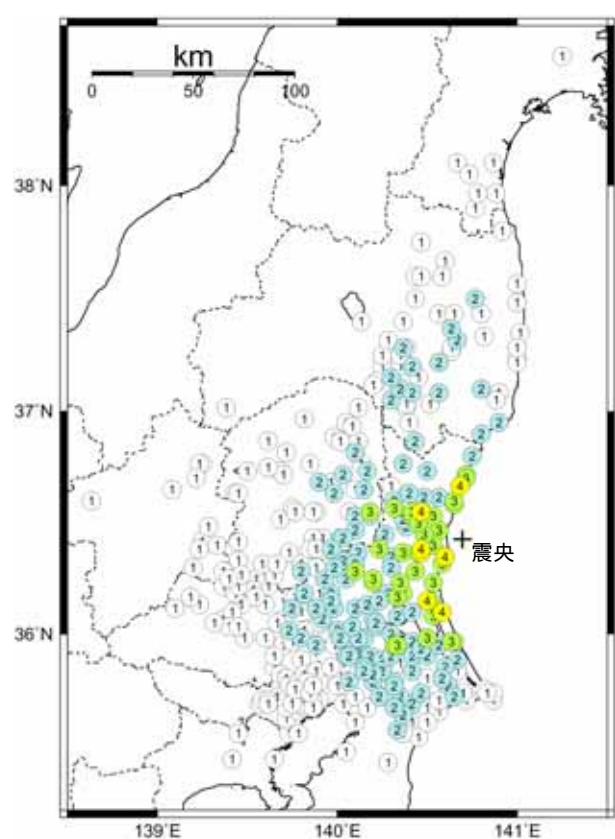
2 11月11日19時48分 茨城県南部
(M4.3, 深さ44km, 最大震度3)



3 11月26日22時51分 福島県沖
(M6.0, 深さ44km, 最大震度4)



4 11月30日18時36分 茨城県沖
(M4.7, 深さ53km, 最大震度4)



北海道地方の地震活動

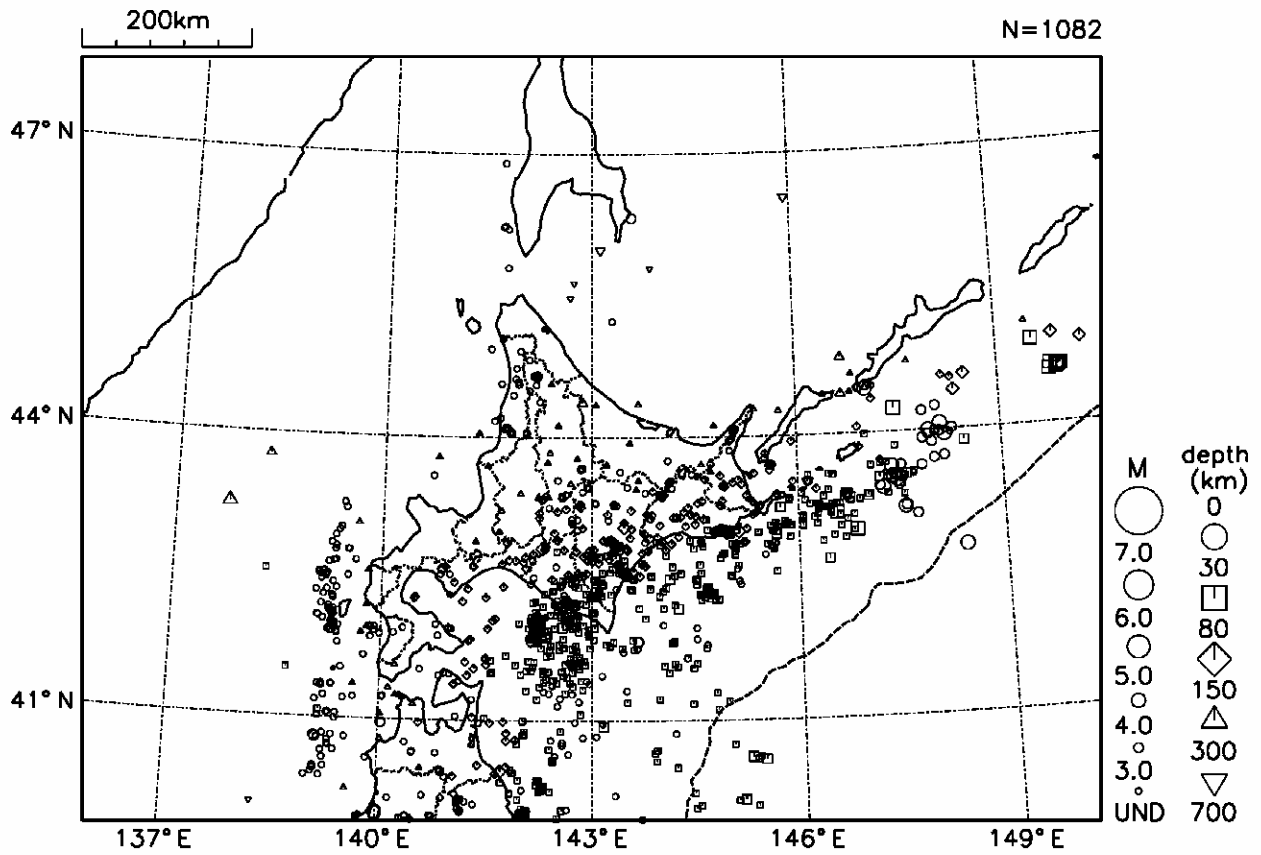


図3 北海道地方の震央分布図（2007年11月1日～11月30日）

[概況]

11月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は10回（10月は15回）であった。
11月中、特に目立った活動はなかった。

東北地方の地震活動

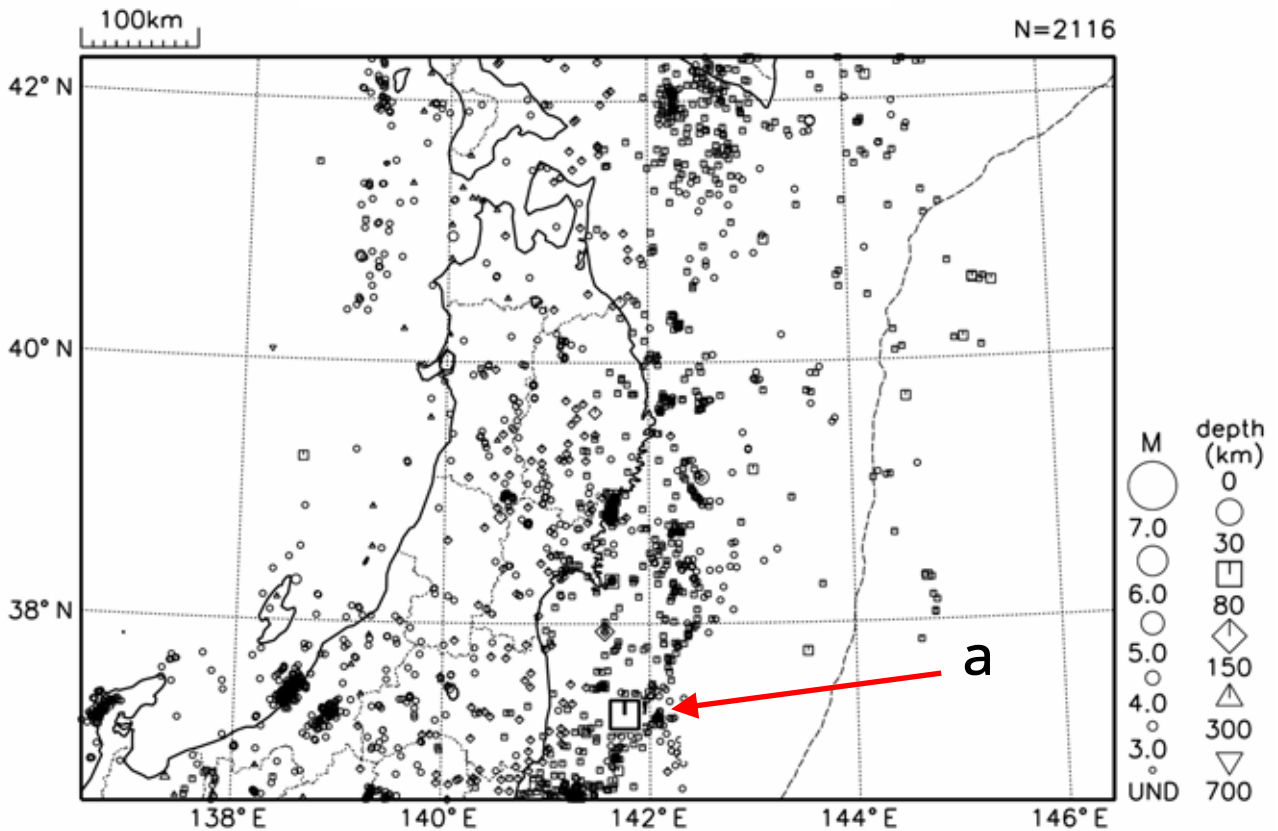


図4 東北地方の震央分布図（2007年11月1日～11月30日）

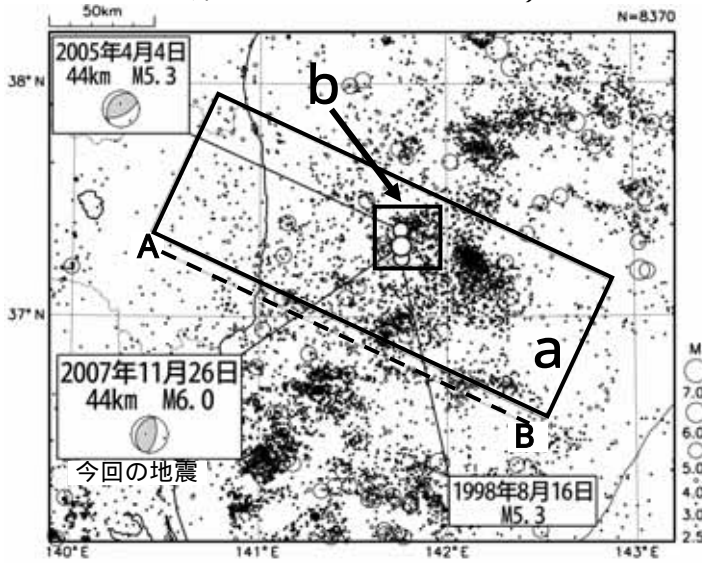
[概況]

11月に東北地方で震度1以上を観測した地震は18回（10月は28回）であった。
11月中の主な活動は次のとおりである。

26日22時51分、福島県沖の深さ44kmでM6.0の地震（図4中のa）が発生し、福島県葛尾村で震度4を観測したほか、北海道から中部地方にかけて震度3～1を観測した（p5参照）。

11 月 26 日 福島県沖の地震

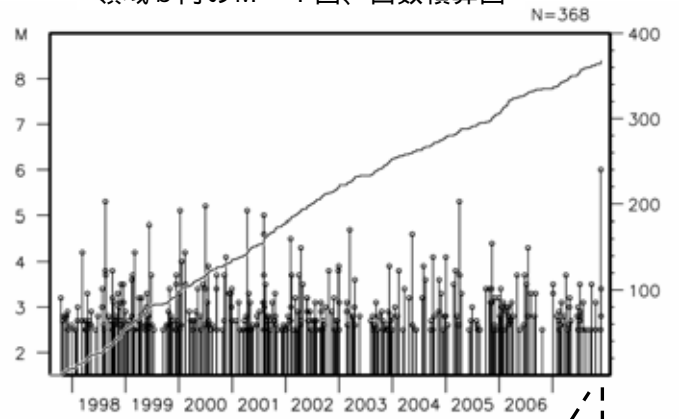
震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日 ~ 2007 年 11 月 30 日
 深さ 0 km ~ 150 km M 2.5)



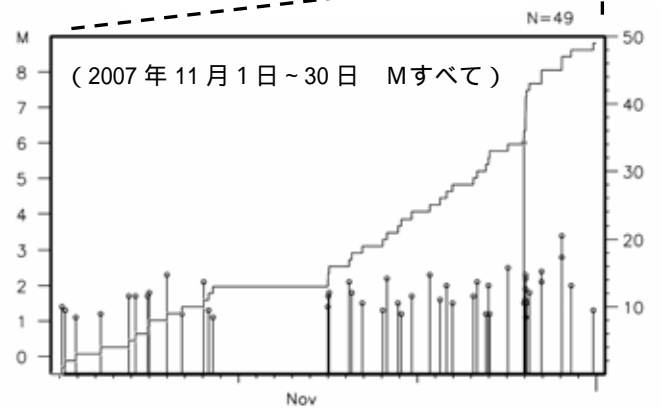
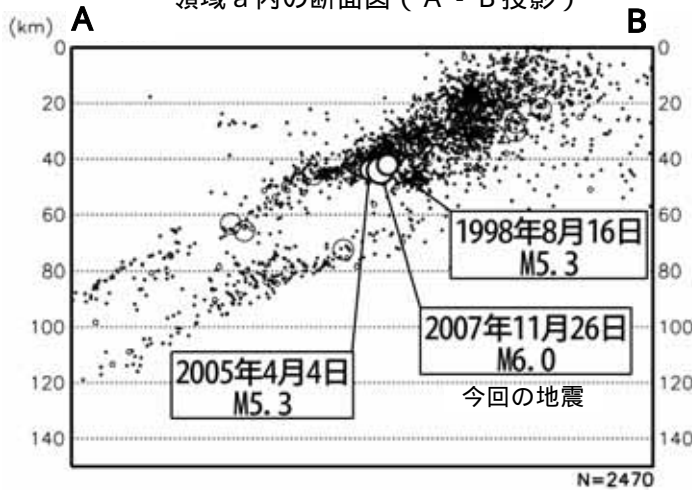
2007 年 11 月 26 日 22 時 51 分に福島県沖の深さ 44km で M6.0 の地震 (最大震度 4) が発生した。この地震の発震機構は、西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、陸のプレートと太平洋プレートの境界で発生した地震である。震度 1 以上を観測した余震はなかった。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、この付近 (領域 c) では M6.0 を超える地震が時折発生しており、最大は 1938 年 11 月 5 日に発生した M7.5 の地震 (最大震度 5) である。

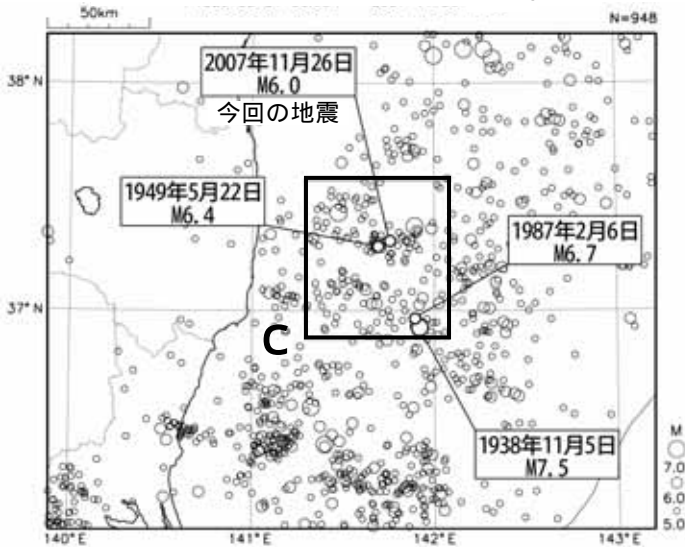
領域 b 内の M - T 図、回数積算図



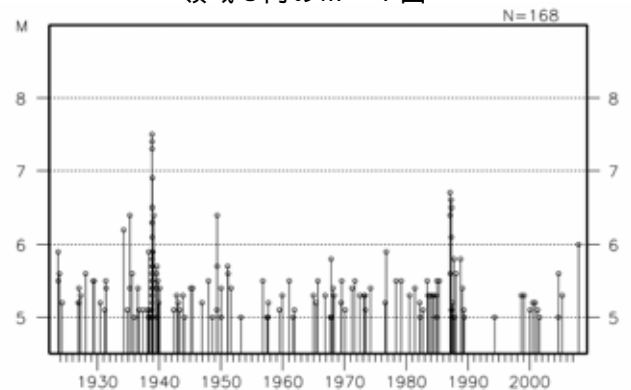
領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



震央分布図
 (1923 年 8 月 1 日 ~ 2007 年 11 月 30 日
 深さ 0 km ~ 150 km M 5.0)



領域 c 内の M - T 図



関東・中部地方の地震活動

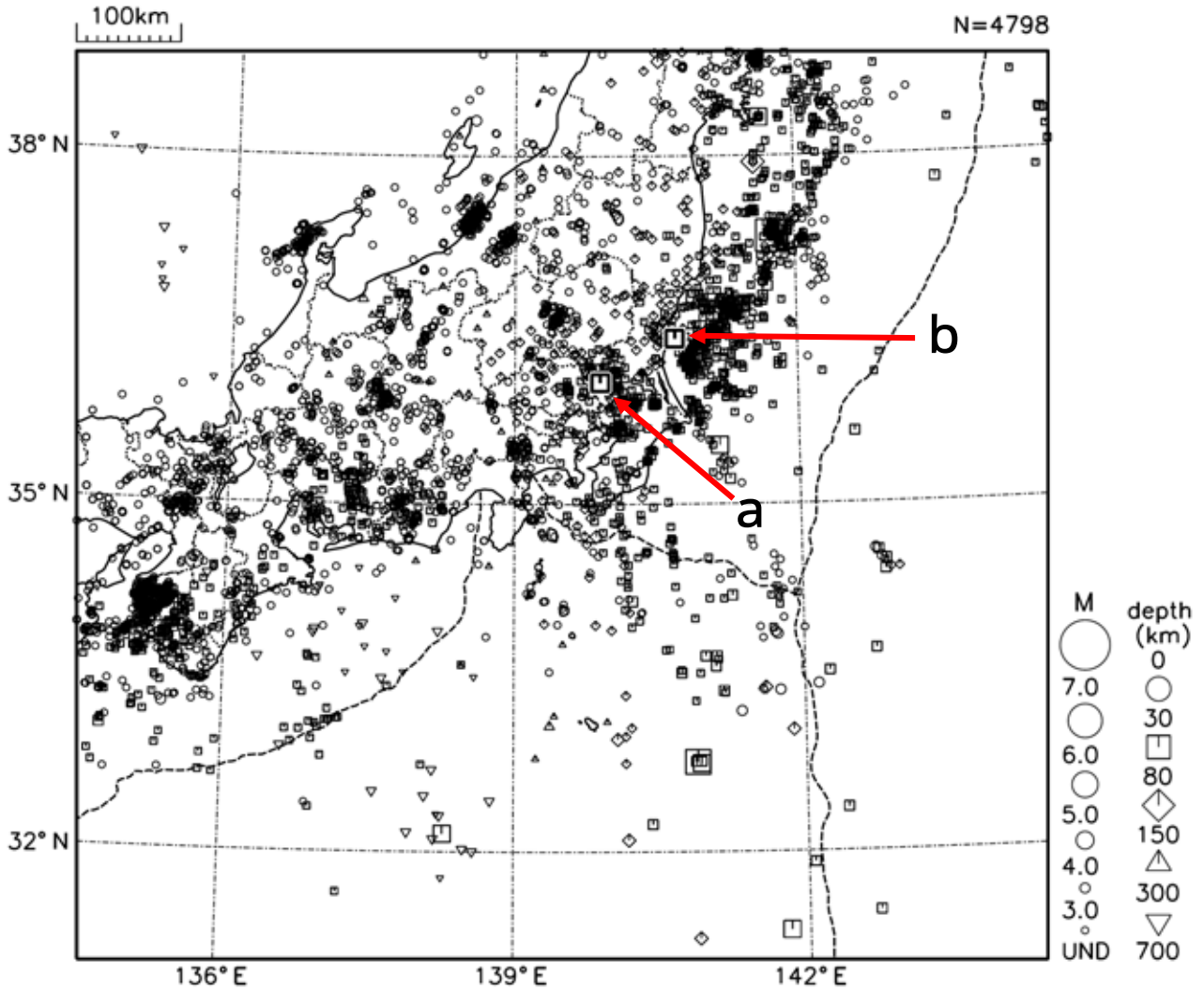


図5 関東・中部地方の震央分布図（2007年11月1日～11月30日）

[概況]

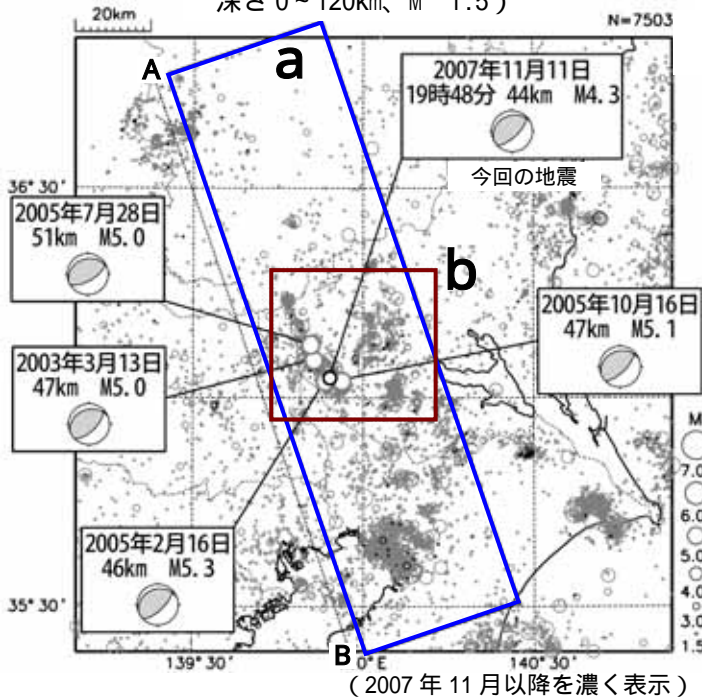
11月に関東・中部地方で震度1以上を観測した地震は41回（10月は56回）であった。11月中の主な活動は次のとおりである。

11日19時48分、茨城県南部の深さ44kmでM4.3の地震（図5中のa）があり、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県で震度3を観測したほか、関東地方と山梨県、福島県で震度2～1を観測した（p7参照）。

30日18時36分、茨城県沖の深さ53kmでM4.7の地震（図5中のb）があり、茨城県で震度4を観測したほか、東北・関東地方で震度3～1を観測した（p8参照）。

11 月 11 日 茨城県南部の地震

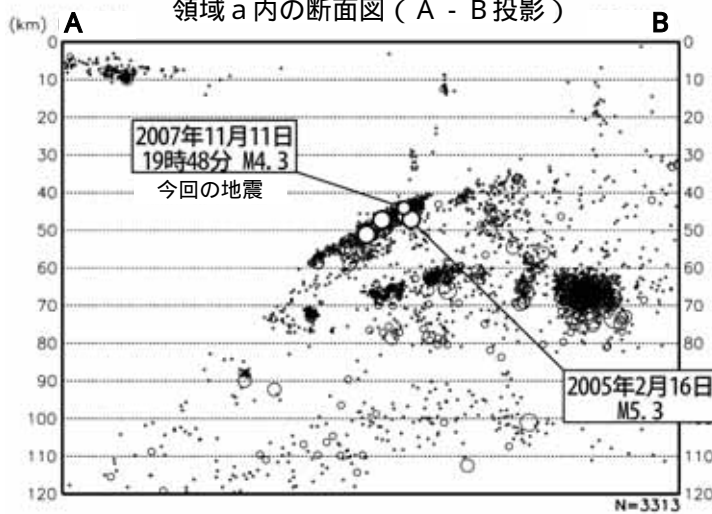
震央分布図（2002 年 10 月 1 日～2007 年 11 月 30 日、
深さ 0～120km、M 1.5）



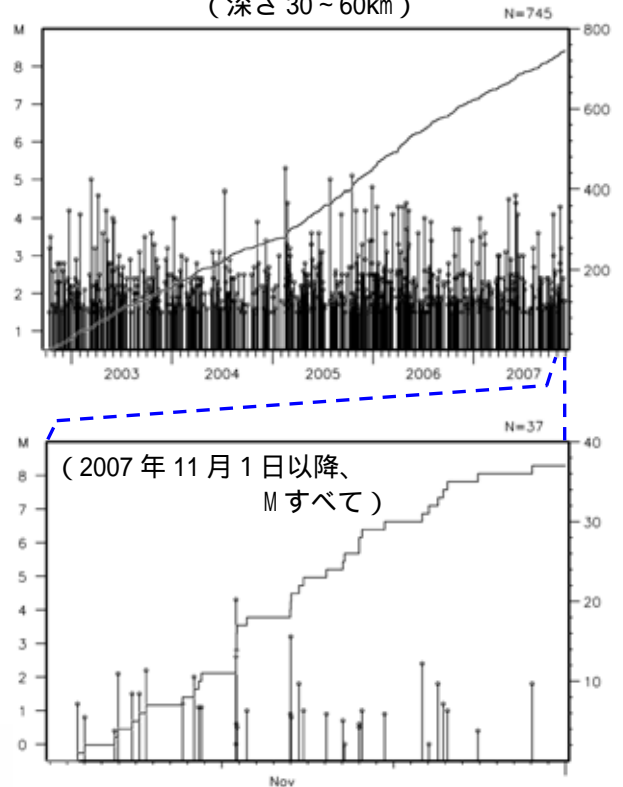
2007 年 11 月 11 日 19 時 48 分に茨城県南部の深さ 44km で M4.3 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は北西 - 南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレートと陸のプレートとの境界で発生した地震である。今回の地震の震央付近は活発な地震活動が見られる場所であり、2005 年 2 月 16 日に M5.3 (最大震度 5 弱) の地震が発生するなど M5.0 以上の地震が度々観測されている。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近では、M6 程度の地震が時々発生している。

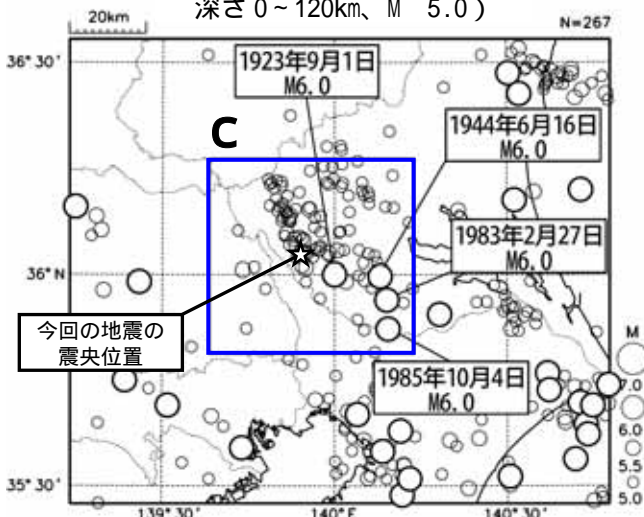
領域 a 内の断面図 (A - B 投影)



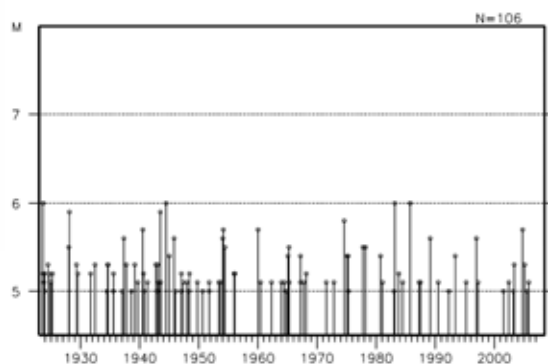
領域 b 内の M - T 図、回数積算図
(深さ 30～60km)



震央分布図 (1923 年 8 月 1 日～2007 年 11 月 30 日、
深さ 0～120km、M 5.0)



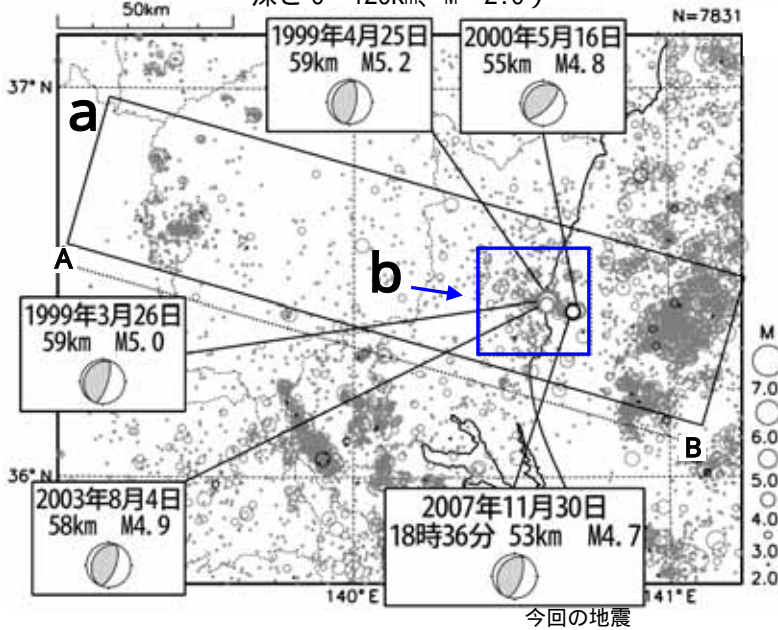
領域 c 内の M - T 図



11 月 30 日 茨城県沖の地震

震央分布図

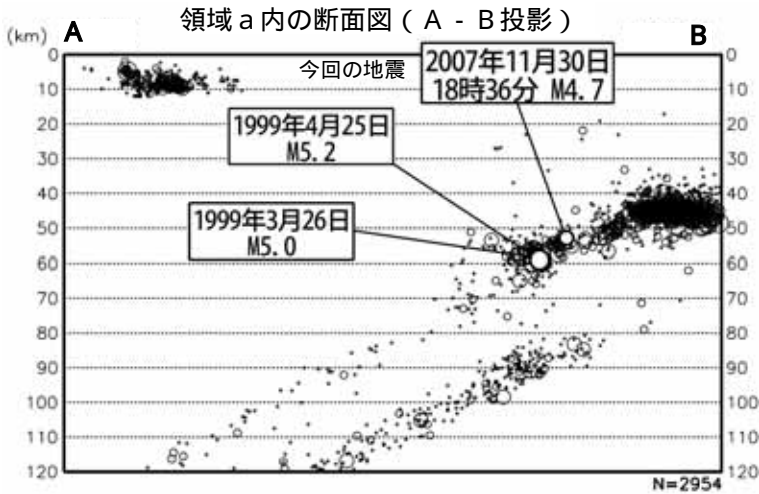
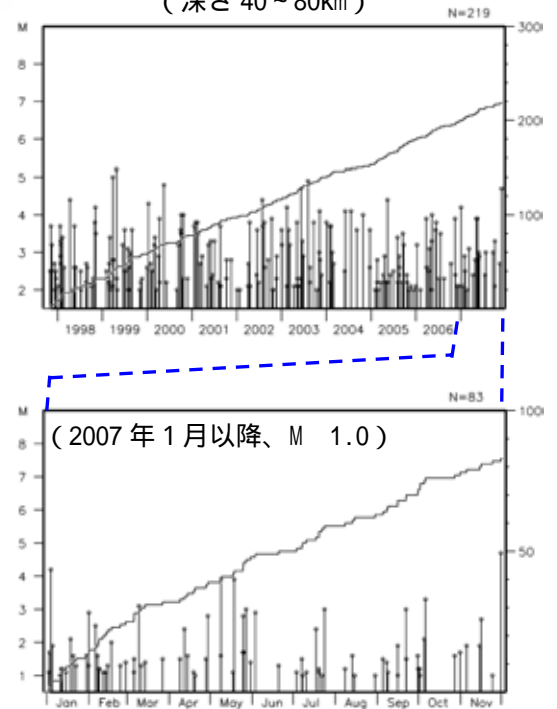
(1997 年 10 月 1 日 ~ 2007 年 11 月 30 日、
深さ 0 ~ 120km、M 2.0)



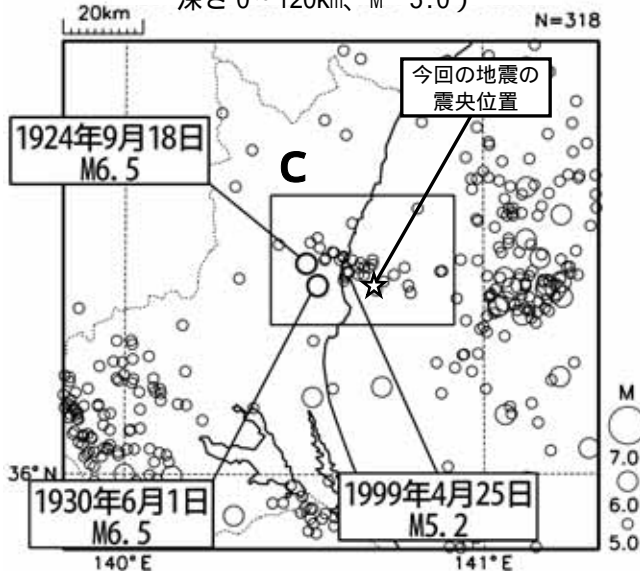
2007 年 11 月 30 日 18 時 36 分に茨城県沖の深さ 53km で M4.7 (最大震度 4) の地震が発生した。発震機構は、西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した地震である。今回の地震の震源付近は地震活動の比較的活発な領域であり、M4.0 以上の地震が度々発生している。

1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近では、M5.0 以上の地震が数年に 1 回程度発生していたが、最近では 1999 年 4 月 25 日の M5.2 (最大震度 4) の地震以降、M5.0 以上の地震は発生していない。

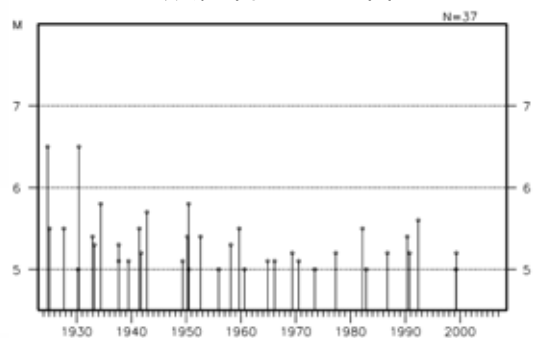
領域 b 内の M - T 図、回数積算図
(深さ 40 ~ 80km)



震央分布図 (1923 年 8 月 1 日 ~ 2007 年 11 月 30 日、
深さ 0 ~ 120km、M 5.0)



領域 c 内の M - T 図



近畿・中国・四国地方の地震活動

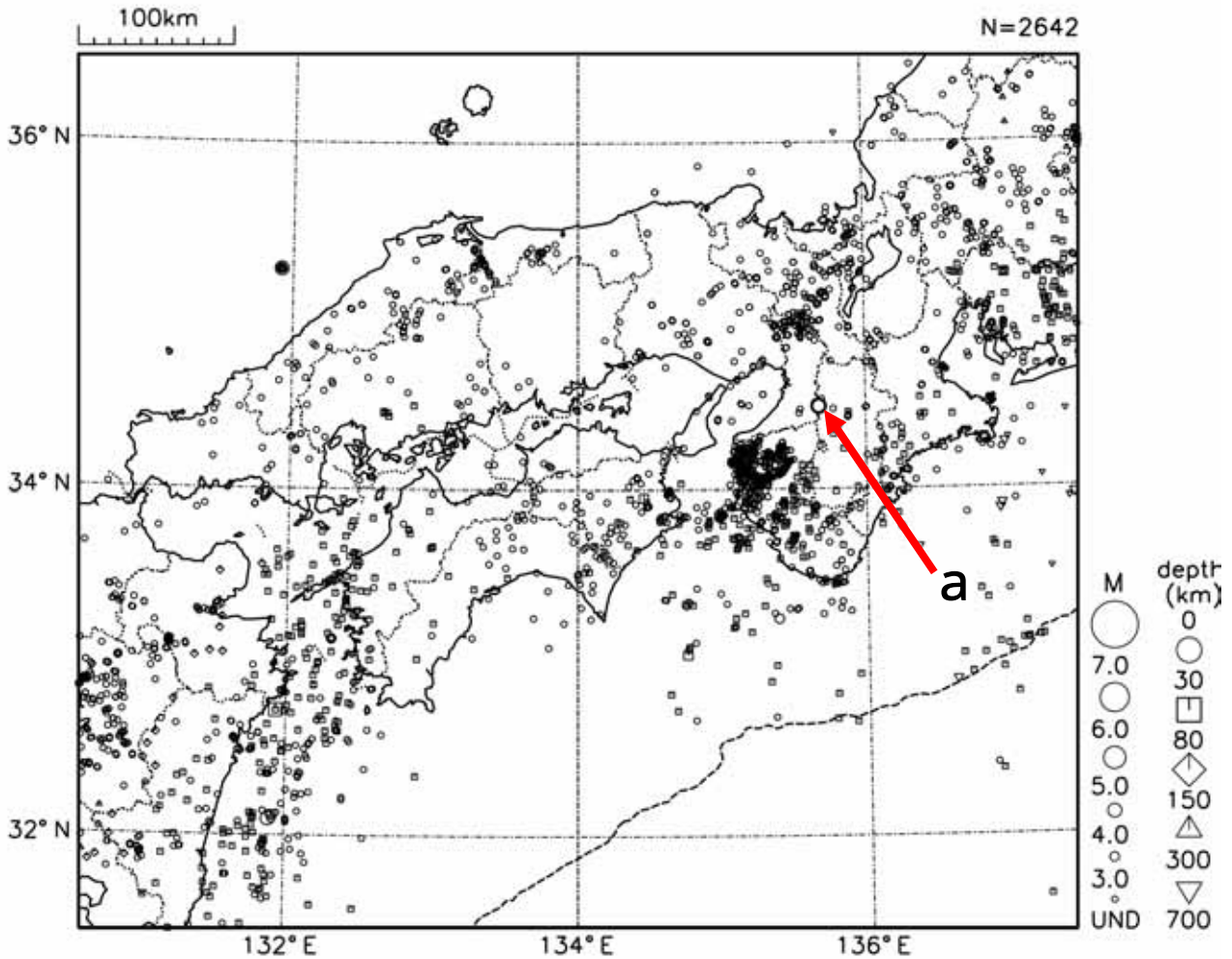


図6 近畿・中国・四国地方の震央分布図（2007年11月1日～11月30日）

[概況]

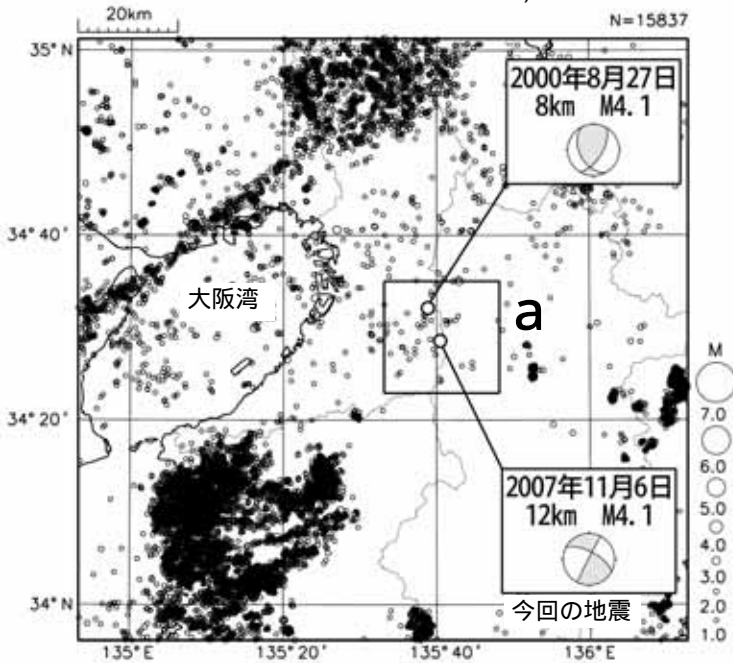
11月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は13回（10月は20回）であった。11月中の主な活動は次のとおりである。

6日10時01分、大阪府南部の深さ12kmでM4.1の地震（図6中のa）があり、大阪府と奈良県で震度3を観測したほか、近畿地方と三重県で震度2～1を観測した（p10を参照）。

11 月 6 日 大阪府南部〔奈良県〕の地震

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2007 年 11 月 30 日
深さ 0 ~ 30km M 1.0)



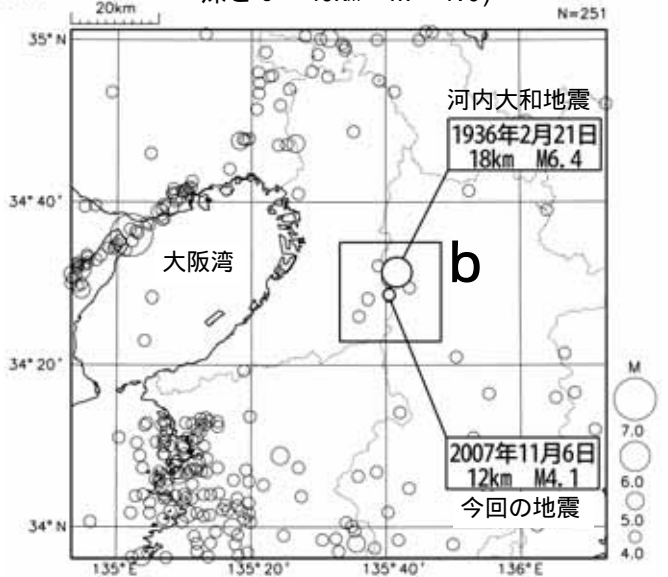
2007 年 11 月 6 日 10 時 01 分に大阪府南部の深さ 12km で M4.1 (最大震度 3) の地震が発生した。発震機構は、東北東 - 西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。

この地震の震央付近 (領域 a) では、今回の地震以降目立った活動はみられなかった。

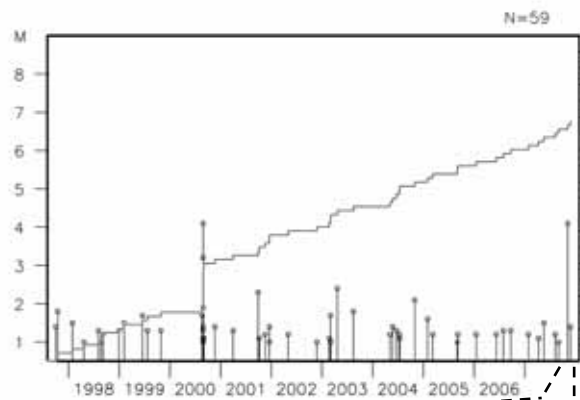
1923 年 8 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近 (領域 b) では、1936 年 2 月 21 日に M6.4 の地震 (河内大和地震) が発生し、死者 9 人の被害があった (被害は新編日本被害地震総覧による)。

震央分布図

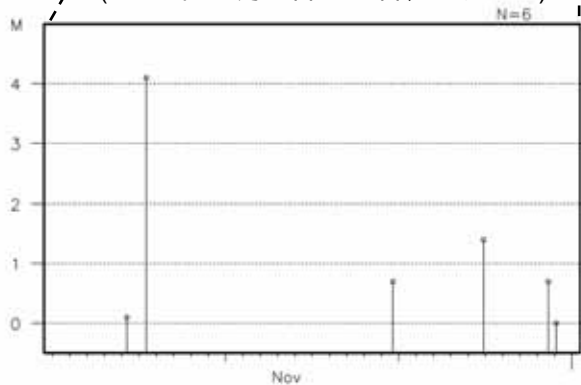
(1923 年 8 月 1 日 ~ 2007 年 11 月 30 日
深さ 0 ~ 40km M 4.0)



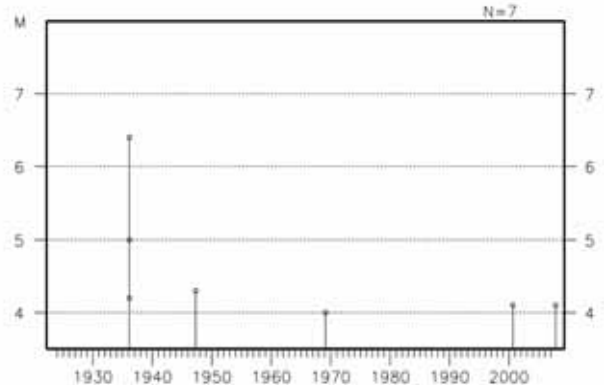
領域 a 内の M - T 図、回数積算図



領域 a 内の M - T 図
(2007 年 11 月 1 日 ~ 30 日、M すべて)



領域 b 内の M - T 図



九州地方の地震活動

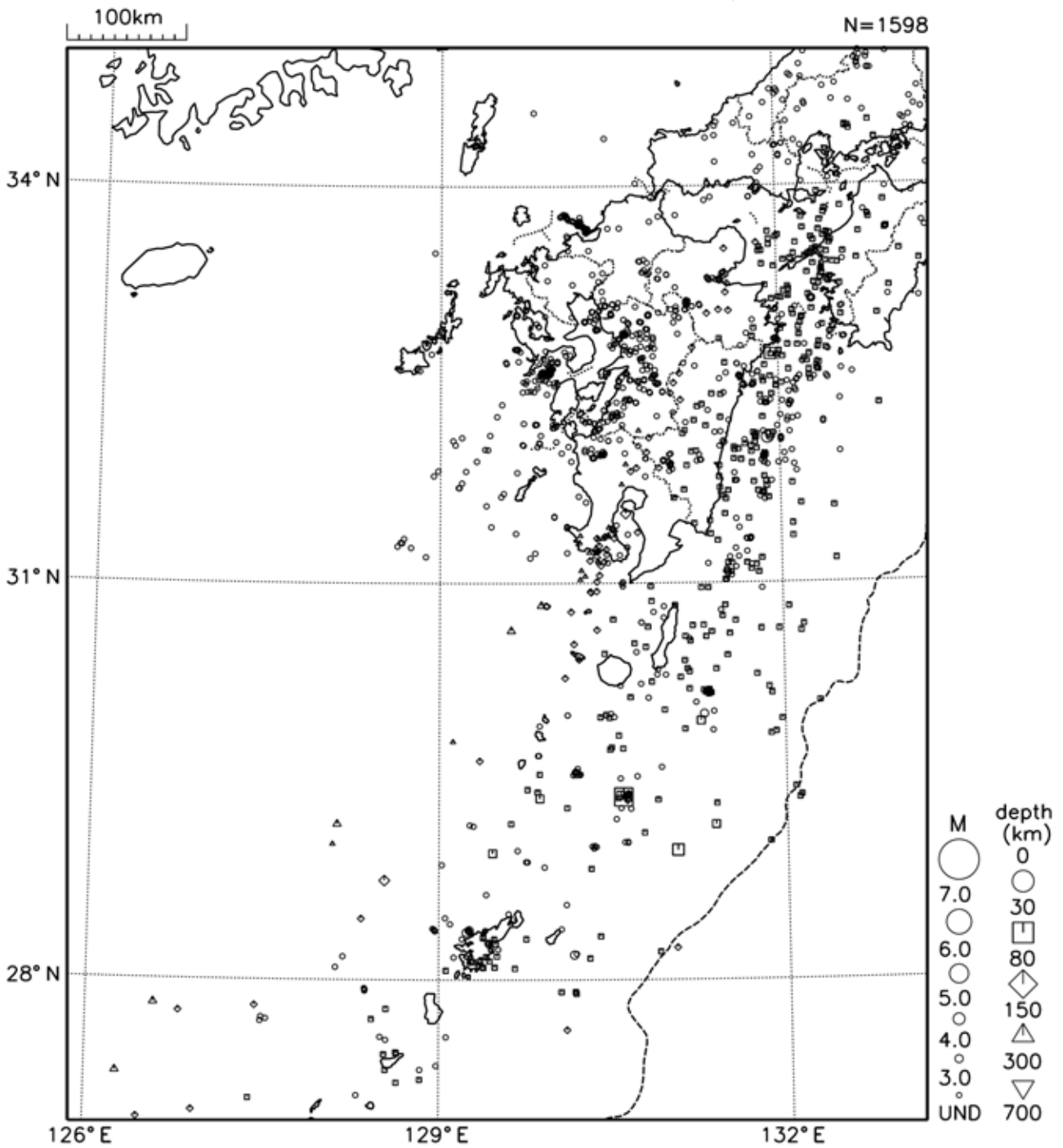


図7 九州地方の震央分布図（2007年11月1日～11月30日）

[概況]

11月に九州地方で震度1以上を観測した地震は16回（10月は37回）であった。
11月中、特に目立った活動はなかった。

沖縄地方の地震活動

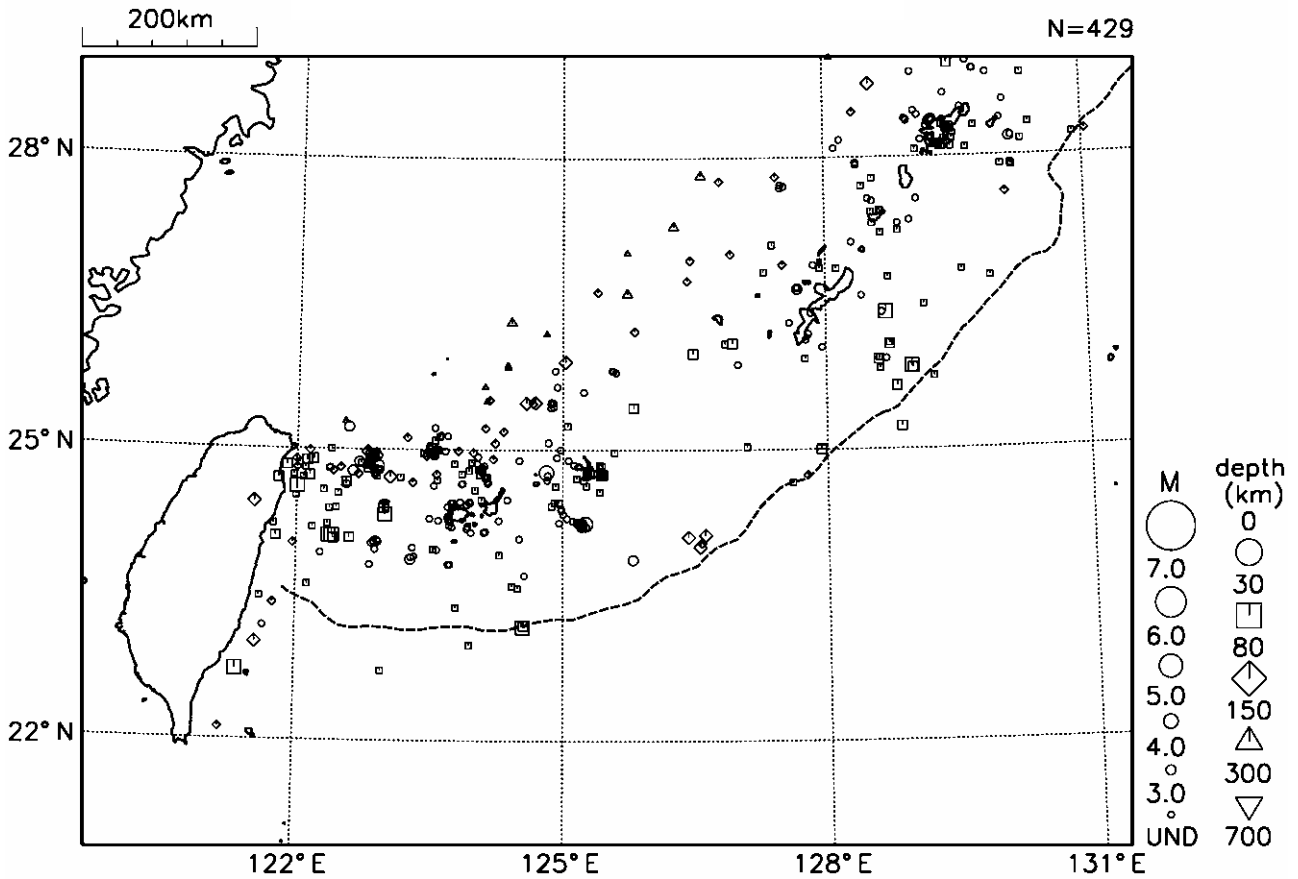


図 8 沖縄地方の震央分布図（2007 年 11 月 1 日～11 月 30 日）

【概況】

11 月に沖縄地方で震度 1 以上を観測した地震は 6 回（10 月は 4 回）であった。
11 月中、特に目立った活動はなかった。

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

[概況]

11 月 12 日ごろから静岡県西部の地殻内でまとまった地震活動が発生している。

[地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会検討結果]

11 月 26 日に気象庁において第 258 回地震防災対策強化地域判定会委員打合せ会(定例会)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地震・地殻活動」として次のコメントを発表した(図 3 ~ 図 7)

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくような変化は観測されていません。

全般的には顕著な地震活動はありません。静岡県中部ではプレート内で通常より活動レベルが低く、地殻内ではやや高い状態になっていますが、その他の地域では概ね平常レベルです。

東海地域及びその周辺の地殻変動には注目すべき特別な変化は観測されていません。

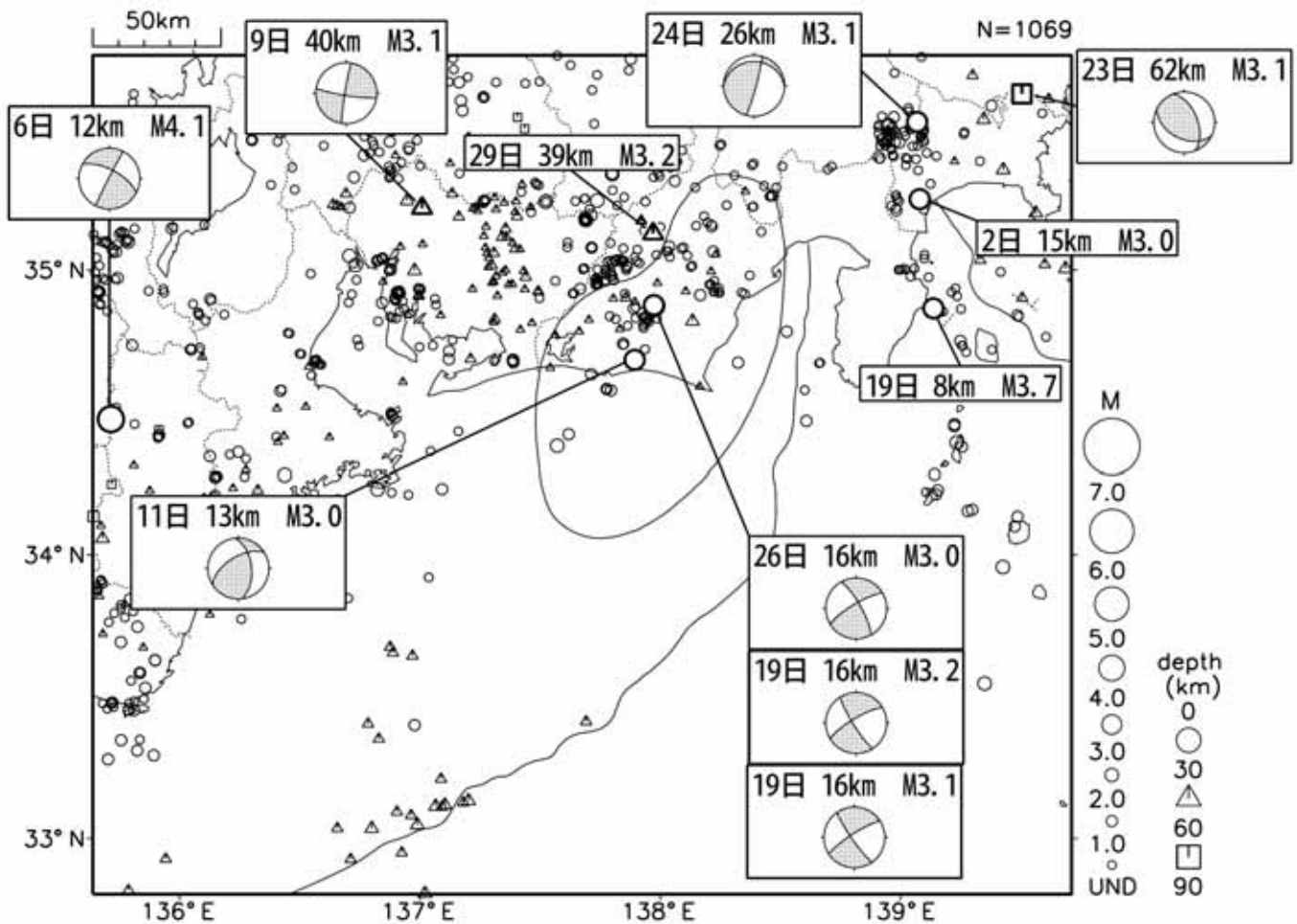


図1 震央分布図(2007年11月1日~30日:深さ90km以浅、Mすべて。M3.0以上の地震に「日、深さ、M」を付けた。すぐ下の図はP波初動による発震機構(下半球投影)。図中のナス型の領域は東海地震の想定震源域。)

2日10時26分、神奈川県西部の深さ15kmでM3.0の地震があり、最大震度1を観測した。フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。この震源付近では、10月1日にM4.9の地震が発生し、最大震度5強を観測している。

6日10時01分、大阪府南部の深さ12kmでM4.1の地震があり、最大震度3を観測した。発震機構は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、陸域の地殻内で発生した地震である(p10を参照)。

9日11時31分、愛知県西部の深さ40kmでM3.1の地震が発生した。発震機構は北東-南西方向に張力軸を持つ横ずれ断層型で、フィリピン海プレート内で発生した地震である。

11日02時32分、静岡県西部の深さ13kmでM3.0の地震があり、最大震度1を観測した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ型で、陸域の地殻内で発生した地震である。

12日頃から静岡県西部の深さ約16kmでまとまった地震活動が発生している。11月19日からはM3.0以上の地震が発生するようになった。最大は12月2日06時40分に発生したM3.6の地震で、最大震度2を観測した（12月4日現在）。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型で、陸域の地殻内で発生した地震である。（p15を参照）

19日11時58分、伊豆半島東方沖の深さ8kmでM3.7の地震が発生し、最大震度3を観測した。

23日17時14分、神奈川県東部の深さ62kmでM3.1の地震があり、最大震度1を観測した。発震機構は北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。

24日06時36分、神奈川県西部の深さ26kmでM3.1の地震があり、最大震度2を観測した。発震機構は西北西-東南東に圧力軸を持つ型で、フィリピン海プレートの沈み込みに伴う地震である。

29日01時01分、静岡県西部の深さ39kmでM3.2の地震があり、最大震度1を観測した。フィリピン海プレート内で発生した地震である。

注：本文中の番号は、図1中の数字に対応する。

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」(図1)と「固着域」(図3)

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ除去」(図3と図4)

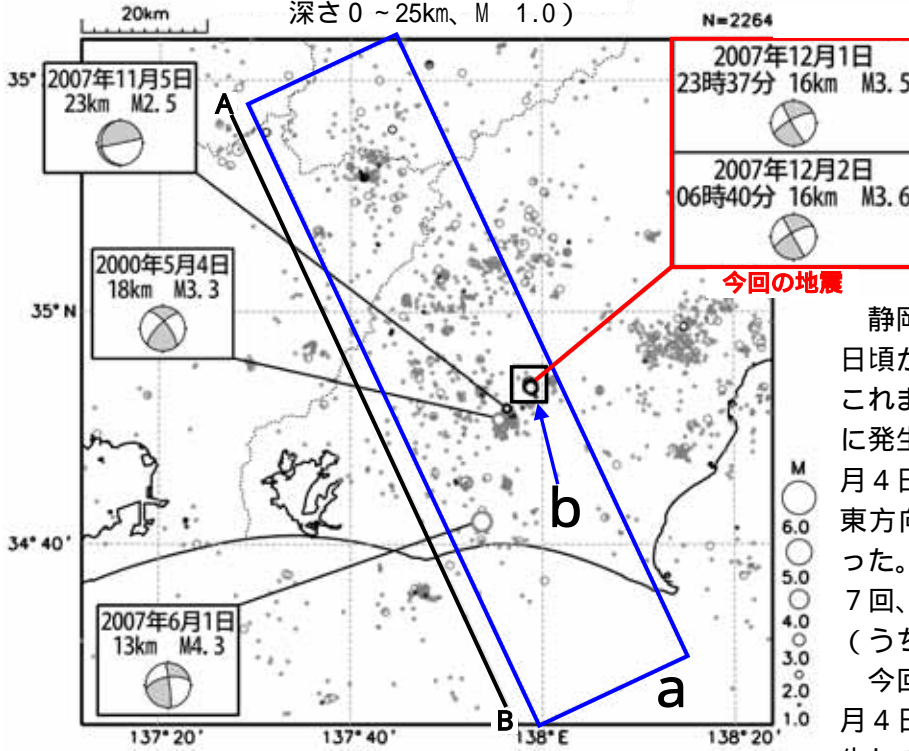
地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的な群(クラスタ)で、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。震央距離が3km以内、発生時間差が7日以内の地震をクラスタと見なし、最大地震で代表させている。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年(1978年)12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域をあらかじめ「地震防災対策強化地域(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、あらかじめ地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成14年(2002年)4月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる173市町村(平成19年4月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード8クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度6弱以上(一部地域では震度5強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。気象庁では東海地震の直前の前兆現象を捕らえるため、地震、地殻変動等の観測データを常時監視している。

静岡県西部の地震活動

震央分布図

(1997 年 10 月 1 日 ~ 2007 年 12 月 4 日、
深さ 0 ~ 25km、M 1.0)

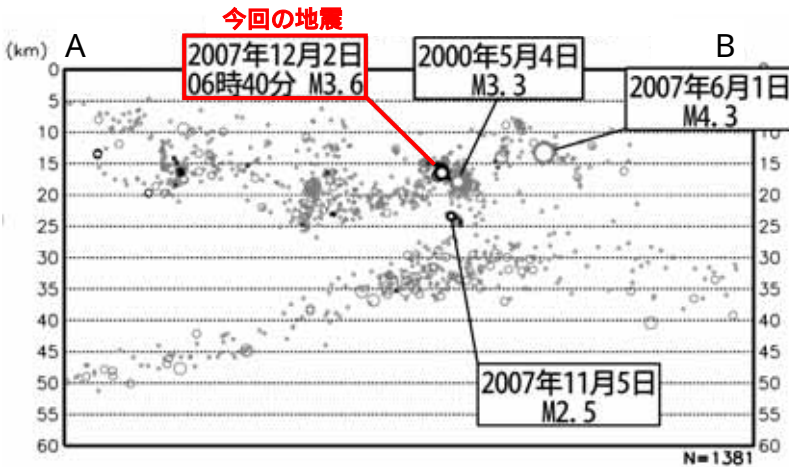


今回の地震

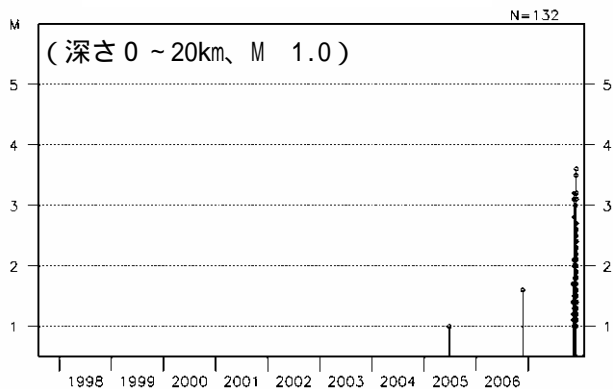
静岡県西部の地殻内で、2007 年 11 月 12 日頃からまとまった地震活動が発生した。これまでの最大は、12 月 2 日 06 時 40 分に発生した M3.6 (最大震度 2) の地震 (12 月 4 日現在) で、発震機構は西北西 - 東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であった。12 月 4 日までに M3.0 以上の地震が 7 回、震度 1 以上を観測した地震が 13 回 (うち最大震度 2 が 5 回) 発生している。

今回の地震の震源付近には、2000 年 5 月 4 日に M3.3 (最大震度 1) の地震が発生している活動域があるが、今回の活動はそこからやや北東に離れた場所で発生している。

領域 a 内の断面図 (深さ 0 ~ 60km、A - B 投影)



領域 b 内の M - T 図



領域 b 内の M - T 図、回数積算図

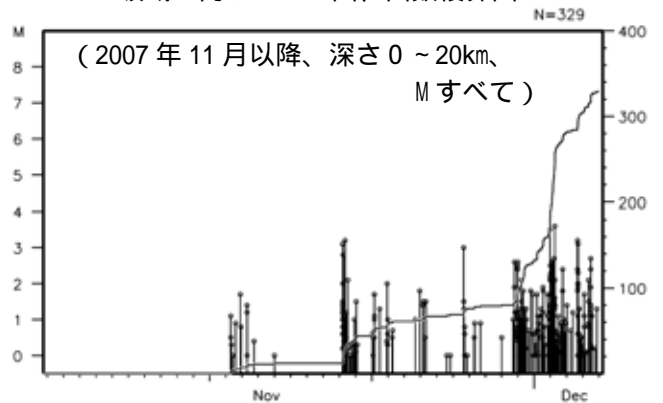


図 2 静岡県西部の地震活動

東海地域の地震活動指数 (クラスタを除いた地震回数による)

2007年11月20日 現在

	① 固着域		② 愛知県		③ 浜名湖			④ 駿河湾
	地殻内	フィリ ピン海 プレート	地殻内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレート内			全域
					西側	全域	東側	
短期活動指数	7	3	8	5	3	1	1	1
短期地震回数 (平均)	12 (6.31)	3 (5.90)	25 (13.23)	16 (14.08)	1 (2.46)	1 (5.91)	0 (3.45)	1 (6.06)
中期活動指数	7	4	8	4	2	3	4	0
中期地震回数 (平均)	29 (18.93)	18 (17.69)	61 (39.68)	40 (42.24)	2 (4.93)	8 (11.82)	6 (6.90)	3 (12.12)

* Mしきい値： M \geq 1.1：固着域、愛知県、浜名湖、M \geq 1.4：駿河湾

* クラスタ除去：震央距離が Δr 以内、発生時間差が Δt 以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

$\Delta r=3\text{km}$ 、 $\Delta t=7$ 日：固着域、愛知県、浜名湖

$\Delta r=10\text{km}$ 、 $\Delta t=10$ 日：駿河湾

* 対象期間： 短期：30日間（固着域、愛知県）、90日間（浜名湖、駿河湾）

中期：90日間（固着域、愛知県）、180日間（浜名湖、駿河湾）

* 基準期間： 1997年－2001年（5年間）：固着域、愛知県、1998年－2000年（3年間）：浜名湖

1991年－2000年（10年間）：駿河湾

[各領域の説明]

① 固着域：固着していると考えられる領域。

② 愛知県：フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖：固着域の縁。長期的スロースリップ（ゆっくりすべり）が発生する場所であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾：フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

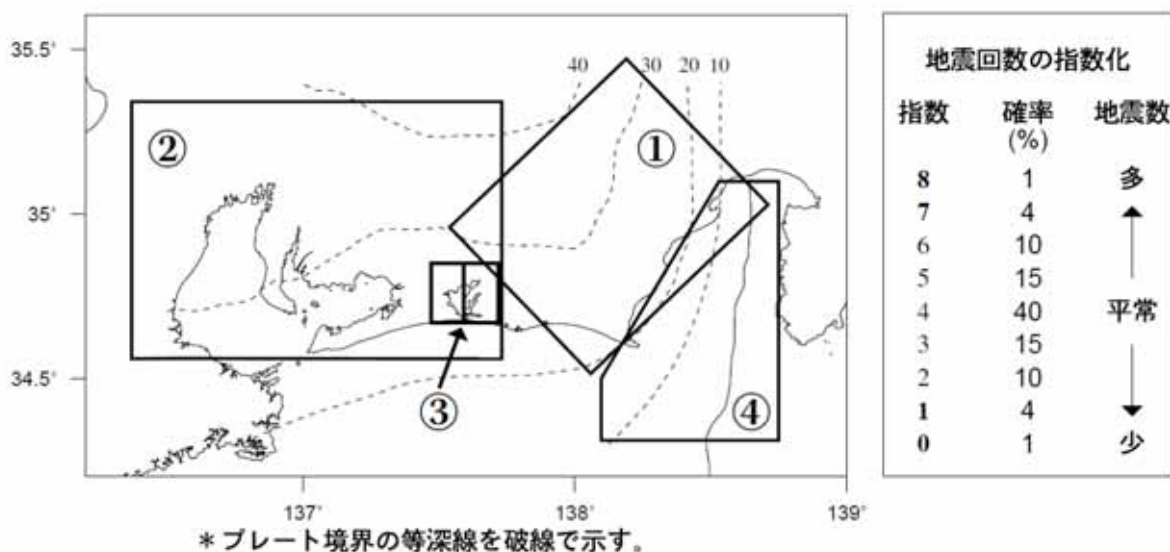


図3 東海地域の地震活動指数

固着域と愛知県の地殻内で活動指数が高く、浜名湖と駿河湾で低かった他は、ほぼ平常の活動であった。

浜名湖（フィリピン海プレート内）

1995/1/1~2007/11/20 M \geq 1.1 *クラスタ除去したデータ

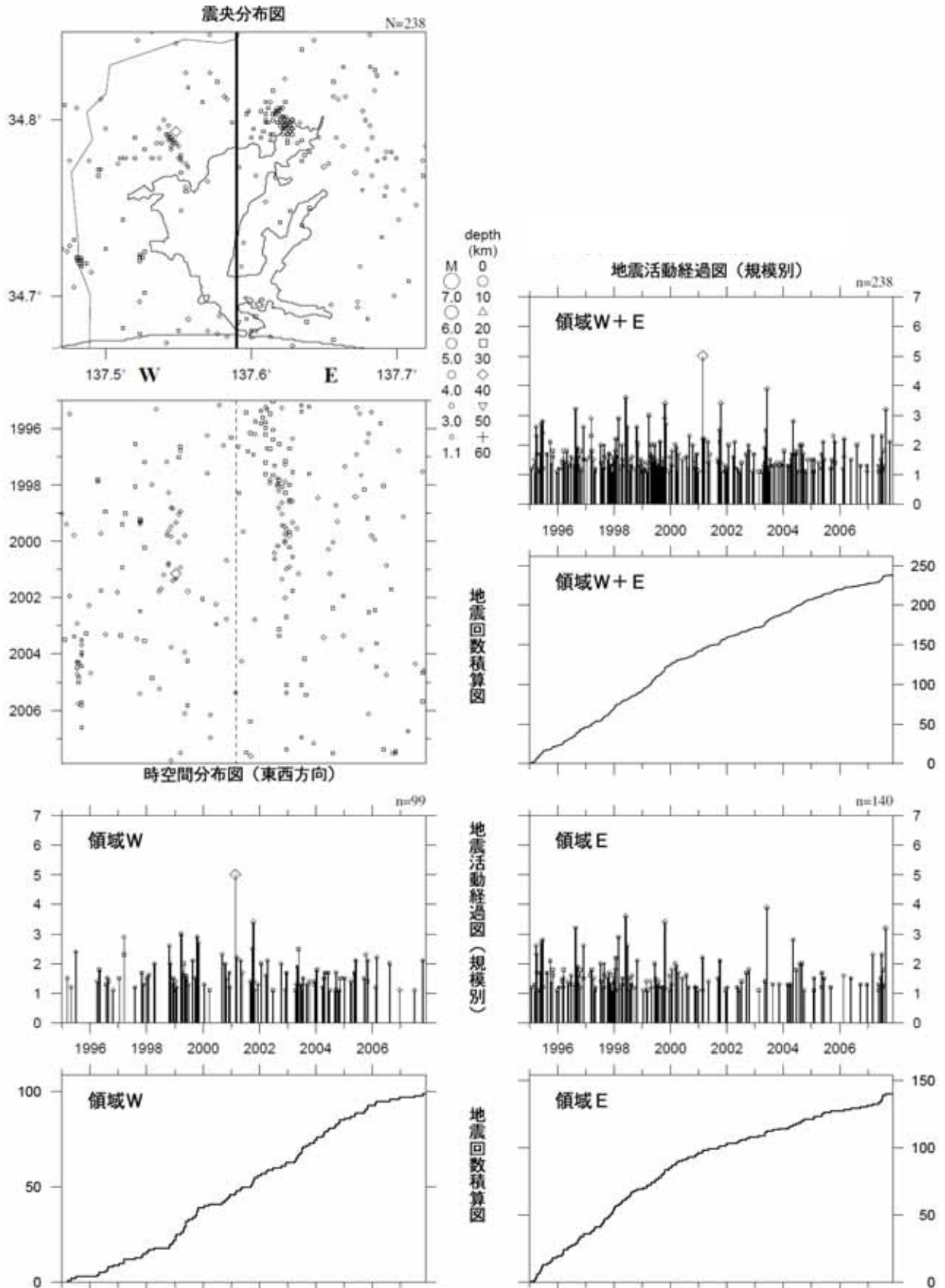


図4 浜名湖付近のフィリピン海プレート内の地震活動

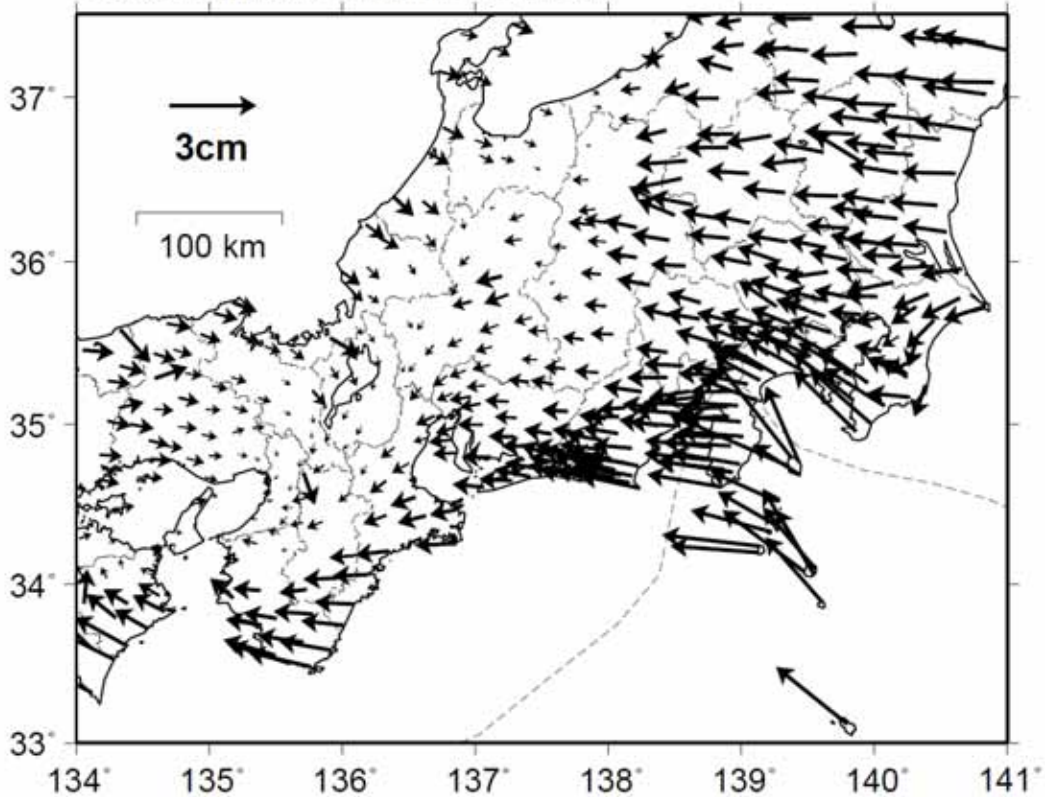
領域Eでは2000年終わりごろからの活動の低下が継続していたが、2007年7月～9月ごろにかけて活動が回復した。その後は再び低下している。領域Wは2006年以降、活動が低下した状況である。

東海地方の最近の地殻変動（水平変動）【大湊固定】

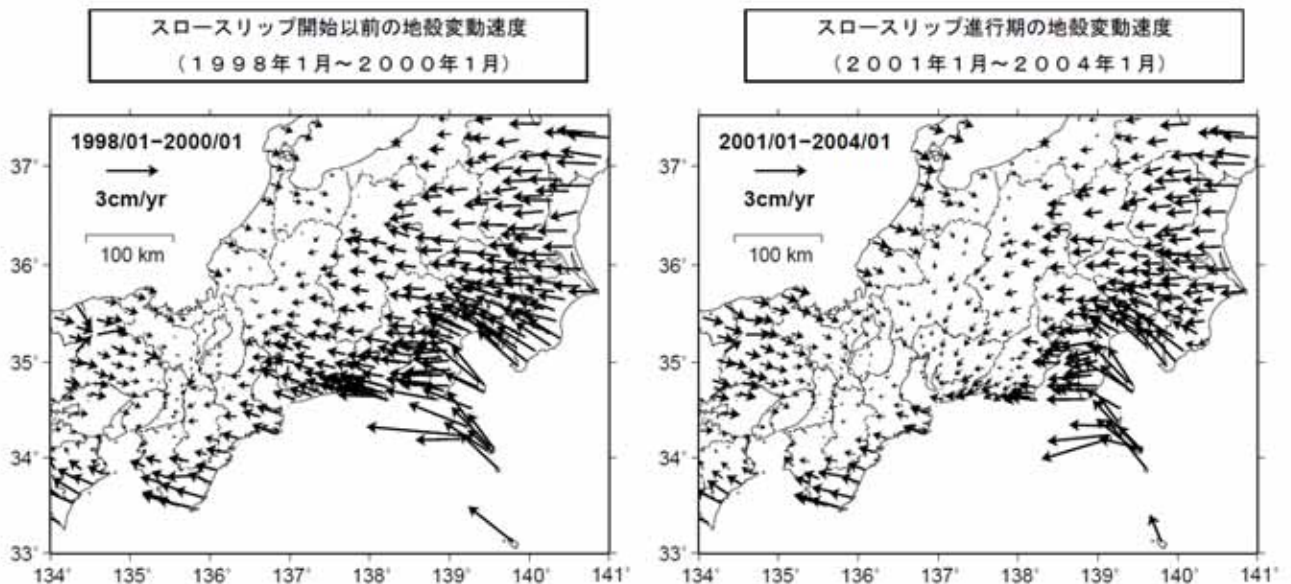
（ 2006 年 10 月～ 2007 年 10 月）

基準期間：2006/10/25 - 2006/11/3 [F2：最終解]

比較期間：2007/10/25 - 2007/11/3 [F2：最終解]



- ・ 2007年3月25日に発生した能登半島地震による地殻変動の影響は取り除いている。
- ・ 2007年7月16日に発生した新潟県中越沖地震による地殻変動の影響は取り除いている（暫定）。

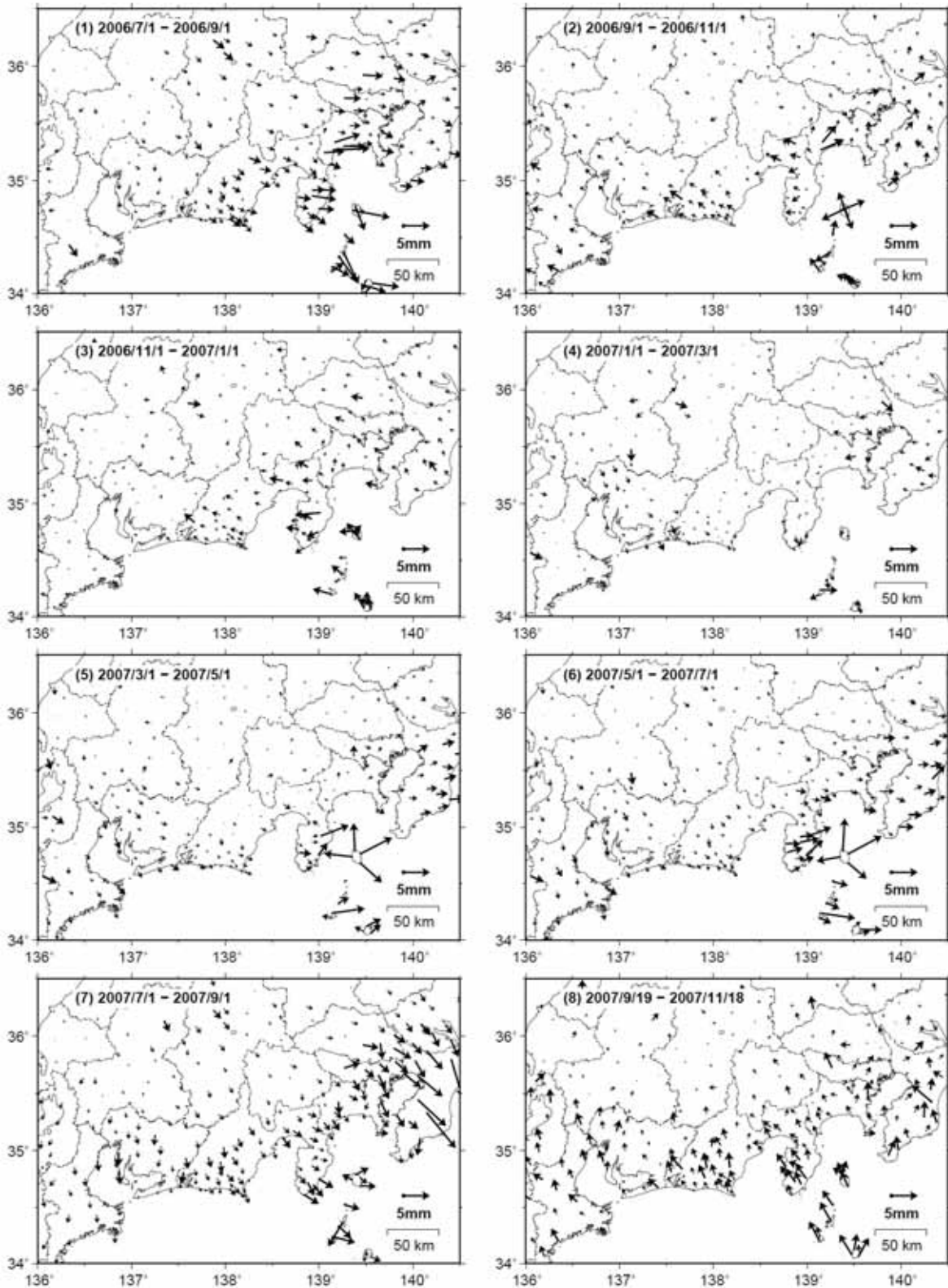


国土地理院資料

図5 国土地理院のGPS観測結果による東海地域の非定常的地殻変動

上図は、最近のGPS観測点が1年前と比べて水平方向にどの程度動いたかを示したものである。（最近：2007年10月25日～2007年11月3日、新潟県のGPS観測点大湊を固定。）東海地方に西～北西方向に変動する領域が見られるが、これは下左図の、スロースリップ（ゆっくり滑り）開始以前の定常的な状態と似ている。

2ヶ月ごとの東海非定常地殻変動（水平変動）【大湊固定】



- ・平滑化した非定常地殻変動について、2ヶ月ごとの変動量を表示している。
- ・(5)は、2007年3月25日に発生した熊登半島地震による地殻変動の影響を取り除いている。
- ・(7)は、2007年7月16日に発生した新潟県中越沖地震による地殻変動の影響を取り除いている（暫定）。

【年周推定（1998.0-2000.0）】国土地理院資料

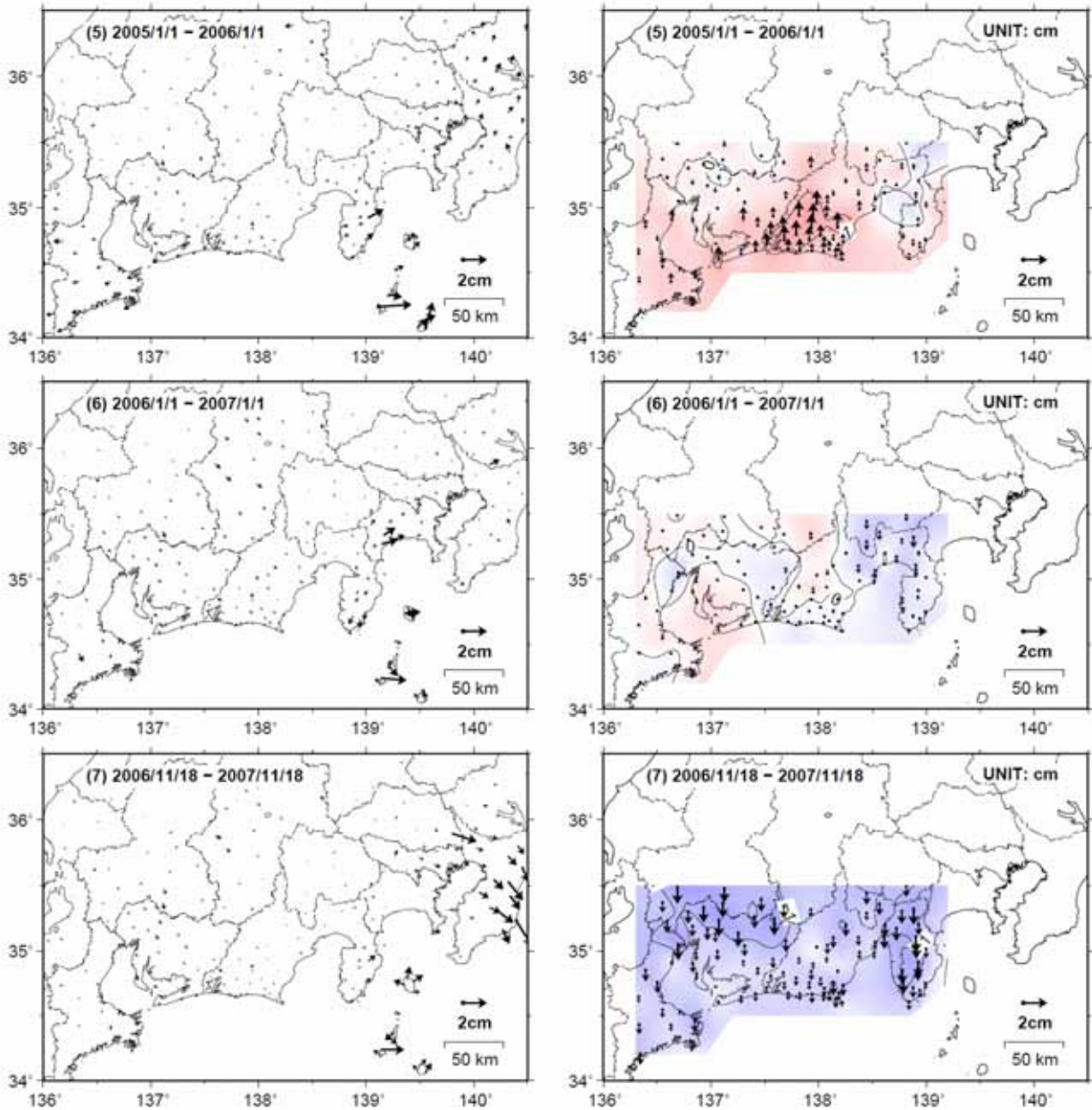
図6 国土地理院のGPS観測結果による2ヶ月間で見た東海非定常地殻変動
（2006年7月～2007年11月18日の水平変動）大湊固定

最近の図(8)で東海地域に見られる北北西向きのベクトルは年周変化によるものであり、ゆっくり滑りによる地殻変動は発生していないと思われる。

1 年間で見た東海非定常地殻変動 【大湊固定】

【水平変動】

【上下変動】



- ・平滑化した非定常地殻変動について、1 年間の変動量を表示している。
- ・2003 年以降の上下成分は年周/半年周成分を除去していない。
- ・(7) は、2007 年 3 月 25 日に発生した能登半島地震による地殻変動の影響を取り除いている。
- ・(7) は、2007 年 7 月 16 日に発生した新潟県中越沖地震による地殻変動の影響を取り除いている（暫定）。

【年周推定（1998.0-2000.0）】国土地理院資料

図 7 国土地理院の GPS 観測結果による 1 年間で見た東海非定常地殻変動

（2005 年、2006 年、最近 1 年間の水平変動と上下変動）大湊固定

ゆっくり滑りが停止した後の 2006 年以降（(6)と(7)）は、水平変動が小さく、浜名湖周辺の顕著な隆起も見られない。

なお、各図の番号は(1)2001 年からの通し番号である。（(1)2001 年～(4)2004 年については、平成 19 年 10 月地震・火山月報（防災編）p25 を参照。）

日本の主な火山活動

平成 19 年（2007 年）11 月の主な火山活動は次のとおりである。

【噴火した火山】

桜 島 [比較的静穏な噴火活動（火山活動度レベル 2 ）]

南岳山頂火口でごく小規模な噴火が時々発生した。

諏訪之瀬島 [活発な状況（火山活動度レベル 3 ）]

11 月 29 日～12 月 2 日（期間外）に御岳火口で爆発的噴火が発生したほか、小規模な噴火が時々発生した。

【活発もしくはやや活発な状況の火山】

樽前山 [やや活発な状況]

A 火口及び B 噴気孔群は依然として高温の状態が続いていると推定される。

三宅島 [やや活発な状況]

多量の火山ガス放出が続いている。

硫黄島 [やや活発な状況]

国土地理院の観測によると、島全体が大きく隆起する地殻変動が続いている。

福徳岡ノ場 [やや活発な状況]

14 日に第三管区海上保安本部が行った上空からの観測によると、火山活動によるとみられる変色水が確認された。

薩摩硫黄島 [やや活発な状況（火山活動度レベル 2 ）]

噴煙活動はやや活発で、火山性地震のやや多い状態が続いている。

口永良部島 [やや活発な状況（火山活動度レベル 2 ）]

火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

その他の火山は静穏な状況が続いている。

上記は 11 月の火山活動評価である。気象庁は平成 19 年 12 月 1 日（期間外）より噴火警報及び噴火予報の発表を開始、16 火山について噴火警戒レベルを導入した。それに伴い、平成 19 年 12 月 1 日に全国の活火山に噴火警報及び噴火予報を発表した。噴火警報及び噴火予報の発表状況は以下のとおり。なお、噴火警戒レベル導入に伴い、火山活動度レベルは廃止した。

火口周辺警報

[噴火警戒レベル 2（火口周辺規制）]: 桜島、薩摩硫黄島、口永良部島、諏訪之瀬島

[火口周辺危険]: 三宅島、硫黄島

噴火警報（周辺海域）

[周辺海域警戒]: 福徳岡ノ場

噴火予報

[噴火警戒レベル 1（平常）]: 樽前山、北海道駒ヶ岳、岩手山、吾妻山、草津白根山、浅間山、富士山、伊豆大島、九重山、阿蘇山、雲仙岳、霧島山（御鉢、新燃岳）

[平常]: 上記以外の火山

各火山の 11 月の活動解説

【北海道地方】

アトサヌプリ 【静穏な状況】

6 日に行った現地調査では、アトサヌプリ溶岩ドームの噴気の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなく、火山活動は静穏な状況であった。

1) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を感じて温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合がある。

雌阿寒岳 【静穏な状況】

地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

大雪山 【静穏な状況】

7 日に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、旭岳地獄谷爆裂火口の噴気の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなく、火山活動は静穏な状況であった。

十勝岳 【静穏な状況】

7 日に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、62-2 火口やその周辺の火口の噴煙の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

樽前山 【やや活発な状況】

13 日に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、山頂溶岩ドーム及びその周辺の火口や地熱域の状況に変化はなかった。

A 火口及び B 噴気孔群は、高温の状態が続いていると推定される。火山活動はやや活発な状況で経過しており、火口周辺では注意が必要である。

なお、地震活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなかった。

倶多楽 【静穏な状況】

10 月 30 日（前期間）及び 11 月 2 日に行った現地調査及び 13 日に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、日和山、地獄谷、大湯沼及び大正地獄の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。GPS 繰り返し観測では特段の変化は認められなかった。登別市によると、大正地

獄でごく小規模な熱湯噴出が時々見られたが、地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

有珠山 【静穏な状況】

13 日に行った上空からの観測（北海道開発局の協力による）では、西山西麓火口群及び山頂火口原の噴気の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。地震活動及び噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏な状況で経過している。

北海道駒ヶ岳 【静穏な状況】

GPS 連続観測ではわずかな山体膨張が継続し、昭和 4 年火口では、2003 年 9 月以降見られている弱い噴気が時々観測されたが、地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

恵山 【静穏な状況】

12～14 日に行った現地調査では、溶岩ドーム西側の噴気の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。GPS 繰り返し観測では、特段の変化は認められなかった。地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

【東北地方】

岩木山 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

岩手山 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

秋田駒ヶ岳 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

栗駒山 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

吾妻山 【静穏な状況（火山活動度レベル 1）】

10 月 30 日～31 日（前期間）に大穴火口周辺で行った GPS 繰り返し観測及び山体での GPS 連続観測では特段の変化は認められなかった。

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

安達太良山 あだたらやま 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

磐梯山 ばんだいざん 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

【関東・中部地方、伊豆・小笠原諸島】

那須岳 なすだけ 【静穏な状況】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

草津白根山 くまつしらねざん

【静穏な状況（火山活動度レベル1）】

7～8日に行った現地調査では、湯釜北方斜面の噴気温度や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

22日から23日にかけて湯釜の南側のごく浅いところを震源とする振幅の小さな火山性地震が一時的にやや増加したが、その他の観測データに特段の変化は認められなかった。噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

浅間山 あさまやま 【静穏な状況（火山活動度レベル1）】

噴煙活動はやや活発な状態が続いており、噴煙高度は火口縁上100～200mで推移した。

8日及び26日に行った現地調査では、二酸化硫黄放出量²⁾は一日あたり40～200トンで、やや少ない状態が続いている。

地震活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

2) 紫外線差分吸収分光計（DOAS）による。DOASは、紫外線のある波長帯の二酸化硫黄の吸収を利用して、二酸化硫黄濃度を測定する機器。

新潟焼山 にいがたやばやま 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、新潟県土木部砂防課の焼山温泉監視カメラでは噴煙活動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

御嶽山 おんたけざん 【静穏な状況】

地震活動、噴気活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

白山 はくざん 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、国土交通省金沢河川国道事務所の土砂災害監視用カメラでは山頂部に噴気は認められず、火山活動は静穏に経過している。

富士山 ふじざん 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

伊豆東部火山群 いずとうぶかざんぐん 【静穏な状況】

19日に伊東市城ヶ崎の沖合4km付近の深さ約5～8kmを震源とする地震が一時的にやや増加した。最大の地震は11時58分に発生したマグニチュード3.7で、東伊豆町で震度3を観測した。しかし、火山性微動及び低周波地震は観測されず、地殻変動にも特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

伊豆大島 いずおおしま

【静穏な状況（火山活動度レベル1）】

GPS、光波距離計³⁾及び体積歪計⁴⁾による連続観測では、地下深部へのマグマ注入によると考えられる島全体の膨張傾向が引き続き見られている。

26日に行った現地調査では、三原山山頂火口内及びその周辺に引き続き弱い噴気が認められた。三原山山頂火口内の中央火孔の温度や地表面温度分布¹⁾に変化はなかった。

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

3) レーザーなどを用いて山体に設置した反射鏡までの距離を測定する機器。山体の膨張や収縮による距離の変化を観測している。

4) センサーで周囲の岩盤から受ける力による体積の変化をとらえ、岩石の伸びや縮みを精密に観測する機器。火山体直下へのマグマの注入等により変化が観測される。

三宅島 みやけじま 【やや活発な状況】

12日、15日及び21日に行った現地調査では、二酸化硫黄放出量²⁾は一日あたり1,400～2,500トンで、依然として多量の火山ガス放出が続いている。また三宅村の火山ガス濃度観測によると、山麓でたびたび高濃度の二酸化硫黄が観測されている。

山頂火口直下を震源とする火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

噴煙高度は火口縁上概ね200mで推移した。地磁気連続観測⁵⁾では、山体内部の温度低下を示す変化が鈍化しながらも続いている。

GPS連続観測では、山体浅部の収縮が徐々に小さくなりながら継続している。

火山活動はやや活発な状況で経過しており、多量の火山ガスの放出は当分継続すると考えられる。風下にあたる地区では火山ガスに対する警戒が必要である。また、雨による泥流にも注意が必要である。

5) プロトン磁力計による観測。火山は磁石のように磁気を帯びている。火山体内部で温度上昇があると、山頂火口の北側で全磁力値が増加し、南側で減少がみられる。

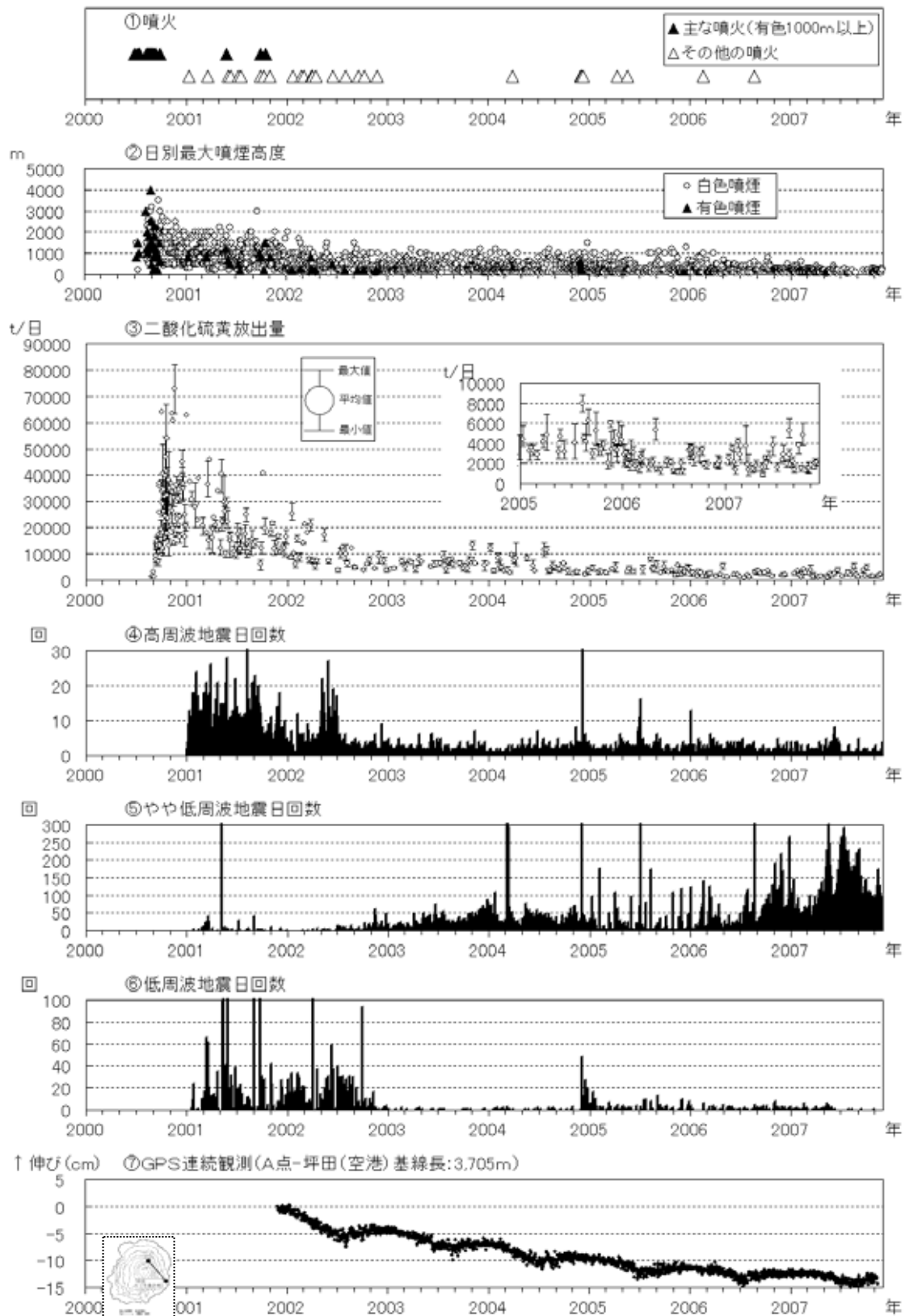


図 1 三宅島 最近の火山活動の推移（2000 年 1 月～2007 年 11 月）

は、海上保安庁、陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、東京消防庁及び警視庁の協力を得て作成。
、及び は、地震の種類別に計数を開始した 2001 年 1 月 1 日からのデータを掲載

八丈島 はちじょうしま 【静穏な状況】

地震活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

硫黄島 いおうとう 【やや活発な状況】

国土地理院及び防災科学技術研究所の観測によると、島内の地震活動は落ち着いた状態で経過しているが、島全体が大きく隆起する地殻変動は、鈍化したものの現在も継続している。

火山活動はやや活発な状況が続いており、従来から小規模な水蒸気爆発が見られていた領域では、今後も注意が必要である。

気象庁は平成 19 年 11 月 22 日より、硫黄島の火山名の呼称を「いおうじま(Iojima)」から「いおうとう(Ioto)」に変更した。

福徳岡ノ場 ふくとくおかのば 【やや活発な状況】

14 日に第三管区海上保安本部が行った上空からの観測によると、火山活動によると考えられる変色水が確認された。

【九州地方及び南西諸島】

九重山 くじゅうざん 【静穏な状況（火山活動度レベル 1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

阿蘇山 あそざん 【静穏な状況（火山活動度レベル 1）】

7 日、13 日、22 日及び 26 日に行った現地調査では、中岳第一火口の湯だまりの湯量や表面温度¹⁾に特段の変化はなかった。中岳第一火口南側火口壁の一部の噴気孔では引き続き赤熱現象が確認された。

7 日に行った現地調査では、二酸化硫黄放出量²⁾は一日あたり 100～200 トンで、やや少ない状態が続いている。

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動や地磁気⁵⁾に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

なお、阿蘇火山防災会議協議会の火山ガス濃度観測によると、中岳第一火口付近ではときどき高濃度の二酸化硫黄が観測されており、中岳第一火口付近では引き続き火山ガスに対する注意が必要である。

雲仙岳 うんせんだけ 【静穏な状況（火山活動度レベル 1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で、地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

霧島山 きりしまやま **（新燃岳）** しんもえだけ

【静穏な状況（火山活動度レベル 1）】

GPS 連続観測では、新燃岳のわずかな山体膨張が継続しているが、地震活動、噴煙活動は低調な状態で、火山活動は静穏に経過している。

霧島山 きりしまやま **（御鉢）** おぼち

【静穏な状況（火山活動度レベル 1）】

地震活動、噴煙活動は低調な状態で地殻変動に特段の変化はなく、火山活動は静穏に経過している。

桜島 さくらじま

【比較的静穏な噴火活動（火山活動度レベル 2）】

南岳山頂火口でごく小規模な噴火が時々発生した。

火山性地震及び火山性微動は 2007 年 10 月末頃より消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

2 日及び 22 日に行った現地調査では、二酸化硫黄放出量²⁾は一日あたり 800～1,900 トンであった。二酸化硫黄放出量は 2007 年 6 月以降、一日あたり 500 トン前後で経過していたが、10 月頃よりやや増加し、一日あたり 1,000 トン前後となっている。

国土地理院による GPS 連続観測では、始良カルデラ（鹿児島湾奥部）の地下深部へのマグマ注入によると考えられる長期的な膨張が継続している。

長期にわたり噴火活動が継続しており、南岳山頂火口及び昭和火口から半径 2 km 以内では注意が必要である。

薩摩硫黄島 さつまいおうしま

【やや活発な状況（火山活動度レベル 2）】

硫黄岳山頂火口の噴煙活動はやや活発で、噴煙高度は火口縁上概ね 400m で推移した。

火山性地震はやや多い状態が続いている。

火山活動はやや活発な状況で経過しており、硫黄岳山頂火口周辺では注意が必要である。

口永良部島 くちのえらぶしま

【やや活発な状況（火山活動度レベル 2）】

5 日に行った現地調査では、新岳火口周辺の噴気の状況や地表面温度分布¹⁾に変化はなく、引き続き熱活動の高い状態であった。9～10 日に行った地磁気繰り返し観測⁵⁾では、引き続き新岳火口の浅い所の温度上昇を示す変化が認められた。火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

火山活動はやや活発な状況で経過しており、新岳火口周辺では注意が必要である。

なお、遠望カメラによる観測では新岳火口周辺の噴気等は観測されず、GPS連続観測、GPS繰り返し観測及び光波測距繰り返し観測³⁾では、新岳の膨張を示す地殻変動はほぼ停止した状態が続いている。

諏訪之瀬島

【活発な状況（火山活動度レベル3）】

11月29日～12月2日（期間外）に御岳火口で爆発的噴火が発生したほか、小規模な噴火が時々発生した。十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、集落（御岳の南南西約4km）で降灰が時々確認された。

火山性地震及び火山性微動は消長を繰り返しながらやや多い状態が続いている。

火山活動は活発な状況で経過しており、御岳火口から半径2km以内では注意が必要である。

資料1 2007年11月の火山情報発表状況
火山情報の発表はなかった。

資料2 過去1年間の火山活動の状況（やや活発もしくは活発な状況であった火山）
注）ここで示すレベルは火山活動度レベルである

火山名		平成18年	平成19年											
		12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
十勝岳	噴火活動													
樽前山	噴火活動													
御嶽山	噴火活動													
三宅島	噴火活動													
硫黄島	噴火活動													
福德岡ノ場	噴火活動													
霧島山（新燃岳）	噴火レベル													
霧島山（御鉢）	噴火レベル													
桜島	噴火レベル													
薩摩硫黄島	噴火レベル													
口永良部島	噴火レベル													
諏訪之瀬島	噴火レベル													

「噴火」は噴火の有無を示す。「レベル」あるいは「活動」は、火山活動度レベルが導入されている火山については火山活動度レベルを、それ以外の火山については活動評価を示す。

<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> ：噴火 ：火山活動が静穏な状況もしくは火山活動度レベル1 ：火山活動がやや活発な状況もしくは火山活動度レベル2 ：火山活動が活発な状況もしくは火山活動度レベル3 ：観測データがなく評価対象外

資料 3 全国の火山活動評価結果（平成 19 年 11 月 30 日現在）

注）最近の活動経過の欄は、火山活動度レベル導入火山（ ）にはレベル導入日からの、それ以外の火山（ ）には第 101 回火山噴火予知連絡会（平成 17 年 6 月 21 日開催）以降最初に評価を明記した火山噴火予知連絡会開催日からの活動経過を示す。ここで示すレベルは火山活動度レベルである。

（ 1 ）主な活火山

	火山名	火山活動評価（11月30日現在）	最近の活動経過
北海道地方	雌阿寒岳	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏 平成 18 年 2 月 18 日 やや活発 3 月 21 日 【噴火】活発 4 月 12 日 やや活発 5 月 25 日 静穏
	十勝岳	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 やや活発 平成 19 年 2 月 16 日 静穏
	樽前山	やや活発な状況	平成 17 年 6 月 21 日 やや活発
	倶多楽	静穏な状況	平成 18 年 2 月 28 日 静穏
	有珠山	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏
	北海道駒ヶ岳	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏
	恵山	静穏な状況	平成 17 年 11 月 2 日 静穏
東北地方	岩木山	静穏な状況	平成 19 年 10 月 16 日 静穏
	岩手山	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏
	秋田駒ヶ岳	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏
	栗駒山	静穏な状況	平成 18 年 11 月 14 日 静穏
	吾妻山	静穏な状況（レベル 1）	平成 17 年 2 月 1 日 静穏
	安達太良山	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏
	磐梯山	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏
関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	那須岳	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏
	草津白根山	静穏な状況（レベル 1）	平成 17 年 2 月 1 日 静穏（レベル 1）
	浅間山	静穏な状況（レベル 1）	平成 15 年 11 月 4 日 やや活発（レベル 2） 平成 16 年 7 月 20 日 静穏（レベル 1） 7 月 31 日 やや活発（レベル 2） 9 月 1 日 【噴火】活発（レベル 3） 平成 17 年 6 月 21 日 やや活発（レベル 2） 平成 18 年 9 月 22 日 静穏（レベル 1）
	新潟焼山	静穏な状況	平成 18 年 2 月 28 日 静穏
	御嶽山	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏 平成 19 年 1 月 19 日 やや活発 平成 19 年 5 月 25 日 静穏
	白山	静穏な状況	平成 17 年 11 月 2 日 静穏
	富士山	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏
	箱根山	静穏な状況	平成 18 年 11 月 14 日 静穏
	伊豆東部火山群	静穏な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏
	伊豆大島	静穏な状況（レベル 1）	平成 15 年 11 月 4 日 静穏（レベル 1）
	三宅島	やや活発な状況	平成 17 年 6 月 21 日 やや活発
	八丈島	静穏な状況	平成 18 年 2 月 28 日 静穏
	硫黄島	やや活発な状況	平成 17 年 6 月 21 日 静穏 平成 19 年 1 月 9 日 やや活発
	福徳岡ノ場	やや活発な状況	平成 17 年 11 月 2 日 やや活発

	火山名	火山活動評価（11月30日現在）	最近の活動経過
九州地方・ 南西諸島	九重山	静穏な状況（レベル1）	平成 17 年 2 月 1 日 静穏（レベル1）
	阿蘇山	静穏な状況（レベル1）	平成 15 年 11 月 4 日 やや活発（レベル2） 平成 16 年 1 月 14 日 【噴火（土砂噴出）】 活発（レベル3） 2 月 13 日 やや活発（レベル2） 平成 17 年 4 月 14 日 【噴火（土砂噴出）】 活発（レベル3） 5 月 13 日 やや活発（レベル2） 平成 18 年 1 月 20 日 静穏（レベル1） 3 月 24 日 やや活発（レベル2） 8 月 4 日 静穏（レベル1）
	雲仙岳	静穏な状況（レベル1）	平成 15 年 11 月 4 日 静穏（レベル1）
	霧島山 （新燃岳）	静穏な状況（レベル1）	平成 17 年 2 月 1 日 静穏（レベル1） 平成 18 年 2 月 1 日 やや活発（レベル2） 5 月 22 日 静穏（レベル1） 平成 18 年 12 月 3 日 やや活発（レベル2） 平成 19 年 1 月 9 日 静穏（レベル1）
	霧島山 （御鉢）	静穏な状況（レベル1）	平成 17 年 2 月 1 日 やや活発（レベル2） 平成 18 年 5 月 22 日 静穏（レベル1） 平成 19 年 2 月 5 日 やや活発（レベル2） 平成 19 年 3 月 5 日 静穏（レベル1）
	桜島	比較的静穏な噴火活動 （レベル2）	平成 15 年 11 月 4 日 比較的静穏な噴火活動 （レベル2） 平成 18 年 6 月 12 日 【昭和火口から噴火】 活発（レベル3） 8 月 18 日 比較的静穏な噴火活動 （レベル2）
	薩摩硫黄島	やや活発な状況（レベル2）	平成 17 年 2 月 1 日 やや活発（レベル2）
	口永良部島	やや活発な状況（レベル2）	平成 17 年 2 月 1 日 やや活発（レベル2）
	諏訪之瀬島	活発な状況（レベル3）	平成 17 年 2 月 1 日 【噴火継続】 活発（レベル3）
硫黄島	静穏な状況	平成 19 年 2 月 16 日 静穏	

（2）その他の活火山

以下の活火山では、いずれも火山活動は静穏な状況である。

	火山名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、摩周、アトサヌプリ、丸山、大雪山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、渡島大島
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、秋田焼山、八幡平、鳥海山、鳴子、肘折、蔵王山、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方 及び伊豆・小笠原諸島	高原山、日光白根山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、焼岳、アカダナ山、乗鞍岳、利島、新島、神津島、御蔵島、青ヶ島
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、鶴見岳・伽藍岳、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口之島、中之島

（補足）評価対象外の活火山

無人島：伊豆鳥島、西之島

岩礁あるいは岩：ベヨネース列岩、須美寿島、孀婦岩

海底火山：海形海山、海徳海山、噴火浅根、北福德堆、南日吉海山、日光海山、西表島北東海底火山

北方四島：茂世路岳、散布山、指白岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山

世界の主な地震

11月に世界で発生したマグニチュード(M)6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

2007年11月1日00時～11月30日24時(日本時間)

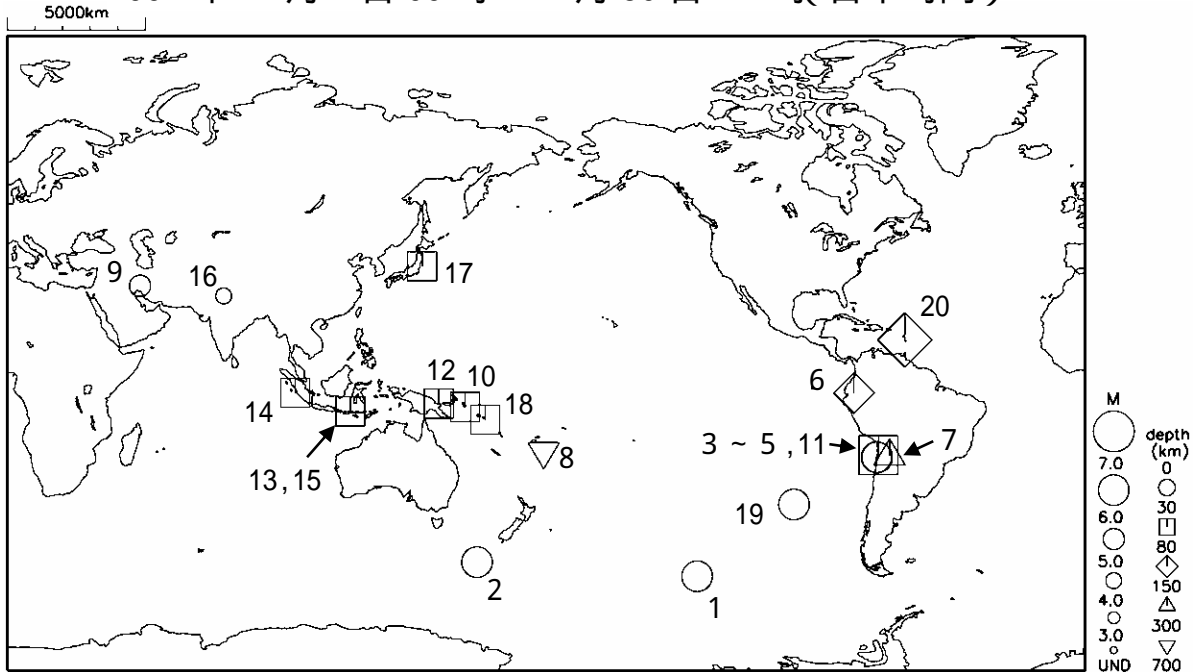


図1 2007年11月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布
 <震源要素は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による>

* : 数字は、表1の番号に対応する。

** : マグニチュードは mb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれか大きい値を用いて表示している。

*** : 日本付近で発生した地震については、震源要素及びマグニチュードは気象庁による。

表1 2007年11月に世界で発生したマグニチュード6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	月 日 時	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)
1	11月03日07時31分	S55° 28.8' W128° 48.8'		10			6.1	太平洋 - 南極海嶺	
2	11月10日10時13分	S52° 07.5' E159° 33.7'		10			6.5	マクオーリー島	
3	11月15日00時40分	S22° 13.5' W 69° 52.9'		40	6.8	7.4	7.7	チリ北部	死者2人、負傷者65人以上 建物被害等 (p 30参照)
4	11月16日00時03分	S22° 50.8' W 70° 19.4'		27	5.9		6.1	チリ北部沿岸	
5	11月16日00時05分	S22° 54.7' W 70° 14.8'		26	6.2	6.6	6.8	チリ北部沿岸	
6	11月16日12時13分	S 2° 16.2' W 77° 48.2'		123	6.3		6.8	ペルー-エクアドル国境	
7	11月18日14時40分	S22° 36.3' W 66° 12.4'		203	5.8		6.0	アルゼンチン、フファイ州	
8	11月19日09時52分	S21° 02.8' W178° 44.5'		558			6.3	フィジー諸島	
9	11月20日14時20分	N31° 40.8' E 49° 55.8'		7	4.9			イラン西部	負傷者30人、住家被害数棟
10	11月20日21時52分	S 6° 48.4' E155° 37.0'		51			6.0	ブーゲンビル-ソロモン諸島	
11	11月21日02時55分	S22° 50.8' W 70° 26.8'		24	5.7		6.1	チリ北部沿岸	
12	11月22日17時48分	S 5° 45.7' E147° 07.3'		53	6.1		6.7	バブアニューギニア、ニューギニア東部	建物被害、NWPTA発表
13	11月26日01時02分	S 8° 17.6' E118° 21.6'		43	6.2	6.3	6.5	インドネシア、スンバウ	死者3人、負傷者数百人 住家被害数百棟、TWI発表
14	11月26日02時41分	S 2° 13.7' E100° 22.6'		30			6.0	インドネシア、スマトラ南部	
15	11月26日04時53分	S 8° 10.8' E118° 29.6'		35			6.5	インドネシア、スンバウ	TWI発表
16	11月26日08時12分	N28° 39.6' E 77° 09.7'		10	4.6			インド北部	
17	11月26日22時51分	N37° 18.2' E141° 45.4'		44	5.7	(6.0)	5.9	福島県沖	(p 5 参照)
18	11月27日20時50分	S11° 00.2' E162° 10.4'		45			6.6	ブーゲンビル-ソロモン諸島	NWPTA発表
19	11月29日12時26分	S36° 56.1' W 97° 17.6'		10			6.3	西チリ海嶺	
20	11月30日04時00分	N14° 57.0' W 61° 14.4'		143			7.4	ウィンドワード諸島	死者1人、負傷者100人以上、 建物被害等 (p 31参照)

- ・震源要素、被害状況等は米国地質調査所(USGS)発表のQUICK EPICENTER DETERMINATIONS(QED)による(2007年12月4日現在)。ただし、日本付近で発生した地震については震源要素及びマグニチュード(Msの欄に括弧を付して記載)は気象庁による。
- ・時分は震源時で日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9時間] である。
- ・NWPTAは、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報、TWIは気象庁がインド洋沿岸諸国に暫定提供しているインド洋津波監視情報である(地震・火山月報(防災編)2005年5月号参照)。

11 月 15 日 チリ北部の地震

2007 年 11 月 15 日 00 時 40 分（日本時間）に、チリ北部の深さ 40km で Mw7.7（震源位置は米国地質調査所〔以下 USGS と表記〕モーメントマグニチュード Mw は Global CMT による）の地震が発生した。この地震について、気象庁は同日 01 時 11 分、02 時 58 分に「遠地地震に関する情報」（日本国内向け）を発表した。現地では、死者 2 人、負傷者 65 人以上、建物被害等の被害が報告されている（12 月 4 日現在、USGS による）。また、震源に近いチリのイキケやアントファガスタでは高さ 0.1m 程度の津波を観測した。

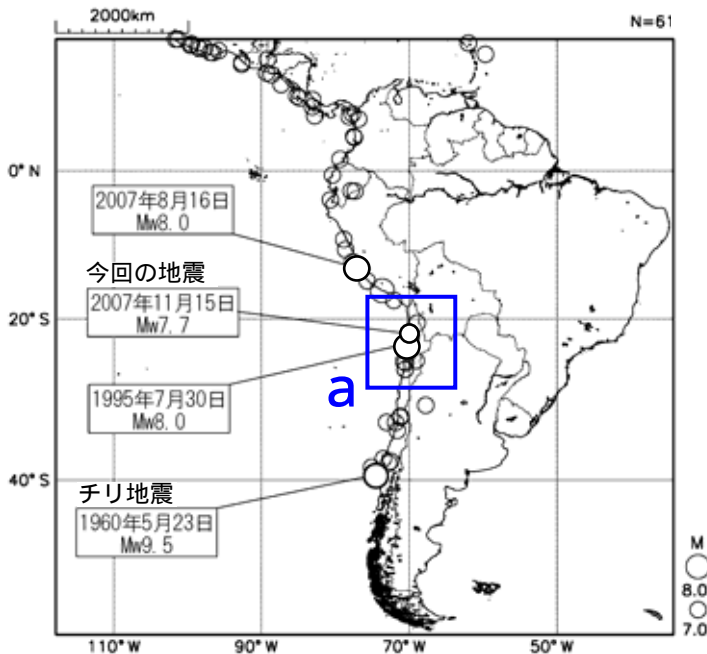
今回の地震の発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、ナスカプレートと南米プレートの境界で発生したと考えられる。また、余震は主に本震の南西側で発生している。

この付近では、1995 年 7 月 30 日に Mw8.0（Global CMT による）の地震が発生し、死者 3 人、負傷者 59 人などの被害を出した（「宇津の世界の被害地震の表」による）。また、この地震により津波が発生し、日本を含む太平洋の広い範囲で津波を観測した（最大はチリのアントファガスタで 1.4m、日本国内の最大は八戸で 29cm）。

震央分布図

（1960 年 1 月 1 日～2007 年 11 月 30 日、
M 7.0、深さ 0～100km）

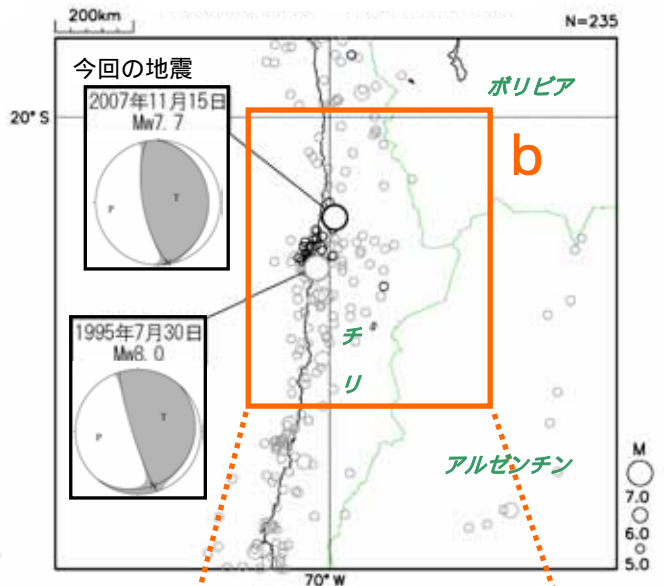
震源データは「宇津の世界の被害地震の表」及び USGS による。
Mw は Global CMT による。チリ地震の Mw は USGS による。



領域 a の震央分布図

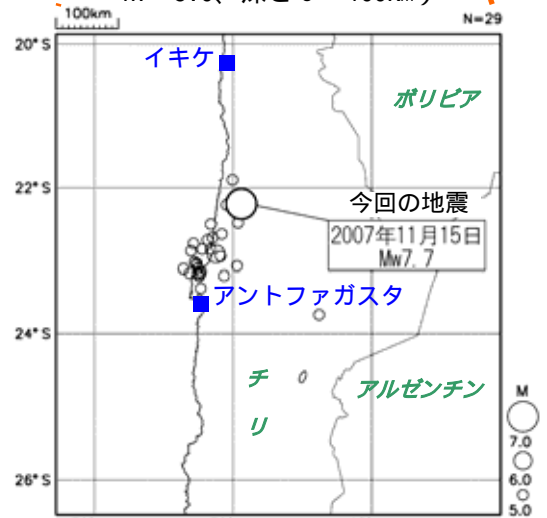
（1990 年 1 月 1 日～2007 年 11 月 30 日、
M 5.0、深さ 0～100km）

震源データは USGS による。2007 年 11 月 15 日以降を濃く表示。
発震機構は Global CMT 解。

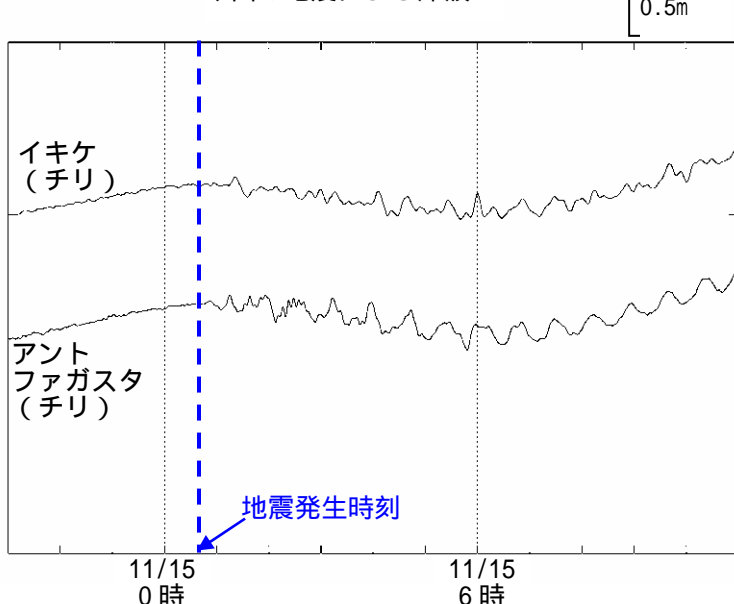


領域 b の震央分布図

（2007 年 11 月 15 日～11 月 30 日、
M 5.0、深さ 0～100km）



今回の地震による津波

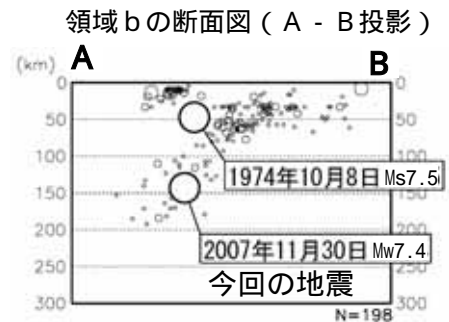
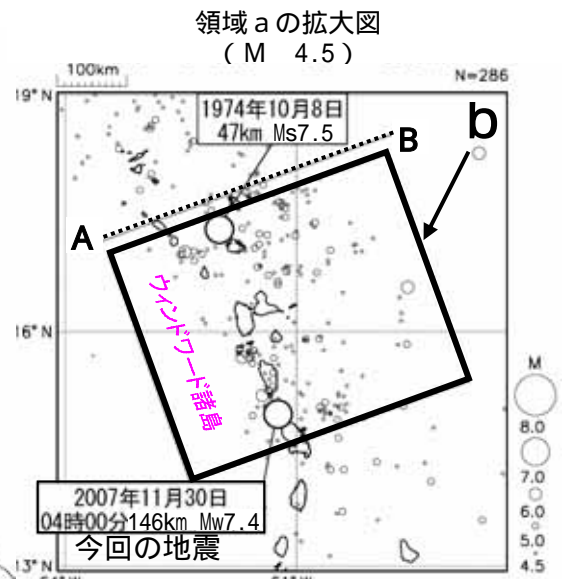
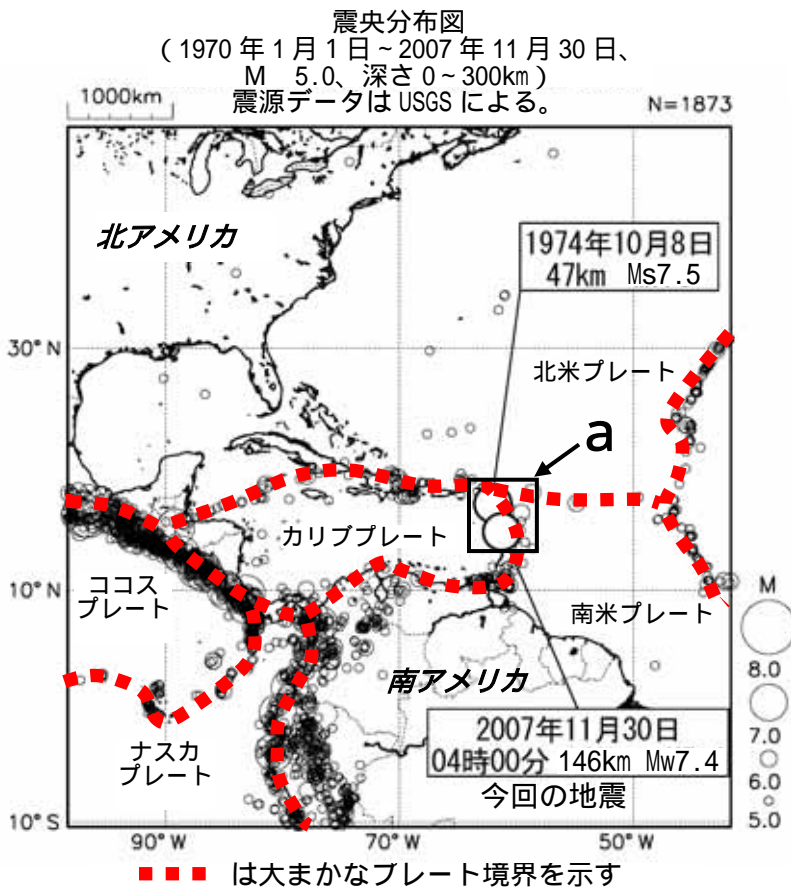


11 月 30 日 中米、ウィンドワード諸島の地震

2007 年 11 月 30 日 04 時 00 分（日本時間）中米のウィンドワード諸島の深さ 146km で Mw7.4（震源位置は USGS、モーメントマグニチュード Mw は Global CMT による）の地震が発生した。この地震について気象庁は、同日 04 時 29 分に日本への津波の心配がない旨の「遠地地震に関する情報」を発表した。この地震により、死者 1 人、負傷者 100 人以上などの被害があった（12 月 4 日現在。USGS による）。

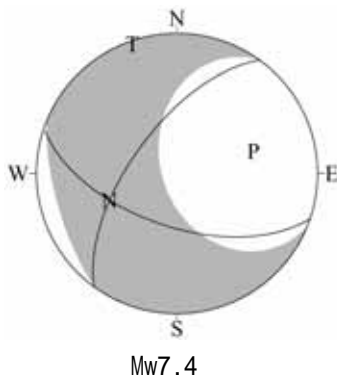
ウィンドワード諸島付近は南米プレートがカリブプレートの下に沈み込んでいるところで、今回の地震は沈み込む南米プレート内部で発生した地震と考えられる。この地震の発震機構は東北東 - 西南西方向に圧力軸を持つ型であった。

1970 年以降の地震活動を見ると、今回の震源付近で M 7 を超える地震は発生していないが、周辺では 1974 年 10 月 8 日に Ms7.5（USGS による表面波マグニチュード）の地震がやや浅いところ（深さ 47km）で発生しており、負傷者 2 名の被害が生じている（「宇津の世界の被害地震の表」による）。



USGS によると、震源計算により深さの精度が得られない地震については、深さを 33km に固定している。

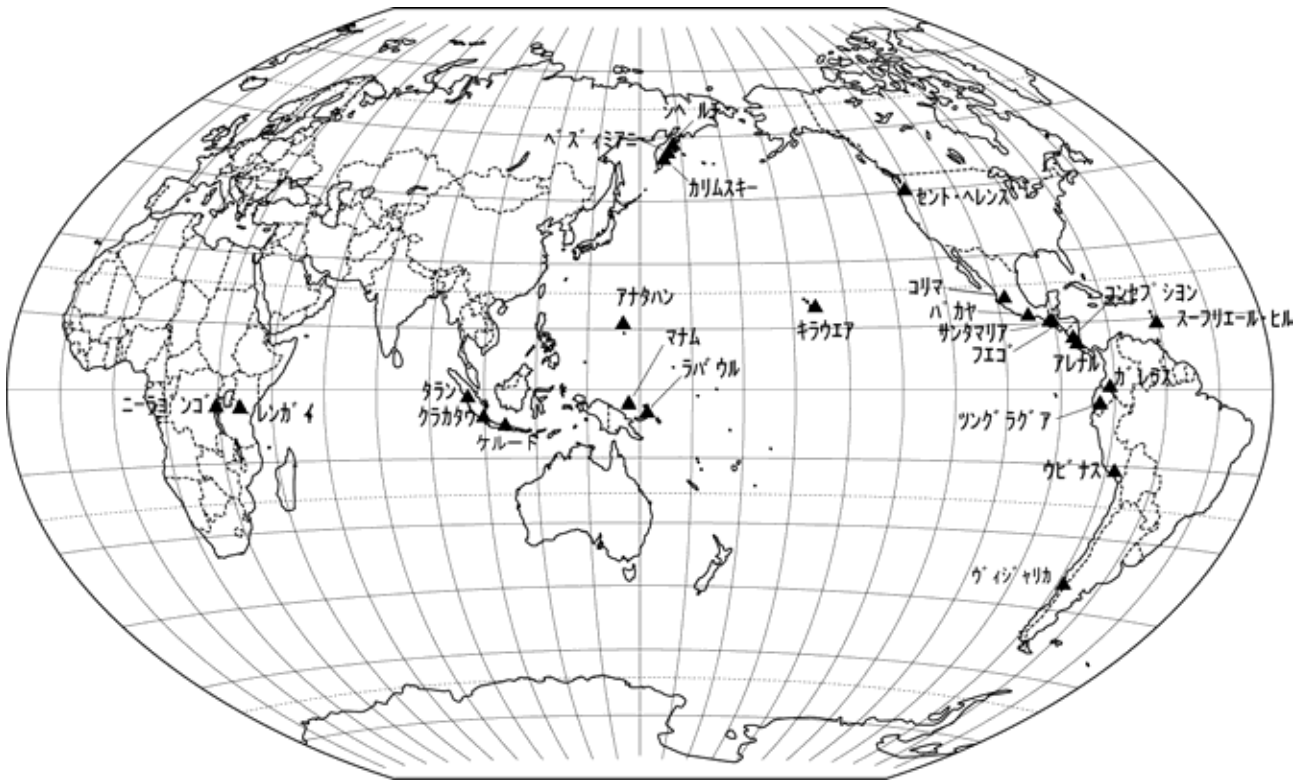
今回の地震の発震機構 (Global CMT 解)



世界の主な火山活動

平成 19 年（2007 年）11 月に噴火したと報告された主な火山（日本を除く）は下図のとおりである。
なお、今期間は顕著な噴火の報告はなかった。

（以上、米国スミソニアン自然史博物館の G V P（Global Volcanism Program）による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁：「火山観測指針（参考編）」による。）



付表 1 . 震度 1 以上を観測した地震の表

地震の震源要素及び震度は再調査後、修正することがある。確定した震源要素は「地震・火山月報（カタログ編）」、震度データは「地震年報」を参照。震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度（各年の地震・火山月報（防災編）12 月号の付録 1 参照）を記す。なお、* のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、（注）を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に「F」を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。

震度 3 以上を観測した地震については、震源要素を太字で表示する。

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度（計測震度）	緯度	経度	深さ	規模
1	1 10 44	宮古島近海 沖縄県 1 多良間村仲筋 * = 0.8 多良間村塩川 = 0.6 宮古島市平良西仲宗根 = 0.6 宮古島市平良狩俣 * = 0.6	24° 46.2' N	124° 48.8' E	11km	M: 4.4
2	2 06 28	北海道東方沖 北海道 1 根室市落石東 * = 1.0 根室市瑠瑠瑠 * = 1.0	43° 24.8' N	147° 14.6' E	20km	M: 4.6
3	2 10 26	神奈川県西部 神奈川県 1 南足柄市関本 * = 1.4 箱根町湯本 * = 1.3 中井町比奈窪 * = 1.2 小田原市荻窪 * = 1.1 真鶴町真鶴 * = 0.8 神奈川大井町金子 * = 0.8 秦野市平沢 * = 0.7 小田原市久野 = 0.7 松田町松田惣領 * = 0.7 神奈川山北町山北 * = 0.6 開成町延沢 * = 0.5 秦野市首屋 = 0.5 静岡県 1 熱海市泉 * = 1.3	35° 15.5' N	139° 07.2' E	15km	M: 3.0
4	2 10 33	与那国島近海 沖縄県 1 与那国町役場 * = 0.9	24° 19.6' N	122° 59.7' E	48km	M: 4.1
5	2 23 20	日向灘 宮崎県 2 宮崎都農町役場 * = 2.0 1 延岡市古城町 * = 1.2 高鍋町上江 * = 1.2 宮崎市霧島 = 1.0 宮崎市松橋 * = 1.0 川南町川南 * = 0.9 日向市亀崎 = 0.8 西都市上の宮 * = 0.8 宮崎市佐土原町下田島 * = 0.8 国富町本庄 * = 0.8 小林市真方 = 0.8 宮崎市田野町体育館 * = 0.7 宮崎美郷町田代 * = 0.7 延岡市天神小路 = 0.7 高千穂町三田井 = 0.7 延岡市東本小路 * = 0.6 門川町本町 * = 0.5 熊本県 1 熊本美里町永富 * = 0.6 鹿児島県 1 大崎町仮宿 * = 0.5	32° 05.6' N	131° 53.4' E	23km	M: 4.0
6	3 04 11	青森県津軽南部 青森県 1 田舎館村田舎館 * = 0.7 弘前市賀田 * = 0.5	40° 39.1' N	140° 28.7' E	13km	M: 2.1
7	3 05 09	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 高山市高根町 * = 0.7	36° 02.1' N	137° 31.0' E	7km	M: 1.6
8	3 22 35	神奈川県西部 神奈川県 1 相模原市上溝 * = 0.6	35° 32.1' N	139° 24.0' E	35km	M: 2.5
9	4 01 58	根室半島南東沖 北海道 1 中標津町丸山 * = 1.2 根室市落石東 * = 1.1 根室市瑠瑠瑠 * = 1.1	43° 10.4' N	146° 33.4' E	55km	M: 4.4
10	5 08 54	富山県東部 長野県 1 大町市役所 = 0.6	36° 32.3' N	137° 39.4' E	1km	M: 2.7
11	5 15 57	熊本県天草・芦北地方 熊本県 1 水俣市陣内 * = 0.8	32° 09.7' N	130° 23.8' E	7km	M: 2.4
12	6 10 01	大阪府南部 大阪府 3 千早赤阪村水分 * = 3.0 河内長野市清見台 * = 2.9 大阪堺市堺区山本町 * = 2.8 大阪堺市美原区黒山 * = 2.7 富田林市高辺台 * = 2.5 2 富田林市本町 = 2.4 大阪堺市中区深井清水町 = 2.4 河内長野市役所 * = 2.3 羽曳野市誉田 * = 2.3 藤井寺市岡 * = 2.3 柏原市安堂町 * = 2.3 大阪太子町山田 * = 2.2 松原市阿保 * = 2.2 大阪狭山市狭山 * = 2.2 河南町白木 * = 2.1 大阪堺市堺区大浜南町 * = 2.0 大阪堺市堺区市役所 * = 1.7 交野市私部 * = 1.6 大阪和泉市府中町 * = 1.6 八尾市本町 * = 1.6 四条畷市中野 * = 1.6 大阪東淀川区柴島 * = 1.5 1 島本町若山台 * = 1.4 泉大津市東雲町 * = 1.4 高石市加茂 * = 1.4 忠岡町忠岡東 * = 1.3 寝屋川市役所 * = 1.3 枚方市大垣内 * = 1.3 大阪此花区春日出北 * = 1.2 守口市京阪本通 * = 1.0 大東市新町 * = 0.9 東大阪市荒本北 * = 0.9 能勢町今西 * = 0.9 大阪西淀川区千船 * = 0.9 大阪中央区大手前 = 0.9 豊中市曾根南町 * = 0.9 門真市中町 * = 0.8 摂津市三島 * = 0.8 岸和田市土生町 * = 0.7 岸和田市役所 * = 0.7 吹田市内本町 * = 0.7 豊能町余野 * = 0.7 池田市城南 * = 0.7 豊中市役所 * = 0.6 箕面市粟生外院 * = 0.6 泉南市男里 * = 0.6 豊中市大阪国際空港 = 0.6 熊取町野田 * = 0.6 岸和田市岸城町 = 0.5 高槻市桃園町 = 0.5 貝塚市畠中 * = 0.5 高槻市立第 2 中学校 * = 0.5 茨木市東中条町 * = 0.5 田尻町嘉祥寺 * = 0.5 奈良県 3 高取町観音寺 * = 3.0 宇陀市大宇陀区迫間 * = 2.8 香芝市本町 * = 2.7 葛城市柿本 * = 2.7 御所市役所 * = 2.7 吉野町上市 * = 2.6 斑鳩町法隆寺西 * = 2.5 桜井市池之内 = 2.5 上牧町上牧 * = 2.5 広陵町南郷 * = 2.5 河合町池部 * = 2.5 五條市二見 * = 2.5 葛城市長尾 * = 2.5 橿原市八木町 * = 2.5	34° 28.5' N	135° 40.4' E	12km	M: 4.1

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
13	7 20 05	2 大和高田市野口 * =2.4 桜井市粟殿 * =2.4 平群町吉新 * =2.4 宇陀市榛原区消防学校 * =2.4 三郷町勢野西 * =2.3 三宅町伴堂 * =2.3 大和郡山市北郡山町 * =2.2 奈良市半田開町 =2.2 安堵町東安堵 * =2.2 奈良市南紀寺町 * =2.2 田原本町役場 * =2.2 明日香村岡 * =2.2 宇陀市菟田野区松井 * =2.2 生駒市東新町 * =2.1 天理市川原城町 * =2.1 大淀町松垣本 =2.1 大和高田市大中 * =2.1 奈良川西町結崎 * =2.1 宇陀市榛原区下井足 * =2.1 黒滝村寺戸 * =2.0 奈良川上村迫 * =2.0 王寺町王寺 * =1.9 生駒市上町 * =1.9 五條市本町 * =1.7 奈良市二条大路南 * =1.7 天川村沢谷 * =1.6 奈良市月ヶ瀬尾山 * =1.6 下市町下市 * =1.6 奈良市針町 * =1.5 曾爾村今井 * =1.5 1 東吉野村小川 * =1.4 御杖村菅野 * =1.3 五條市大塔町簾 * =1.2 平群町鳴川 =1.1 五條市西吉野町 * =0.8 山添村大西 * =0.8 宇陀市室生区大野 * =0.6 十津川村平谷 * =0.5					
		三重県	2 伊賀市島ヶ原 * =1.5				
		滋賀県	1 伊賀市小田町 * =1.1 伊賀市上野丸之内 * =1.1 龜山市西丸町 * =1.1 三重紀北町十須 =1.0 尾鷲市南浦 * =0.9 津市美杉町八知 * =0.8 伊賀市緑ヶ丘本町 =0.8 鈴鹿市西条 =0.7 尾鷲市南陽町 =0.7 三重大紀町錦 * =0.6 伊賀市馬場 * =0.6				
		京都府	2 甲賀市信楽町 * =1.5 1 湖南中央森北公園 * =1.2 湖南中央東庁舎 * =1.0 東近江市市子川原町 * =1.0 滋賀日野町河原 * =1.0 湖南市石部中央西庁舎 * =0.9 栗東市安養寺 * =0.8 近江八幡市出町 * =0.7 東近江市上二保町 * =0.7 東近江市五個荘菟田町 * =0.7 竜王町小口 * =0.7 近江八幡市桜宮町 =0.7 大津市国分 * =0.6 大津市南郷 * =0.6 高島市今津町日置前 * =0.5 甲賀市水口町 =0.5 甲賀市甲賀町大久保 * =0.5 2 木津川市木津 * =1.7 京田辺市田辺 * =1.7 井手町井手 * =1.7 精華町南福 * =1.7 木津川市加茂町里 * =1.5 城陽市寺田 * =1.5 宇治田原町荒木 * =1.5 宇治市宇治琵琶 =1.5 南山城村北大河原 * =1.5 宇治市折居台 * =1.5				
		兵庫県	1 八幡市八幡 * =1.2 笠置町笠置 * =1.2 和東町釜塚 * =1.2 久御山町田井 * =1.1 大山崎町円明寺 * =0.9 木津川市山城町上狛 * =0.9 京都山科区安朱川向町 * =0.7 向日市寺戸町 * =0.5 長岡京市開田 * =0.5 2 西宮市宮前町 =1.8 西宮市平木 * =1.5				
		和歌山県	1 尼崎市昭和通 * =1.4 明石市中崎 =1.2 明石市相生 * =1.1 三木市細川町 =1.1 神戸中央区脇浜 =1.0 宝塚市東洋町 * =1.0 加古川市志方町 * =0.9 三田市下里 * =0.9 神戸東灘区魚崎北町 =0.9 神戸西区神出町 =0.9 神戸兵庫区烏原町 * =0.6 神戸灘区神ノ木 =0.6 篠山市宮田 * =0.5 神戸長田区神楽町 =0.5 伊丹市千僧 * =0.5 小野市王子町 * =0.5 2 橋本市東家 * =2.0 橋本市高野口町名倉 * =1.6 かつらぎ町丁ノ町 * =1.6 高野町高野山中学校 =1.5 1 九度山町九度山 * =1.1 紀の川市那賀支所 * =1.1 紀の川市桃山町元 * =1.1 紀の川市粉河 =0.9 新宮市新宮 =0.8 紀美野町下佐々 * =0.7 紀の川市那賀総合センター * =0.6 御坊市園 =0.5 高野町役場 * =0.5				
		宮城県沖 岩手県	38° 19.6' N 141° 38.3' E 61km M: 4.6				
		宮城県	2 一関市室根町 * =2.3 陸前高田市高田町 * =2.2 一関市千厩町 * =1.9 藤沢町藤沢 * =1.9 大船渡市大船渡町 =1.8 一関市花泉町 * =1.7 釜石市中妻町 * =1.7 一関市舞川 =1.7 奥州市前沢区 * =1.6 北上市二子町 * =1.6 奥州市衣川区 * =1.5 大船渡市盛町 * =1.5 1 大船渡市猪川町 =1.4 住田町世田米 * =1.4 一関市川崎町 * =1.4 山田町大沢 * =1.2 平泉町平泉 * =1.1 一関市大東町 =1.1 花巻市東和町 * =1.0 大槌町新町 * =1.0 奥州市胆沢区 * =1.0 一関市山目 * =1.0 遠野市松崎町 * =0.9 金ヶ崎町西根 * =0.8 盛岡市玉山区敷川 * =0.8 一関市東山町 * =0.8 川井村田代 * =0.8 釜石市越越町 =0.7 矢巾町南矢幅 * =0.7 花巻市石鳥谷町 * =0.6 山田町八幡町 =0.6 北上市柳原町 =0.6 二戸市福岡 =0.6 遠野市宮守町 * =0.6 盛岡市山王町 =0.6 八幡平市田頭 * =0.5 花巻市大迫町 =0.5				
		山形県	2 南三陸町歌津 * =2.2 岩沼市桜 * =2.2 石巻市泉町 =2.2 宮城川崎町前川 * =2.1 登米市南方町 * =2.1 石巻市門脇 * =2.1 石巻市桃生町 * =2.1 柴田町船岡 =2.0 仙台青葉区作並 * =2.0 大衡村大衡 * =1.9 気仙沼市唐桑町 * =1.8 名取市増田 * =1.8 登米市中田町 =1.8 登米市東和町 * =1.8 南三陸町志津川 =1.8 石巻市北上町 * =1.7 気仙沼市赤岩 =1.7 塩竈市旭町 * =1.7 仙台青葉区大倉 =1.7 涌谷町新町 =1.7 栗原市一迫 * =1.6 亶理町下小路 * =1.6 山元町浅生原 * =1.6 東松島市矢本 * =1.6 角田市角田 * =1.6 仙台宮城野区苦竹 * =1.6 大河原町新南 * =1.6 大崎市鳴子 * =1.5 利府町利府 * =1.5 大崎市田尻 * =1.5 登米市豊里町 * =1.5 登米市迫町 * =1.5 蔵王町円田 * =1.5 気仙沼市笹が陣 * =1.5 村田町村田 * =1.5 栗原市瀬峰 * =1.5 1 栗原市築館 * =1.4 栗原市高清水 * =1.4 栗原市金成 * =1.4 石巻市相野谷 * =1.4 東松島市小野 * =1.4 丸森町上滝 =1.3 宮城加美町中新田 * =1.3 登米市米山町 * =1.3 宮城美里町北浦 * =1.3 大崎市松山 * =1.3 仙台宮城野区五輪 =1.2 仙台泉区将監 * =1.2 石巻市大瓜 =1.2 大崎市鹿島台 * =1.2 栗原市若柳 * =1.2 大崎市古川三日町 =1.1 石巻市鮎川浜 * =1.1 栗原市志波姫 * =1.1 七ヶ浜町東宮浜 * =1.1 大郷町粕川 * =1.1 女川町女川浜 * =1.1 丸森町鳥屋 * =1.1 栗原市栗駒 =1.1 色麻町四竈 * =1.0 石巻市前谷地 * =1.0 白石市亶理町 * =1.0 栗原市花山 * =1.0 登米市登米町 * =1.0 仙台若林区遠見塚 * =1.0 仙台太白区山田 * =1.0 大崎市古川北町 * =1.0 大崎市岩出山 * =0.9 本吉町津谷 * =0.9 宮城美里町木間塚 * =0.9 仙台青葉区雨宮 * =0.8 松島町松島 =0.8 栗原市鷺沢 * =0.8 大和町吉岡 * =0.8 登米市越越町 * =0.8 登米市津山町 * =0.8 石巻市雄勝町 * =0.7 宮城加美町小野田 * =0.7 多賀城市中央 * =0.7 富谷町富谷 * =0.5				
		福島県	2 中山町長崎 * =1.5 1 米沢市林泉寺 * =1.4 河北町谷地 =0.9 東根市中央 * =0.9 舟形町舟形 * =0.8 西川町大井沢 * =0.7 尾花沢市若葉町 * =0.7 米沢市駅前 =0.7 米沢市金池 * =0.6 寒河江市寒河江 * =0.5 2 葛尾村落合閣下 * =2.1 南相馬市小高区 * =1.9 相馬市中村 * =1.8 南相馬市鹿島区 * =1.7 二本松市針道 * =1.6 田村市大越町 * =1.6 本宮市本宮 * =1.6 国見町藤田 * =1.5 川俣町五百田 * =1.5 田村市滝根町 * =1.5 田村市都路町 * =1.5 田村市常葉町 * =1.5 福島伊達市梁川町 * =1.5 新地町谷地小屋 * =1.5 南相馬市原町区高見町 * =1.5 1 飯館村伊丹沢 * =1.4 福島市松木町 =1.3 福島市五老内町 * =1.3 二本松市油井 * =1.3 福島伊達市前川原 * =1.3 本宮市糠沢 * =1.3 福島市桜木町 * =1.2 桑折町東大隅 * =1.2 福島伊達市月館町 * =1.2 浪江町幾世橋 =1.2 南相馬市原町区三島町 =1.2 玉川村小高 * =1.1 平田村永田 * =1.1 小野町小野新町 * =1.1 福島伊達市保原町 * =1.1 いわき市三和町 =1.1 楢葉町北田 * =1.1 大熊町下野上 * =1.1 小野町中通 * =1.0 田村市船引町 =1.0 二本松市郭内 * =1.0				

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		葛尾村落合落合 * =1.0 富岡町本岡 * =0.9 川内村下川内=0.9 郡山市朝日=0.8 白河市新白河 * =0.8 須賀川市八幡山 * =0.8 川内村上川内早渡 * =0.8 大熊町野上 * =0.8 南相馬市原町区本町 * =0.8 郡山市開成 * =0.7 飯野町飯野 * =0.7 二本松市金色 * =0.6 大玉村玉井 * =0.6 天栄村下松本 * =0.6 福島広野町下北迫大谷地原 * =0.6 棚倉町棚倉中居野=0.5 浅川町浅川 * =0.5 川内村上川内小山平 * =0.5 茨城県 1 日立市助川小学校 * =0.5				
14	8 05 58	宮城県中部 宮城県 1 東松島市小野 * =0.6	38° 23.7' N	141° 10.4' E	11km	M: 1.8
15	8 09 40	沖縄本島近海 沖縄県 1 国頭村辺土名 * =0.9	26° 24.4' N	128° 41.3' E	34km	M: 4.1
16	8 12 32	五島列島近海 長崎県 1 長崎市長浦町=1.3	32° 45.9' N	129° 41.1' E	13km	M: 2.8
17	9 11 48	橘湾 長崎県 1 長崎市元町 * =0.6	32° 36.2' N	129° 58.0' E	12km	M: 2.6
18	9 14 15	岩手県沖 青森県 1 青森南部町平 * =1.0 八戸市湊町=0.6 八戸市内丸 * =0.5 岩手県 1 岩手洋野町大野 * =0.9	40° 17.2' N	142° 18.3' E	39km	M: 3.8
19	9 16 34	東京湾 栃木県 1 宇都宮市明保野町=0.5 千葉県 1 浦安市猫実 * =1.1 市原市姉崎 * =1.0 木更津市貝淵 * =0.9 木更津市役所 * =0.9 東京都 1 東京千代田区大手町=1.4 東京新宿区百人町 * =1.3 東京文京区本郷 * =1.0 東京目黒区中央町 * =0.9 東京世田谷区三軒茶屋 * =0.9 東京江戸川区中央=0.9 狛江市和泉本町 * =0.8 東京千代田区麹町 * =0.8 東京品川区平塚 * =0.7 東京渋谷区宇田川町 * =0.7 東京大田区東京国際空港=0.7 町田市中町 * =0.6 東京新宿区上落合 * =0.6 東京港区芝公園 * =0.6 東京世田谷区世田谷 * =0.6 東京江戸川区船堀 * =0.6 あきる野市伊奈 * =0.5 東京千代田区九段南 * =0.5 東京品川区北品川 * =0.5 三鷹市野崎 * =0.5 東京中央区勝どき * =0.5 神奈川県 1 川崎川崎区千鳥町 * =1.1 川崎中原区小杉町 * =1.1 茅ヶ崎市茅ヶ崎=1.1 三浦市城山町 * =1.1 厚木市中町 * =1.1 川崎川崎区宮前町 * =1.0 川崎宮前区宮前平 * =0.9 横浜青葉区榎が丘 * =0.9 小田原市荻窪 * =0.8 海老名市大谷 * =0.7 横浜中区山手町=0.7 神奈川大井町金子 * =0.7 清川村煤ヶ谷 * =0.7 川崎中原区小杉陣屋=0.6 相模原市上溝 * =0.6 山梨県 1 富士河口湖町船津=0.6 甲州市塩山上於曾 * =0.5 甲州市役所 * =0.5 大月市御太刀 * =0.5 静岡県 1 熱海市網代=1.3	35° 28.8' N	139° 42.9' E	98km	M: 3.6
20	10 01 47	島根県沖 島根県 2 浜田市三隅町三隅 * =1.6 江津市江津町 * =1.5 1 浜田市旭町今市 * =1.2 大田市仁摩町仁万 * =1.2 松江市末次町 * =1.1 江津市桜江町川戸 * =1.0 邑南町下口羽 * =1.0 雲南市木次町木次 * =0.9 島根美郷町邑智高校 * =0.9 島根美郷町都賀本郷 * =0.9 出雲市今市町=0.9 大田市温泉津町小浜 * =0.9 出雲市湖陵町二部 * =0.9 出雲市多伎町小田 * =0.8 雲南市加茂町加茂中 * =0.7 邑南町淀原 * =0.7 江津市波積町=0.6 松江市西川津町 * =0.6 津和野町後田 * =0.5 雲南市大東町大東=0.5 広島県 2 広島佐伯区湯来町運動広場 * =1.6 1 北広島町有田=1.2 広島西区己斐 * =1.2 広島安芸区中野 * =1.2 広島安佐南区緑井 * =1.1 広島安佐北区可部南 * =1.1 北広島町都志見=1.1 呉市安浦町 * =1.1 熊野町役場 * =1.1 呉市広 * =1.0 呉市倉橋町支所 * =1.0 広島三次市君田町 * =0.9 呉市下蒲刈町 * =0.9 広島中区羽衣町 * =0.9 北広島町豊平郵便局 * =0.8 安芸高田市甲田町 * =0.8 東広島市黒瀬町=0.8 廿日市市大野 * =0.8 海田町上市 * =0.8 江田島市沖美町 * =0.8 安芸太田町戸河内 * =0.7 広島三次市三次町 * =0.7 広島佐伯区利松 * =0.7 呉市倉橋町鷹ヶ巣=0.7 安芸高田市美土里町 * =0.7 江田島市江田島町 * =0.6 竹原市中央 * =0.6 呉市音戸町 * =0.6 安芸高田市向原町 * =0.6 庄原市高野町 * =0.5 呉市宝町=0.5 三原市久井町 * =0.5 呉市焼山 * =0.5 神石高原町油木 * =0.5 安芸高田市高宮町 * =0.5 呉市豊浜町 * =0.5 鳥取県 1 境港市東本町=0.8 境港市上道町 * =0.7 日南町生山 * =0.5 米子市東町 * =0.5 日吉津村日吉津 * =0.5 愛媛県 1 松山市北条辻 * =0.5 山口県 1 萩市川上 * =0.8 周防大島町東和総合支所 * =0.8 萩市下田万 * =0.7 防府市西浦 * =0.6 周防大島町平野 * =0.6	35° 16.0' N	131° 55.1' E	18km	M: 4.3
21	10 12 16	沖縄本島近海 沖縄県 1 本部町役場 * =1.3 伊江村東江前 * =0.7	26° 38.8' N	127° 40.5' E	15km	M: 3.5
22	10 13 30	橘湾 長崎県 2 長崎市元町 * =1.5 1 時津町浦 * =0.9 長崎市南山手=0.8 南島原市口之津町 * =0.8 諫早市多良見町 * =0.8 長崎市長浦町=0.6 雲仙市南串山町 * =0.6 熊本県 1 天草市五和町 * =1.4 人吉市城本町=0.6 天草市東浜町 * =0.5	32° 36.2' N	129° 57.9' E	13km	M: 3.2
23	10 15 21	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北=0.6	24° 44.3' N	125° 26.3' E	47km	M: 3.3

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
24	10 17 29	橘湾 長崎県 熊本県	32° 36.0' N	129° 57.7' E	13km	M: 3.7
		2 長崎市元町 *1.9 1 長崎南山手 *1.4 諫早市多良見町 *1.2 時津町浦 *1.2 雲仙市南串山町 *1.2 南島原市口之津町 *1.1 長崎市長浦町 *1.1 雲仙市小浜町雲仙 *0.9 諫早市堂崎町 *0.6 諫早市東小路町 *0.6 雲仙市国見町 *0.5 諫早市飯盛町 *0.5 長与町嬉里 *0.5 長崎市香焼町 *0.5				
		2 天草市五和町 *1.9 1 苓北町志岐 *1.2 人吉市城本町 *0.9 天草市東浜町 *0.9 天草市天草町 *0.8				
25	10 18 17	長野県北部 長野県	36° 37.4' N	137° 50.7' E	0km	M: 2.8
		1 小川村高府 *1.3 中条村中条 *0.6				
26	10 21 20	長野県北部 長野県	36° 37.3' N	137° 50.7' E	0km	M: 2.5
		1 小川村高府 *0.9				
27	10 21 48	長野県南部 長野県	35° 50.8' N	137° 36.3' E	7km	M: 2.4
		1 木曾町三岳 *1.1 木曾町新開 *0.9				
28	10 23 39	茨城県沖 茨城県	36° 20.2' N	140° 57.5' E	45km	M: 3.7
		1 日立市助川小学校 *0.7 高萩市安良川 *0.6 水戸市金町 *0.5				
29	11 02 32	静岡県西部 静岡県	34° 42.0' N	137° 53.8' E	13km	M: 3.0
		1 掛川市西大淵 *1.1 掛川市三俣 *0.9 袋井市新屋 *0.9 掛川市長谷 *0.7 袋井市浅名 *0.7 静岡菊川市赤土 *0.7 磐田市森岡 *0.5				
30	11 06 14	種子島近海 鹿児島県	30° 15.2' N	130° 50.6' E	52km	M: 2.8
		1 南種子町西之 *0.5				
31	11 11 24	紀伊水道 和歌山県	34° 09.9' N	135° 03.6' E	10km	M: 2.5
		1 海南市下津 *1.0				
32	11 17 22	奄美大島北東沖 鹿児島県	29° 22.9' N	130° 35.3' E	34km	M: 5.1
		2 南種子町中之上 *1.7 1 鹿児島十島村中之島徳之尾 *1.4 屋久島町宮之浦 *0.7 奄美市名瀬港町 *0.7 鹿屋市新栄町 *0.6 奄美市笠利町里 *0.6				
33	11 19 48	茨城県南部 茨城県	36° 02.8' N	139° 54.1' E	44km	M: 4.3
		3 坂東市馬立 *2.9 坂東市役所 *2.7 茨城古河市仁連 *2.5 石岡市八郷 *2.5 茨城古河市下大野 *2.5 2 つくば市小笠 *2.4 筑西市舟生 *2.4 坂東市山 *2.3 下妻市本城町 *2.3 鉾田市当間 *2.3 笠間市下郷 *2.2 桜川市岩瀬 *2.2 土浦市下高津 *2.2 石岡市柿岡 *2.2 土浦市藤沢 *2.1 小美玉市上玉里 *2.1 小美玉市小川 *2.1 筑西市海老ヶ島 *2.1 常総市水海道諏訪町 *2.0 常総市新石下 *2.0 つくばみらい市福田 *2.0 下妻市鬼怒 *2.0 笠間市中央 *2.0 八千代町菅谷 *2.0 境町旭町 *2.0 坂東市岩井 *2.0 五霞町小福田 *1.9 桜川市羽田 *1.9 笠間市石井 *1.9 取手市寺田 *1.9 常陸大宮市北町 *1.8 茨城古河市長谷町 *1.8 かすみがうら市上土田 *1.8 つくばみらい市加藤 *1.8 城里町阿波山 *1.7 筑西市下中山 *1.7 水戸市内原町 *1.7 桜川市真壁 *1.6 筑西市門井 *1.6 つくば市天王台 *1.6 ひたちなか市南神敷台 *1.6 稲敷市江戸崎甲 *1.5 牛久市中央 *1.5 土浦市大岩田 *1.5 1 水戸市金町 *1.4 水戸市千波町 *1.4 茨城町小堤 *1.4 常陸大宮市野口 *1.4 城里町石塚 *1.4 小美玉市堅倉 *1.4 石岡市石岡 *1.4 守谷市大柏 *1.4 鉾田市汲上 *1.4 常陸大宮市上小瀬 *1.3 結城市結城 *1.3 取手市藤代 *1.3 鉾田市造谷 *1.2 常陸大宮市山方 *1.2 那珂市瓜連 *1.2 鉾田市鉾田 *1.1 日立市十王町友部 *1.1 水戸市中央 *1.1 茨城鹿嶋市鉢形 *1.1 日立市役所 *1.1 かすみがうら市大和田 *1.1 阿見町中央 *1.0 稲敷市役所 *1.0 ひたちなか市東石川 *1.0 行方市麻生 *1.0 行方市甲 *1.0 那珂市福田 *1.0 日立市助川小学校 *1.0 美浦村受領 *1.0 利根町布川 *0.9 取手市井野 *0.9 大子町池田 *0.8 茨城鹿嶋市宮中 *0.8 常陸太田市町屋町 *0.8 高萩市安良川 *0.8 神栖市溝口 *0.8 城里町徳蔵 *0.7 稲敷市結佐 *0.7 常陸太田市高柿町 *0.7 常陸太田市大中町 *0.6 行方市山田 *0.6 稲敷市須賀津 *0.6 大洗町磯浜町 *0.6 潮来市辻 *0.6 常陸大宮市高部 *0.5 常陸大宮市中富町 *0.5				
		栃木県				
		3 栃木市旭町 *2.8 下野市石橋 *2.8 宇都宮市明保野町 *2.7 栃木二宮町石島 *2.7 下野市田中 *2.5 足利市大正町 *2.5 2 茂木町小井戸 *2.4 壬生町通町 *2.4 下野市小金井 *2.4 野木町丸林 *2.3 佐野市高砂町 *2.3 鹿沼市晃望台 *2.3 鹿沼市今宮町 *2.1 栃木藤岡町藤岡 *2.0 岩舟町静 *2.0 都賀町家中 *2.0 真岡市田町 *2.0 西方町本城 *2.0 益子町益子 *2.0 栃木市入舟町 *1.8 佐野市田沼町 *1.8 茂木町茂木 *1.8 真岡市荒町 *1.8 大平町富田 *1.7 日光市中宮祠 *1.7 上三川町しらさぎ *1.6 宇都宮市旭 *1.6 宇都宮市白沢町 *1.6 足利市名草上町 *1.6 宇都宮市中里町 *1.5 佐野市葛生東 *1.5 鹿沼市口栗野 *1.5 小山市神鳥谷 *1.5 宇都宮市埴田 *1.5 1 矢板市本町 *1.4 日光市鬼怒川温泉大原 *1.3 佐野市中町 *1.3 小山市中央町 *1.3 市貝町市塙 *1.2 高根沢町石末 *1.2 日光市足尾町松原 *1.2 大田原市湯津上 *1.1 日光市湯元 *1.0 日光市足尾町中才 *1.0 日光市中鉢石町 *1.0 日光市今市本町 *1.0 芳賀町祖母井 *1.0 塩谷町玉生 *0.9 日光市日蔭 *0.8 日光市藤原 *0.8 栃木さくら市氏家 *0.8 那須塩原市塩原庁舎 *0.8 日光市瀬川 *0.7 栃木さくら市喜連川 *0.6 那須烏山市中央 *0.6 那須烏山市大金 *0.5				
		群馬県				
		3 邑楽町中野 *2.5 2 大泉町日の出 *2.4 群馬千代田町赤岩 *2.3 館林市美園町 *2.2 太田市西本町 *2.0				

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>板倉町板倉=2.0 群馬明和町新里*=1.8 沼田市西倉内町=1.7 桐生市元宿町*=1.7 桐生市新里町*=1.7 館林市城町*=1.6 太田市粕川町*=1.6 桐生市黒保根町*=1.5 伊勢崎市西久保町*=1.5 太田市浜町*=1.5 渋川市赤城町*=1.5 沼田市利根町*=1.5</p> <p>1 太田市大原町*=1.4 みどり市大間々町*=1.4 前橋市堀越町*=1.3 前橋市粕川町*=1.3 桐生市織姫町=1.3 伊勢崎市東町*=1.3 片品村鎌田*=1.3 太田市新田金井町*=1.2 群馬吉井町吉井川*=1.2 川場村谷地*=1.2 沼田市下久屋町*=1.1 渋川市吹屋*=1.1 片品村東小川=1.1 伊勢崎市今泉町*=1.0 伊勢崎市境*=1.0 沼田市白沢町*=1.0 みどり市笠懸町*=0.9 藤岡市鬼石*=0.9 富岡市七日市=0.9 神流町生利*=0.8 みどり市東町*=0.8 みなかみ町鹿野沢*=0.7 富岡市妙義町*=0.6 安中市安中*=0.6 甘楽町小幡*=0.5 東吾妻町本宿*=0.5 六合村小雨*=0.5 吉岡町下野田*=0.5</p> <p>3 久喜市下早見=2.8 騎西町騎西*=2.8</p> <p>2 宮代町笠原*=2.4 鷲宮町鷲宮*=2.2 さいたま浦和区高砂=2.2 川口市中青木分室*=2.1 春日部市金崎*=2.1 さいたま岩槻区本町*=2.1 白岡町千駄野*=2.0 春日部市中央*=1.9 桶川市泉*=1.9 熊谷市妻沼*=1.9 大利根町北下新井*=1.9 栗橋町間鎌*=1.9 久喜市青葉*=1.8 滑川町福田*=1.8 上尾市本町*=1.8 幸手市東*=1.8 杉戸町清地*=1.8 さいたま大宮区天沼町*=1.8 さいたま中央区下落合*=1.8 行田市南河原*=1.8 東松山市松葉町*=1.8 長瀬町野上下郷*=1.8 羽生市東*=1.8 春日部市谷原新田*=1.7 北川辺町妻倉*=1.7 川越市新宿町*=1.7 熊谷市江南*=1.7 加須市下三保*=1.7 鴻巣市中央*=1.6 蓮田市黒浜*=1.6 吉川市吉川*=1.6 葛蒲町新堀*=1.6 熊谷市桜町=1.6 行田市本丸*=1.6 川口市青木*=1.6 さいたま浦和区常盤*=1.5 戸田市上戸田*=1.5 三郷市幸房*=1.5</p> <p>1 和光市広沢*=1.4 秩父市近戸町*=1.4 東松山市市ノ川*=1.3 嵐山町杉山*=1.3 草加市高砂*=1.3 蕨市中央*=1.3 八潮市中央*=1.3 川島町平沼*=1.3 北本市本町*=1.2 吉見町下細谷*=1.2 埼玉美里町木部*=1.2 川越市旭町=1.2 鳩ヶ谷市三ツ和*=1.2 朝霞市本町*=1.2 埼玉神川町植竹*=1.1 狭山市入間川*=1.1 志木市中宗岡*=1.1 熊谷市宮町*=1.1 本庄市児玉町=1.1 富士見市鶴馬*=1.1 小川町大塚*=1.1 越谷市越ヶ谷*=1.0 坂戸市千代田*=1.0 埼玉三芳町藤久保*=1.0 越生町越生*=1.0 深谷市仲町*=1.0 長瀬町本野上*=0.9 熊谷市大里*=0.9 深谷市花園*=0.9 東秩父村御堂*=0.8 所沢市北有楽町*=0.8 ふじみ野市福岡*=0.8 寄居町寄居*=0.7 ふじみ野市大井中央*=0.7 秩父市上町=0.7 入間市豊岡*=0.6 鳩山町大豆戸=0.6 秩父市熊木町*=0.6 埼玉神川町下阿久原*=0.6 毛呂山町岩井*=0.6 横瀬町横瀬*=0.5</p> <p>2 野田市東宝珠花*=1.9 柏市旭町=1.7 成田市花崎町=1.6 野田市鶴奉*=1.5 柏市大島田*=1.5</p> <p>1 千葉佐倉市海隣寺町*=1.3 流山市平和台*=1.3 鎌ヶ谷市初富*=1.3 香取市佐原下川岸=1.2 成田市中台*=1.2 芝山町小池*=1.1 香取市役所*=1.0 松戸市根本*=1.0 千葉栄町安食台*=0.9 多古町多古=0.8 香取市佐原諏訪台*=0.8 香取市仁良*=0.8 我孫子市我孫子*=0.8 印西市大森*=0.8 成田市役所*=0.7 柏市柏*=0.6 八千代市大和田新田*=0.6 印旛村瀬戸*=0.6 富里市七栄*=0.6 香取市岩部*=0.6 習志野市鷲沼*=0.6 成田市松子*=0.5 東金市日吉台*=0.5 市原市姉崎*=0.5</p> <p>2 東京新宿区上落合*=1.6 東京中野区中野*=1.6 東京中野区江古田*=1.6 東京杉並区桃井*=1.5 三鷹市野崎*=1.5 町田市中町*=1.5</p> <p>1 東京練馬区東大泉*=1.4 東京足立区伊興*=1.4 小平市小川町*=1.4 東京千代田区大手町=1.3 東京文京区大塚*=1.3 東京杉並区高井戸*=1.3 東京板橋区相生町*=1.3 東大和市中央*=1.3 東京新宿区百人町*=1.2 東京足立区千住*=1.2 武蔵野市吉祥寺東町*=1.2 日野市神明*=1.2 国分寺市戸倉=1.2 東京千代田区九段南*=1.1 東京文京区本郷*=1.1 東京足立区神明南*=1.1 東京葛飾区金町*=1.1 東京江戸川区中央=1.1 立川市錦町*=1.1 清瀬市中里*=1.1 東京世田谷区三軒茶屋*=1.0 東京北区西ヶ原*=1.0 東京北区赤羽南*=1.0 東京葛飾区立石*=1.0 狛江市和泉本町*=1.0 稲城市東長沼*=1.0 東京渋谷区宇田川町*=0.9 東京荒川区東尾久*=0.9 武蔵村山市本町*=0.9 東京練馬区光が丘*=0.9 東京港区南青山*=0.9 町田市忠生*=0.8 町田市役所*=0.8 東京目黒区中央町*=0.8 国分寺市本多*=0.8 東京杉並区阿佐谷=0.8 東京港区芝公園*=0.7 東京府中市宮西町*=0.7 東京台東区東上野*=0.7 東京江東区森下*=0.7 東京品川区平塚*=0.7 青梅市日向和田*=0.7 あきる野市伊奈*=0.7 八王子市堀之内*=0.7 東京中野区中央*=0.6 東京板橋区板橋*=0.6 東京千代田区麹町*=0.6 東京中央区日本橋兜町*=0.6 東京江戸川区船堀*=0.6 東京大田区本羽田*=0.6 東京大田区東京国際空港=0.5 東京世田谷区世田谷*=0.5 東京江戸川区鹿骨*=0.5 東京世田谷区中町*=0.5 調布市小島町*=0.5 東京中央区勝どき*=0.5 東京墨田区吾妻橋*=0.5 東京品川区北品川*=0.5 青梅市東青梅=0.5</p> <p>2 川崎宮前区宮前平*=1.7</p> <p>1 横浜港北区日吉本町*=1.2 横浜緑区十日市場*=1.1 横浜青葉区市が尾町*=1.1 相模原市城山町久保沢*=1.0 相模原市田名*=1.0 横浜中区山手町=0.9 川崎中原区小杉町*=0.9 川崎宮前区野川*=0.9 相模原市中央=0.9 相模原市津久井町中野*=0.9 相模原市相模大野*=0.9 相模原市相原*=0.9 横浜中区山田町*=0.8 横浜青葉区榎が丘*=0.8 川崎幸区戸手本町*=0.8 川崎中原区小杉陣屋=0.8 相模原市上溝*=0.8 川崎多摩区登戸*=0.7 川崎高津区下作延*=0.6 綾瀬市深谷*=0.6 川崎麻生区万福寺*=0.5 座間市緑が丘*=0.5</p> <p>1 平田村永田*=1.2 玉川村小高*=1.0 白河市東*=1.0 泉崎村泉崎*=0.9 須賀川市岩瀬支所*=0.9 いわき市三和町=0.6 白河市新白河*=0.5 郡山市湖南町*=0.5 須賀川市八幡川*=0.5</p> <p>山梨県</p> <p>1 小菅村役場*=0.8</p>				
34	12 09 20	茨城県沖 福島県	36°46.4' N	140°54.9' E	57km	M: 4.1
		<p>2 葛尾村落合関下*=1.7 いわき市三和町=1.6 楢葉町北田*=1.6</p> <p>1 田村市大越町*=1.4 田村市都路町*=1.4 いわき市錦町*=1.4 いわき市平四ツ波*=1.3 古殿町松川*=1.3 田村市滝根町*=1.3 二本松市針道*=1.2 浪江町幾世橋=1.2 白河市表郷*=1.2 川内村下川内=1.1 川内村上川内早渡*=1.1 白河市東*=1.1 小野町小野新町*=1.1 二本松市郭内*=1.1 郡山市開成*=1.1 石川町下泉*=1.1 田村市常葉町*=1.1 玉川村小高*=1.1 浅川町浅川*=1.1 いわき市平本*=1.1 福島広野町下北迫大谷地原*=1.1 小野町中通*=1.0 天栄村下松本*=1.0 富岡町本岡*=1.0 本宮市糠沢*=1.0 棚倉町棚倉中居野=1.0 二本松市油井*=1.0 いわき市小浜=0.9 平田村永田*=0.9 白河市新白河*=0.9 田村市船引町=0.9 二本松市金色*=0.9 福島広野町下北迫苗代替*=0.9 郡山市朝日=0.8 矢祭町東館本*=0.8 大熊町下野上*=0.7</p>				

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		鏡石町不時沼 * = 0.7 川内村上川内小山平 * = 0.7 川俣町五百田 * = 0.7 須賀川市八幡山 * = 0.6 鯉川村赤坂中野 * = 0.5 茨城県 2 高萩市安良川 * = 2.3 日立市助川小学校 * = 2.2 高萩市本町 * = 1.7 日立市役所 * = 1.6 北茨城市磯原町 * = 1.5 大子町池田 * = 1.5 常陸大宮市北町 * = 1.5 鉾田市当間 * = 1.5 水戸市中央 * = 1.5 1 水戸市金町 * = 1.4 水戸市千波町 * = 1.4 常陸太田市大中町 * = 1.4 ひたちなか市南神敷台 * = 1.4 日立市十王町友部 * = 1.3 常陸太田市高柿町 * = 1.3 城里町石塚 * = 1.3 常陸大宮市山方 * = 1.2 那珂市瓜連 * = 1.2 常陸太田市町屋町 * = 1.1 茨城町小堤 * = 1.1 行方市麻生 * = 1.1 小美玉市堅倉 * = 1.0 笠間市中央 * = 1.0 ひたちなか市東石川 * = 0.9 常陸大宮市野口 * = 0.9 笠間市下郷 * = 0.9 常陸太田市町田町 * = 0.8 東海村東海 * = 0.8 城里町阿波山 * = 0.8 茨城鹿嶋市宮中 * = 0.8 桜川市羽田 * = 0.8 常陸大宮市上小瀬 * = 0.8 筑西市門井 * = 0.7 常陸太田市金井町 * = 0.7 石岡市柿岡 * = 0.7 筑西市海老ヶ島 * = 0.6 土浦市大岩田 * = 0.6 土浦市下高津 * = 0.6 鉾田市鉾田 * = 0.6 鉾田市造谷 * = 0.6 鉾田市汲上 * = 0.6 水戸市内原町 * = 0.6 茨城鹿嶋市鉢形 * = 0.6 小美玉市小川 * = 0.6 稲敷市江戸崎甲 * = 0.6 笠間市石井 * = 0.5 栃木県 2 茂木町小井戸 * = 1.7 1 那須烏山市中央 * = 1.1 大田原市湯津上 * = 0.8 栃木那珂川町馬頭 * = 0.8 宇都宮市明保野町 * = 0.6 真岡市田町 * = 0.6 栃木二宮町石島 * = 0.6 茂木町茂木 * = 0.6 宇都宮市中里町 * = 0.5 日光市中鉢石町 * = 0.5 群馬県 1 沼田市利根町 * = 0.8 埼玉県 1 嵐山町杉山 * = 0.5				
35	12 18 01	奄美大島近海 鹿児島県 1 大和村思勝 * = 0.6 瀬戸内町古仁屋 * = 0.6	28° 21.4' N	129° 14.1' E	4km	M: 3.4
36	13 04 05	千葉県北西部 千葉県 1 市原市姉崎 * = 0.6 神奈川県 1 横浜神奈川区白幡上町 * = 1.0 川崎川崎区宮前町 * = 1.0 横浜青葉区市が尾町 * = 0.8	35° 39.5' N	140° 03.5' E	71km	M: 3.5
37	14 14 46	熊本県熊本地方 熊本県 1 菊池市旭志 * = 0.8	33° 01.6' N	130° 50.7' E	11km	M: 2.6
38	14 19 23	奄美大島近海 鹿児島県 1 奄美市名瀬港町 * = 0.5	28° 19.6' N	129° 22.8' E	32km	M: 2.8
39	15 00 13	茨城県南部 栃木県 1 茂木町小井戸 * = 0.6 栃木市旭町 * = 0.5	36° 05.6' N	139° 58.6' E	47km	M: 3.2
40	16 12 45	兵庫県南東部 大阪府 1 能勢町今西 * = 0.8	34° 56.3' N	135° 22.1' E	6km	M: 2.4
41	17 05 04	有明海 熊本県 1 熊本市京町 * = 1.0 玉東町木葉 * = 0.9 植木町岩野 * = 0.9 玉名市横島町 * = 0.8	32° 50.6' N	130° 35.0' E	10km	M: 2.7
42	17 12 57	徳島県南部 徳島県 2 勝浦町久国 * = 1.7 美馬市木屋平 * = 1.6 那賀町和食 * = 1.6 那賀町木沢 * = 1.6 1 那賀町延野 * = 1.4 阿南市山口町 * = 1.3 那賀町上那賀 * = 1.2 徳島市津田町 * = 1.1 鳴門市鳴門町 * = 0.9 徳島市大和町 * = 0.8 美波町西の地 * = 0.8 那賀町横石 * = 0.7 上勝町旭 * = 0.7 兵庫県 1 南あわじ市湊 * = 0.6	33° 57.2' N	134° 27.2' E	40km	M: 3.3
43	17 14 56	浦河沖 北海道 2 むかわ町松風 * = 1.6 1 函館市新浜町 * = 1.4 登別市桜木町 * = 1.1 函館市川汲町 * = 1.0 新ひだか町静内ときわ町 * = 0.8 函館市泊町 * = 0.8 安平町追分柏が丘 * = 0.7 新ひだか町三石旭町 * = 0.6 新ひだか町静内御幸町 * = 0.5 青森県 1 東通村小田野沢 * = 1.1 東通村砂子又 * = 0.8 大間町大間 * = 0.6 岩手県 1 岩手洋野町大野 * = 0.5	42° 01.2' N	142° 16.2' E	71km	M: 3.8
44	18 03 47	和歌山県北部 和歌山県 1 湯浅町湯浅 * = 1.2 有田川町金屋 * = 0.7	34° 02.3' N	135° 16.3' E	6km	M: 2.5
45	18 04 43	豊後水道 愛媛県 1 西予市明浜町 * = 0.9 愛南町船越 * = 0.9 愛南町柏 * = 0.9 宇和島市吉田町 * = 0.9 大洲市肱川町 * = 0.8 高知県 1 宿毛市片島 * = 0.6 宿毛市桜町 * = 0.5 大分県 1 佐伯市中村南 * = 1.0 佐伯市春日町 * = 0.7 佐伯市蒲江 * = 0.6 宮崎県 1 延岡市北方町卯 * = 0.8 延岡市北川町川内名白石 * = 0.7 延岡市北浦町古江 * = 0.5	33° 08.3' N	132° 18.3' E	10km	M: 3.7
46	18 10 21	和歌山県北部 和歌山県 2 海南市下津 * = 2.2 有田市初島町 * = 2.2 海南市日方 * = 1.8 紀美野町下佐々 * = 1.7 1 湯浅町湯浅 * = 1.4 紀の川市貴志川町神戸 * = 1.4 有田市箕島 * = 1.2 紀の川市桃山町元 * = 1.1 和歌山広川町広 * = 1.0 和歌山市一番丁 * = 0.8 紀の川市粉河 * = 0.8 和歌山市男野芝丁 * = 0.7 日高川町土生 * = 0.6	34° 06.8' N	135° 09.7' E	6km	M: 3.3
47	18 21 02	宮古島近海 沖縄県 1 宮古島市城辺福北 * = 1.0 宮古島市平良西仲宗根 * = 0.9 宮古島市平良下里 * = 0.9 宮古島市城辺福西 * = 0.6	24° 44.7' N	125° 27.0' E	47km	M: 3.5

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
48	19 02 59	熊本県熊本地方 熊本県 1 甲佐町豊内 * =0.7	32° 38.8' N	130° 49.7' E	13km	M: 2.1
49	19 03 23	栃木県北部 栃木県 1 日光市中宮祠=1.0 群馬県 1 沼田市利根町 * =0.5	36° 40.7' N	139° 30.7' E	8km	M: 2.5
50	19 04 48	静岡県西部 静岡県 2 浜松天竜区春野町 * =1.8 1 掛川市長谷 * =0.7 長野県 1 売木村役場 * =0.5	34° 53.4' N	137° 58.9' E	16km	M: 3.1
51	19 05 46	静岡県西部 静岡県 1 浜松天竜区春野町 * =1.2 掛川市長谷 * =0.5	34° 53.5' N	137° 58.8' E	16km	M: 2.8
52	19 08 21	静岡県西部 静岡県 2 浜松天竜区春野町 * =1.8 1 川根町家山=0.6 長野県 1 売木村役場 * =0.6	34° 53.4' N	137° 58.8' E	16km	M: 3.2
53	19 08 58	京都府南部 京都府 2 京都右京区京北周山町 * =1.7 1 京丹波町本庄 * =1.1 南丹市園部町小椋町 * =0.7 亀岡市安町=0.5	35° 11.1' N	135° 31.4' E	13km	M: 2.9
54	19 11 58	伊豆半島東方沖 静岡県 3 東伊豆町奈良本 * =2.7 1 河津町田中 * =1.3 東伊豆町稲取 * =1.1 下田市加増野=0.8 熱海市網代=0.8 伊豆市小立野 * =0.8 下田市中 * =0.7 熱海市泉 * =0.7 伊東市大原=0.7 伊豆市市山 * =0.7 伊豆市八幡 * =0.7 伊豆の国市四日町 * =0.7 伊豆の国市田京 * =0.7 東京都 1 伊豆大島町岡田 * =1.1 伊豆大島町元町=1.0 町田市中町 * =0.8 神奈川県 1 真鶴町真鶴 * =1.4 海老名市大谷 * =0.7	34° 52.4' N	139° 10.3' E	8km	M: 3.7
55	19 12 09	伊豆半島東方沖 静岡県 1 東伊豆町奈良本 * =0.9	34° 52.3' N	139° 10.4' E	7km	M: 2.7
56	19 15 00	宮城県北部 岩手県 2 釜石市中妻町 * =2.4 一関市室根町 * =2.3 北上市二子町 * =2.2 一関市千厩町 * =2.1 大船渡市大船渡町=2.1 大船渡市猪川町=2.0 遠野市松崎町 * =2.0 釜石市只越町=1.9 奥州市江刺区 * =1.9 住田町世田米 * =1.8 金ヶ崎町西根 * =1.8 山田町大沢 * =1.8 陸前高田市高田町 * =1.7 平泉町平泉 * =1.7 花巻市東和町 * =1.7 奥州市胆沢区 * =1.7 奥州市衣川区 * =1.6 山田町八幡町=1.6 遠野市宮守町 * =1.6 一関市舞川=1.5 花巻市大迫町=1.5 1 大船渡市盛町 * =1.3 大槌町新町 * =1.3 一関市花泉町 * =1.3 藤沢町藤沢 * =1.3 川井村田代 * =1.3 奥州市水沢区大鐘町=1.2 花巻市大迫総合支所 * =1.2 川井村川井 * =1.2 岩手洋野町大野 * =1.2 盛岡市馬場町 * =1.1 一関市川崎町 * =1.1 奥州市水沢区佐倉河 * =1.1 一関市大東町=1.0 花巻市石鳥谷町 * =1.0 宮古市鎌ヶ崎=1.0 北上市柳原町=1.0 一関市東山町 * =0.9 紫波町日詰 * =0.9 八幡平市田頭 * =0.9 西和賀町川尻 * =0.9 盛岡市山王町=0.8 奥州市前沢区 * =0.8 宮古市五月町 * =0.8 西和賀町沢内太田 * =0.7 盛岡市玉山区薮川 * =0.6 一関市山目 * =0.6 矢巾町南矢幅 * =0.6 宮古市田老 * =0.5 花巻市材木町 * =0.5 宮城県 2 涌谷町新町=1.7 南三陸町歌津 * =1.7 気仙沼市唐桑町 * =1.6 石巻市桃生町 * =1.6 栗原市栗駒=1.5 登米市豊里町 * =1.5 気仙沼市赤岩=1.5 気仙沼市笹が陣 * =1.5 1 登米市東和町 * =1.4 栗原市一迫 * =1.3 大崎市田尻 * =1.3 栗原市高清水 * =1.1 登米市中田町=1.1 登米市米山町 * =1.1 南三陸町志津川=1.1 大崎市古川北町 * =1.1 東松島市矢本 * =1.1 宮城加美町中新田 * =1.0 宮城加美町小野田 * =1.0 大崎市古川三日町=1.0 栗原市瀬峰 * =1.0 大崎市鹿島台 * =0.9 石巻市門脇 * =0.9 色麻町四竈 * =0.9 栗原市築館 * =0.9 宮城美里町木間塚 * =0.8 栗原市金成 * =0.8 栗原市花山 * =0.8 栗原市若柳 * =0.8 登米市南方町 * =0.8 石巻市前谷地 * =0.7 栗原市志波姫 * =0.7 登米市登米町 * =0.7 石巻市泉町=0.6 栗原市鶯沢 * =0.6 仙台宮城野区苦竹 * =0.6 東松島市小野 * =0.5 大崎市松山 * =0.5 石巻市北上町 * =0.5 本吉町津谷 * =0.5 秋田県 1 大仙市高梨 * =1.0 仙北市角館町東勝楽丁=0.8 秋田美郷町六郷東根=0.6 大仙市刈和野 * =0.6 仙北市西木町上桧木内 * =0.6 湯沢市沖鶴=0.5 大仙市神宮寺 * =0.5 仙北市角館町小勝田 * =0.5 山形県 1 河北町谷地=0.5	38° 58.5' N	141° 38.9' E	71km	M: 4.2
57	19 20 25	紀伊水道 和歌山県 1 海南市下津 * =1.2 有田市初島町 * =1.2 有田市箕島=0.5	34° 07.3' N	135° 07.2' E	8km	M: 2.4
58	20 02 49	父島近海 東京都 2 小笠原村父島西町=1.7 小笠原村父島三日月山=1.6 1 小笠原村母島=0.8	27° 39.5' N	141° 59.0' E	59km	M: 5.1
59	20 07 15	茨城県沖 福島県 1 白河市新白河 * =0.5 茨城県 1 高萩市安良川 * =0.9 日立市助川小学校 * =0.5 栃木県 1 茂木町小井戸 * =0.9	36° 41.1' N	141° 01.2' E	46km	M: 3.6

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
60	20 17 04	愛知県東部 長野県 1 売木村役場 *=0.7	35° 11.6' N	137° 41.4' E	16km	M: 2.2
61	20 20 25	和歌山県北部 和歌山県 1 有田市初島町 *=1.4 有田市箕島=0.9 海南市下津 *=0.7	34° 06.8' N	135° 09.8' E	6km	M: 2.5
62	20 20 46	八丈島東方沖 東京都 2 八丈町三根=2.2 八丈町大賀郷金土川 *=1.7 1 八丈町大賀郷西見=1.4 青ヶ島村=1.3 神津島村金長=1.1 三宅村神着=1.1 新島村式根島=0.8 御蔵島村=0.7 東京利島村=0.6 東京千代田区大手町=0.6 三宅村坪田=0.5 千葉県 1 館山市長須賀=1.0 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.6 三浦市城山町 *=0.5 静岡県 1 東伊豆町奈良本 *=0.8 河津町田中 *=0.7	32° 46.4' N	140° 53.2' E	44km	M: 5.1
63	21 11 07	埼玉県南部 栃木県 2 足利市名草上町=1.6 1 佐野市高砂町 *=1.2 岩舟町静 *=0.9 宇都宮市明保野町=0.9 栃木藤岡町藤岡 *=0.9 鹿沼市晃望台 *=0.7 大平町富田 *=0.6 茂木町小井戸 *=0.5 佐野市中町 *=0.5 宇都宮市中里町 *=0.5 群馬県 1 太田市西本町 *=1.2 桐生市黒保根町 *=1.1 大泉町日の出 *=1.1 館林市美園町 *=1.0 太田市浜町 *=0.9 邑楽町中野 *=0.9 沼田市利根町 *=0.8 桐生市元宿町 *=0.5 板倉町板倉=0.5 片品村鎌田 *=0.5 埼玉県 1 埼玉美里町木部 *=0.8 東松山市松葉町 *=0.8 滑川町福田 *=0.7 長瀬町野上下郷 *=0.6 東京都 1 清瀬市中里 *=1.1 小平市小川町 *=0.9 東大和市中央 *=0.8 東京中野区中野 *=0.7	35° 58.9' N	139° 33.7' E	61km	M: 3.5
64	21 12 17	上川支庁北部 北海道 2 音威子府村音威子府 *=1.7 1 上川中川町中川 *=1.1 宗谷枝幸町栄町 *=1.0 宗谷枝幸町本町=0.9 中頓別町中頓別 *=0.8 宗谷枝幸町歌登東町 *=0.6 幌延町宮園町 *=0.5	44° 38.8' N	142° 11.6' E	14km	M: 3.6
65	21 14 01	根室支庁北部 北海道 1 斜里町ウト口香川 *=1.4	44° 02.9' N	145° 04.6' E	4km	M: 2.3
66	22 00 22	福島県会津 福島県 2 柳津町大成沢=1.5	37° 25.9' N	139° 41.5' E	4km	M: 2.2
67	22 00 24	福島県会津 福島県 1 柳津町大成沢=1.0	37° 25.8' N	139° 41.6' E	4km	M: 1.7
68	22 00 38	福島県会津 福島県 1 柳津町大成沢=1.0	37° 25.7' N	139° 41.8' E	4km	M: 2.1
69	22 21 38	釧路沖 北海道 1 根室市厚床 *=0.7 根室市落石東 *=0.6	42° 59.6' N	145° 07.7' E	92km	M: 3.4
70	23 17 14	神奈川県東部 東京都 1 町田市忠生 *=0.5 神奈川県 1 相模原市上溝 *=0.6 座間市緑が丘 *=0.5 相模原市相原 *=0.5	35° 37.4' N	139° 33.9' E	62km	M: 3.1
71	24 06 36	神奈川県西部 神奈川県 2 相模原市大島 *=1.5 1 相模原市相模湖町と瀬 *=1.4 相模原市津久井町中野 *=1.3 相模原市藤野町小淵 *=1.1 相模原市相原 *=1.1 相模原市上溝 *=0.9 相模原市中央=0.9 東京都 1 青梅市東青梅=0.7 八王子市大横町=0.5 山梨県 1 上野原市役所 *=1.3 上野原市秋山 *=1.2 上野原市上野原=1.0 富士河口湖町船津=0.6 甲州市役所 *=0.5 大月市御太刀 *=0.5	35° 31.8' N	139° 06.8' E	26km	M: 3.1
72	24 14 01	和歌山県北部 和歌山県 1 紀美野町下佐々 *=0.6	34° 07.4' N	135° 18.0' E	6km	M: 2.1
73	26 06 42	宮城県沖 福島県 3 南相馬市鹿島区 *=2.5 2 葛尾村落合閣下 *=2.1 田村市都路町 *=1.9 田村市大越町 *=1.8 南相馬市原町区高見町 *=1.8 相馬市中村 *=1.7 富岡町本岡 *=1.5 二本松市油井 *=1.5 新地町谷地小屋 *=1.5 楡葉町北田 *=1.5 1 本宮市本宮 *=1.4 本宮市糠沢 *=1.4 南相馬市原町区三島町=1.4 国見町藤田 *=1.3 玉川村小高 *=1.3 二本松市針道 *=1.3 田村市船引町=1.2 田村市滝根町 *=1.2 田村市常葉町 *=1.2 いわき市三和町=1.2 浪江町幾世橋=1.1 二本松市郭内 *=1.1 川俣町五百田 *=1.0 浅川町浅川 *=1.0 福島伊達市梁川町 *=1.0 福島伊達市月館町 *=1.0 川内村上川内早渡 *=1.0 葛尾村落合閣下 *=1.0 飯館村伊丹沢 *=0.9 福島伊達市保原町 *=0.8 平田村永田 *=0.8 二本松市金色 *=0.8 小野町小野新町 *=0.8 大熊町下野上 *=0.8 桑折町東大隅 *=0.8 福島伊達市前川原 *=0.8 南相馬市小高区 *=0.8 いわき市平四ツ波 *=0.7 小野町中通 *=0.7 福島広野町下北迫大谷地原 *=0.6 川内村下川内=0.6 川内村上川内小山平 *=0.5 福島市桜木町 *=0.5 大熊町野上 *=0.5 郡山市朝日=0.5 白河市新白河 *=0.5 いわき市小名浜=0.5	37° 56.5' N	141° 34.0' E	86km	M: 4.2

地震番号	震源時 日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		宮城県 2 石巻市桃生町 * = 2.1 山元町浅生原 * = 1.7 岩沼市桜 * = 1.6 亘理町下小路 * = 1.6 南三陸町歌津 * = 1.6 1 石巻市門脇 * = 1.4 登米市豊里町 * = 1.3 気仙沼市赤岩 = 1.3 涌谷町新町 = 1.2 角田市角田 * = 1.2 栗原市瀬峰 * = 1.2 栗原市一迫 * = 1.1 登米市米山町 * = 1.1 大崎市田尻 * = 1.1 宮城川崎町前川 * = 1.1 丸森町上滝 = 1.1 登米市中田町 = 1.1 塩竈市旭町 * = 1.1 東松島市矢本 * = 1.1 石巻市泉町 = 1.0 登米市南方町 * = 1.0 石巻市北上町 * = 1.0 気仙沼市笹が陣 * = 1.0 名取市増田 * = 1.0 大衡村大衡 * = 1.0 栗原市高清水 * = 1.0 柴田町船岡 = 0.9 東松島市小野 * = 0.9 南三陸町志津川 = 0.9 宮城美里町木間塚 * = 0.9 栗原市築館 * = 0.9 石巻市鮎川浜 * = 0.9 石巻市相野谷 * = 0.9 登米市迫町 * = 0.8 大崎市松山 * = 0.8 蔵王町円田 * = 0.8 気仙沼市唐桑町 * = 0.8 登米市東和町 * = 0.7 栗原市栗駒 = 0.7 大崎市鹿島台 * = 0.7 白石市亘理町 * = 0.6 仙台青葉区大倉 = 0.6 宮城美里町北浦 * = 0.6 栗原市志波姫 * = 0.6 利府町利府 * = 0.5 石巻市前谷地 * = 0.5 大河原町新南 * = 0.5 丸森町鳥屋 * = 0.5 七ヶ浜町東宮浜 * = 0.5				
		岩手県 1 北上市二子町 * = 1.4 藤沢町藤沢 * = 1.4 一関市千厩町 * = 1.1 大船渡市大船渡町 = 1.0 陸前高田市高田町 * = 1.0 奥州市衣川区 * = 0.9 花巻市東和町 * = 0.9 一関市花泉町 * = 0.9 一関市舞川 = 0.6 釜石市中妻町 * = 0.6 奥州市胆沢区 * = 0.6 奥州市前沢区 * = 0.5				
		山形県 1 米沢市林泉寺 * = 0.9				
74	26 08 30	新島・神津島近海 東京都 1 新島村本村 * = 1.1	34° 24.0' N	139° 15.7' E	5km	M: 2.0
75	26 12 11	千葉県南部 千葉県 1 大多喜町大多喜 * = 0.9 君津市久留里市場 * = 0.7 鴨川市横渚 * = 0.6	35° 12.9' N	140° 08.2' E	42km	M: 3.3
76	26 13 48	大隅半島東方沖 宮崎県 1 都城市高崎町大牟田 * = 0.9	31° 05.3' N	131° 30.9' E	29km	M: 2.5
77	26 14 35	千葉県北東部 千葉県 1 香取市佐原下川岸 = 1.0	35° 51.7' N	140° 29.2' E	34km	M: 2.9
78	26 15 55	静岡県西部 静岡県 1 浜松天竜区春野町 * = 1.0	34° 53.6' N	137° 58.8' E	16km	M: 3.0
79	26 16 00	千葉県北東部 茨城県 1 鉾田市当間 * = 1.2 小美玉市堅倉 * = 1.1 鉾田市汲上 * = 0.7 鉾田市造谷 * = 0.6 千葉県 1 香取市佐原下川岸 = 1.2 香取市役所 * = 0.8 千葉栄町安食台 * = 0.5 千葉神崎町神崎本宿 * = 0.5 神奈川県 1 横浜旭区上白根町 * = 0.9	35° 51.8' N	140° 29.4' E	35km	M: 3.2
80	26 22 51	福島県沖 福島県 4 葛尾村落合閣下 * = 3.5 3 いわき市三和町 = 3.1 浪江町幾世橋 = 3.0 南相馬市小高区 * = 3.0 いわき市平四少波 * = 2.9 南相馬市原町区高見町 * = 2.8 白河市新白河 * = 2.7 白河市表郷 * = 2.7 国見町藤田 * = 2.7 田村市大越町 * = 2.7 楡葉町北田 * = 2.7 富岡町本岡 * = 2.7 川内村上川内早渡 * = 2.7 双葉町新山 * = 2.7 相馬市中村 * = 2.6 須賀川市岩瀬支所 * = 2.6 川内村下川内 = 2.6 大熊町下野上 * = 2.6 田村市都路町 * = 2.6 本宮市糠沢 * = 2.6 南相馬市鹿島区 * = 2.6 会津若松市古川町 * = 2.6 郡山市湖南町 * = 2.5 桑折町東大隅 * = 2.5 玉川村小高 * = 2.5 田村市滝根町 * = 2.5 飯館村伊丹沢 * = 2.5 福島伊達市霊山町 * = 2.5 本宮市本宮 * = 2.5 福島市五老内町 * = 2.5 2 二本松市油井 * = 2.4 川俣町五百田 * = 2.4 中島村滑津 * = 2.4 古殿町松川 * = 2.4 福島広野町下北迫大谷地原 * = 2.4 川内村上川内小山平 * = 2.4 大熊町野上 * = 2.4 葛尾村落合閣下 * = 2.4 新地町谷地小屋 * = 2.4 南相馬市原町区三島町 = 2.4 猪苗代町千代田 * = 2.4 二本松市郭内 * = 2.3 田村市常葉町 * = 2.3 福島伊達市月館町 * = 2.3 いわき市小名浜 = 2.3 福島市松木町 = 2.3 福島市桜木町 * = 2.3 須賀川市八幡山 * = 2.3 鏡石町不時沼 * = 2.2 平田村永田 * = 2.2 田村市船引町 = 2.2 福島伊達市前川原 * = 2.2 福島伊達市梁川町 * = 2.2 福島伊達市保原町 * = 2.2 いわき市錦町 * = 2.2 郡山市朝日 = 2.2 白河市東 * = 2.2 須賀川市八幡町 * = 2.2 二本松市釘道 * = 2.2 郡山市開成 * = 2.1 天栄村下松本 * = 2.1 南相馬市原町区本町 * = 2.1 猪苗代町城南 = 2.1 小野町小野新町 * = 2.1 大玉村玉井 * = 2.0 いわき市平梅本 * = 2.0 福島広野町下北迫苗代替 * = 2.0 白河市郭内 = 2.0 浅川町浅川 * = 2.0 西郷村熊倉 * = 1.9 泉崎村泉崎 * = 1.9 会津坂下町市中三番甲 * = 1.9 会津美里町新鶴庁舎 * = 1.9 矢吹町一本木 * = 1.9 棚倉町棚倉中居野 = 1.9 石川町下泉 * = 1.9 須賀川市長沼支所 * = 1.9 二本松市金色 * = 1.9 小野町中通 * = 1.8 大玉村曲藤 = 1.8 矢祭町東館本 * = 1.8 飯野町飯野 * = 1.7 白河市八幡小路 * = 1.7 湯川村笠川 * = 1.6 矢祭町東館下上野内 * = 1.6 三春町大町 * = 1.6 喜多方市塩川町 * = 1.5 磐梯町磐梯 * = 1.5 白河市大信 * = 1.5 1 塙町塙 * = 1.4 会津若松市東栄町 * = 1.4 西会津町登世島 * = 1.4 柳津町柳津 * = 1.4 会津美里町本郷庁舎 * = 1.3 会津若松市材木町 = 1.3 会津美里町高田庁舎 * = 1.2 会津若松市北会津町 * = 1.2 喜多方市高郷町 * = 1.2 西会津町野沢 = 1.2 棚倉町棚倉館ヶ丘 * = 1.1 鮫川村赤坂中野 * = 1.0 下郷町高崎 * = 0.9 南会津町田島 = 0.9 下郷町塩生 * = 0.8 二本松市小浜 * = 0.8 岩手県 3 盛岡市玉山区薮川 * = 2.7 矢巾町南矢幅 * = 2.6 大槌町新町 * = 2.5 2 北上市二子町 * = 2.4 一関市花泉町 * = 2.3 野田村野田 * = 2.2 花巻市材木町 * = 2.2 陸前高田市高田町 * = 2.1 奥州市前沢区 * = 2.1 一関市室根町 * = 2.0 藤沢町藤沢 * = 2.0 普代村銅屋 * = 2.0 奥州市江刺区 * = 1.9 花巻市東和町 * = 1.9 奥州市胆沢区 * = 1.9 一関市山目 * = 1.9 滝沢村鶴飼 * = 1.9 一関市千厩町 * = 1.9 八幡平市野駄 * = 1.9 平泉町平泉 * = 1.9 花巻市石鳥谷町 * = 1.8 盛岡市山王町 = 1.8 盛岡市玉山区洪民 * = 1.8 二戸市福岡 = 1.8 奥州市衣川区 * = 1.8 八幡平市田頭 * = 1.8 紫波町日詰 * = 1.8 金ヶ崎町西根 * = 1.8 久慈市川崎町 = 1.7 北上市柳原町 = 1.6 大船渡市大船渡町 = 1.6 奥州市水沢区佐倉河 * = 1.6 八幡平市大更 = 1.6 奥州市水沢区大鐘町 = 1.5 遠野市松崎町 * = 1.5	37° 18.2' N	141° 45.4' E	44km	M: 6.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模	
		山田町大沢 *≒1.5 釜石市中妻町 *≒1.5 1 宮古市五月町 *≒1.4 岩手町五日市 *≒1.4 遠野市宮守町 *≒1.4 八幡平市吹田 *≒1.3 久慈市長内町 *≒1.3 一関市舞川=1.3 岩手洋野町大野 *≒1.2 二戸市浄法寺町 *≒1.2 一関市川崎町 *≒1.1 住田町世田米 *≒1.1 雫石町千刈田=1.1 軽米町軽米 *≒1.1 花巻市大迫町=1.1 川井村田代 *≒1.1 釜石市只越町=1.0 二戸市石切所 *≒1.0 宮古市田老 *≒1.0 山田町八幡町=1.0 川井村川井 *≒1.0 一関市大東町=0.9 大船渡市盛町 *≒0.9 岩手洋野町種子=0.9 大船渡市猪川町=0.9 葛巻町役場 *≒0.8 一関市東山町 *≒0.8 西和賀町川尻 *≒0.8 宮古市欽ヶ崎=0.8 盛岡市馬場町 *≒0.7 葛巻町葛巻元木=0.6 3 石巻市桃生町 *≒3.3 宮城美里町木間塚 *≒3.2 栗原市金成 *≒3.2 岩沼市桜 *≒3.1 登米市迫町 *≒3.1 角田市角田 *≒2.9 涌谷町新町=2.9 丸森町鳥屋 *≒2.9 石巻市門脇 *≒2.9 栗原市若柳 *≒2.8 登米市米山町 *≒2.8 大崎市古川三日町=2.7 石巻市前谷地 *≒2.7 大崎市古川北町 *≒2.7 利府町利府 *≒2.7 大崎市松山 *≒2.7 登米市南方町 *≒2.7 宮城川崎町前川 *≒2.7 登米市登米町 *≒2.7 蔵王町円田 *≒2.6 大河原町新南 *≒2.6 名取市増田 *≒2.6 亶理町下小路 *≒2.6 仙台青葉区落合 *≒2.5 南三陸町志津川=2.5 宮城加美町中新田 *≒2.5 東松島市矢本 *≒2.5 大崎市田尻 *≒2.5 山元町浅生原 *≒2.5 2 色麻町四籠 *≒2.4 栗原市瀬峰 *≒2.4 登米市中田町=2.4 登米市豊里町 *≒2.4 仙台宮城野区五輪=2.4 塩竈市旭町 *≒2.4 大郷町粕川 *≒2.4 大崎市三本木 *≒2.3 白石市亶理町 *≒2.3 仙台宮城野区苦竹 *≒2.3 仙台若林区遠見塚 *≒2.3 栗原市志波姫 *≒2.3 大和町吉岡 *≒2.3 宮城美里町北浦 *≒2.3 宮城加美町大衡 *≒2.3 村田町村田 *≒2.2 仙台青葉区雨宮 *≒2.2 栗原市築館 *≒2.2 栗原市高清水 *≒2.2 仙台太白区山田 *≒2.2 東松島市小野 *≒2.2 宮城加美町小野田 *≒2.2 栗原市一迫 *≒2.1 大崎市鹿島台 *≒2.1 七ヶ浜町東宮浜 *≒2.1 仙台青葉区作並 *≒2.1 松島町松島=2.0 仙台青葉区大倉=2.0 仙台泉区将監 *≒2.0 石巻市北上町 *≒2.0 石巻市相野谷 *≒2.0 南三陸町歌津 *≒1.9 宮城加美町宮崎 *≒1.9 七ヶ宿町関 *≒1.9 柴田町船岡=1.9 富谷町富谷 *≒1.9 女川町女川浜 *≒1.9 大崎市鳴子 *≒1.8 栗原市栗駒=1.8 大崎市岩出山 *≒1.8 気仙沼市赤岩=1.7 石巻市泉町=1.7 気仙沼市笹が陣 *≒1.6 栗原市鶯沢 *≒1.6 気仙沼市唐桑町 *≒1.6 石巻市鮎川浜 *≒1.6 丸森町上滝=1.6 栗原市花山 *≒1.5 登米市石越町 *≒1.5 1 登米市東和町 *≒1.4 石巻市大瓜=1.3 石巻市雄勝町 *≒1.2 多賀城市中央 *≒1.2 本吉町津谷 *≒1.0 登米市津山町 *≒0.8 3 中山町長崎 *≒2.7 2 米沢市林泉寺 *≒2.3 上山市河崎 *≒2.2 村山市中央 *≒2.2 南陽市三間通 *≒2.0 天童市老野森 *≒1.9 山辺町緑ヶ丘 *≒1.9 山形川西町上小松 *≒1.9 東根市中央 *≒1.8 河北町谷地=1.7 河北町役場 *≒1.7 米沢市駅前=1.7 米沢市金池 *≒1.7 酒田市飛鳥 *≒1.7 遊佐町舞鶴 *≒1.7 山形小国町小国小坂町 *≒1.6 遊佐町遊佐=1.6 大蔵村折 *≒1.5 西川町大井沢 *≒1.5 1 酒田市山田 *≒1.4 酒田市亀ヶ崎=1.3 寒河江市中央 *≒1.3 山形小国町岩井沢=1.3 新庄市東谷地田町=1.2 舟形町舟形 *≒1.2 戸沢村古口 *≒1.2 大石町緑町 *≒1.2 白鷹町黒鴨=1.1 飯豊町中津川 *≒1.0 山形市緑町=1.0 寒河江市寒河江 *≒1.0 鶴岡市道田町 *≒0.9 新庄市堀端町 *≒0.9 鶴岡市温海川=0.8 3 茂木町小井戸 *≒2.6 大田原市湯津上 *≒2.5 2 那須町寺子 *≒2.4 那須烏山市中央=2.2 市貝町市塙 *≒2.1 宇都宮市明保野町=2.0 宇都宮市白沢町 *≒2.0 益子町益子=2.0 高根沢町石末 *≒2.0 鹿沼市晃望台 *≒1.9 栃木二宮町石島 *≒1.9 大田原市本町 *≒1.8 栃木那珂川町小川 *≒1.8 日光市今市本町 *≒1.7 矢板市本町 *≒1.7 那須塩原市塩原庁舎 *≒1.7 芳賀町祖母井 *≒1.7 大田原市黒羽田町=1.6 那須塩原市あたご町 *≒1.6 宇都宮市中里町 *≒1.6 栃木さくら市喜連川 *≒1.6 栃木那珂川町馬頭 *≒1.6 日光市鬼怒川温泉大原 *≒1.5 那須塩原市鍋掛 *≒1.5 那須塩原市共壘社 *≒1.5 小山市神島谷 *≒1.5 真岡市田町 *≒1.5 茂木町茂木 *≒1.5 1 鹿沼市今宮町 *≒1.4 真岡市荒町 *≒1.4 岩舟町静 *≒1.4 那須烏山市大金 *≒1.4 下野市小金井 *≒1.4 日光市中宮祠=1.3 日光市瀬川=1.3 塩谷町玉生 *≒1.3 那須塩原市中塩原 *≒1.3 栃木さくら市氏家 *≒1.3 日光市中鉢石町 *≒1.2 那須塩原市墓沼=1.2 足利市大正町 *≒1.2 那須烏山市役所 *≒1.2 下野市田中 *≒1.2 宇都宮市塙田 *≒1.0 佐野市高砂町 *≒1.0 下野市石橋 *≒1.0 宇都宮市旭 *≒0.9 栃木市旭町=0.9 栃木藤岡町藤岡 *≒0.9 鹿沼市口栗野 *≒0.8 大平町富田 *≒0.8 日光市足尾町中才 *≒0.7 日光市藤原 *≒0.7 足利市名草上町=0.7 佐野市中町 *≒0.6 2 階上町道仏 *≒2.0 八戸市南郷区 *≒1.9 六戸町犬落瀬 *≒1.9 おいらせ町中下田 *≒1.8 おいらせ町上明堂 *≒1.8 青森南部町苦米地 *≒1.7 東北町上北南 *≒1.7 五戸町古館=1.6 八戸市内丸 *≒1.6 七戸町森ノ上 *≒1.6 東通村小田野沢 *≒1.5 1 十和田市西十二番町 *≒1.3 青森市花園=1.2 七戸町七戸 *≒1.2 五戸町倉石中市 *≒1.1 青森南部町平 *≒1.1 藤崎町水木 *≒1.1 田子町田子 *≒1.0 三沢市桜町 *≒1.0 むつ市金曲=1.0 野辺地町野辺地 *≒1.0 平川市猿賀 *≒1.0 外ヶ浜町蟹田 *≒0.9 大間町大間 *≒0.9 田舎館村田舎館 *≒0.9 三戸町在府小路 *≒0.8 青森市浪岡 *≒0.8 つがる市稲垣町 *≒0.8 東北町塔ノ沢山 *≒0.8 新郷村戸来 *≒0.8 東通村砂子又 *≒0.7 蓬田村蓬田 *≒0.7 つがる市木造 *≒0.7 横浜町寺下 *≒0.7 つがる市市柏 *≒0.7 藤崎町西豊田 *≒0.6 平川市柏木町 *≒0.6 十和田市奥瀬 *≒0.5 青森南部町沖田面 *≒0.5 八戸市湊町=0.5 黒石市市ノ町 *≒0.5 2 秋田市雄和妙法 *≒1.9 由利本荘市西目沼田 *≒1.7 羽後町西馬音内 *≒1.7 大仙市高梨 *≒1.7 仙北市西木町上桧木内 *≒1.6 井川町北川尻 *≒1.5 秋田市河辺和田 *≒1.5 由利本荘市前郷 *≒1.5 横手市大雄 *≒1.5 大仙市大曲花園町 *≒1.5 大仙市刈和野 *≒1.5 1 三種町豊岡 *≒1.4 にかほ市平沢 *≒1.3 秋田美郷町飯詰 *≒1.3 湯沢市川連町 *≒1.2 秋田美郷町土崎 *≒1.2 大仙市北長野 *≒1.2 仙北市田沢湖生保内宮ノ後 *≒1.2 秋田市雄和女米木=1.2 秋田市消防庁舎 *≒1.2 湯沢市横堀 *≒1.1 秋田美郷町六郷東根=1.1 大仙市太田町太田 *≒1.1 湯沢市沖鶴=1.0 秋田美郷町六郷 *≒1.0 大仙市協和境野田 *≒1.0 由利本荘市岩城内道川 *≒1.0 由利本荘市島海町伏見 *≒1.0 横手市雄物川町今宿=1.0 横手市中央町 *≒1.0 横手市平鹿町浅舞 *≒0.9 横手市大森町 *≒0.9 秋田市山王=0.9 東成瀬村椿川 *≒0.9 由利本荘市矢島町矢島町 *≒0.9 大館市中城 *≒0.9 大仙市南外 *≒0.9 五城目町西磯ノ目=0.9 大館市比内町扇田 *≒0.8 北秋田市阿仁銀山 *≒0.8 能代市上町 *≒0.8 仙北市西木町上荒井 *≒0.8 横手市増田町増田 *≒0.8 横手市十文字町 *≒0.8 由利本荘市尾崎 *≒0.8 東成瀬村田子内 *≒0.8 由利本荘市岩谷町 *≒0.8					
		宮城県					
		山形県					
		栃木県					
		青森県					
		秋田県					

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		大仙市神宮寺 * = 0.8 潟上市昭和久保 * = 0.7 仙北市田沢湖生保内上清水 * = 0.7 能代市二ツ井町上台 * = 0.7 由利本荘市東由利老方 * = 0.6 八郎潟町大道 * = 0.6 にかほ市金浦 * = 0.6 藤里町藤琴 * = 0.6 横手市山内土湊 * = 0.5 湯沢市佐竹町 * = 0.5 潟上市天王 * = 0.5 上小阿仁村小沢田 * = 0.5				
		茨城県 2 常陸太田市高柿町 * = 2.4 常陸大宮市山方 * = 2.3 常陸大宮市野口 * = 2.2 水戸市内原町 * = 2.1 日立市助川小学校 * = 2.1 日立市役所 * = 2.1 日立市十王町友部 * = 2.1 高萩市安良川 * = 2.1 笠間市中央 * = 2.1 大子町池田 * = 2.1 鉾田市当間 * = 2.1 常陸太田市金井町 * = 2.0 笠間市石井 * = 2.0 那珂市瓜連 * = 2.0 つくば市谷田部 * = 2.0 水戸市金町 * = 1.9 城里町石塚 * = 1.9 筑西市舟生 * = 1.9 桜川市真壁 * = 1.9 ひたちなか市南神敷台 * = 1.8 常陸大宮市北町 * = 1.8 常陸大宮市馬立 * = 1.8 石岡市柿岡 * = 1.8 稲敷市役所 * = 1.8 桜川市岩瀬 * = 1.8 水戸市中央 * = 1.8 高萩市本町 * = 1.8 小美玉市堅倉 * = 1.7 小美玉市上玉里 * = 1.7 石岡市石岡 * = 1.7 美浦村受領 * = 1.7 北茨城市磯原町 * = 1.7 鉾田市汲上 * = 1.7 笠間市下郷 * = 1.7 茨城県小堤 * = 1.7 那珂市福田 * = 1.7 稲敷市結佐 * = 1.6 筑西市門井 * = 1.6 桜川市羽田 * = 1.6 小美玉市小川 * = 1.6 土浦市下高津 * = 1.6 土浦市藤沢 * = 1.6 石岡市八郷 * = 1.6 つくば市天王台 * = 1.6 茨城県嶋市鉢形 * = 1.6 坂東市馬立 * = 1.6 土浦市大岩田 * = 1.5 下妻市鬼怒 * = 1.5 取手市寺田 * = 1.5 取手市井野 * = 1.5 ひたちなか市東石川 * = 1.5 五霞町小福田 * = 1.5 東海村東海 * = 1.5 坂東市山 * = 1.5 水戸市千波町 * = 1.5 鉾田市鉾田 * = 1.5 1 常陸太田市町屋町 * = 1.4 常陸太田市大中町 * = 1.4 常陸大宮市中富町 * = 1.4 常陸大宮市上小瀬 * = 1.4 取手市藤代 * = 1.4 茨城県嶋市宮中 * = 1.4 潮来市辻 * = 1.4 阿見町中央 * = 1.4 河内町源清田 * = 1.4 稲敷市江戸崎甲 * = 1.4 筑西市海老ヶ島 * = 1.4 かすみがうら市土土田 * = 1.4 神栖市溝口 * = 1.4 行方市山田 * = 1.4 常総市新石下 * = 1.4 つくばみらい市加藤 * = 1.4 筑西市下中山 * = 1.3 行方市麻生 * = 1.3 常陸太田市町田町 * = 1.3 行方市甲 * = 1.3 常総市水海道諏訪町 * = 1.3 つくばみらい市福田 * = 1.3 つくば市小莖 * = 1.3 鉾田市造谷 * = 1.2 常陸大宮市高部 * = 1.2 茨城古河市仁連 * = 1.2 結城市結城 * = 1.2 下妻市本城町 * = 1.2 境町旭町 * = 1.2 坂東市役所 * = 1.2 かすみがうら市大和田 * = 1.2 八千代町菅谷 * = 1.1 守谷市大柏 * = 1.1 利根町布川 * = 1.1 坂東市岩井 * = 1.1 稲敷市柴崎 * = 1.1 牛久市中央 * = 1.0 稲敷市須賀津 * = 1.0 城里町徳蔵 * = 1.0 茨城古河市下大野 * = 1.0 大洗町磯浜町 * = 0.6				
		埼玉県 2 宮代町笠原 * = 1.6 熊谷市大里 * = 1.5 大里根町北下新井 * = 1.5 春日部市谷原新田 * = 1.5 1 久喜市下早見 * = 1.4 騎西町騎西 * = 1.3 春日部市金崎 * = 1.3 加須市下三俣 * = 1.2 鴻巣市中央 * = 1.2 久喜市青葉 * = 1.2 さいたま大宮区天沼町 * = 1.2 行田市本丸 * = 1.1 行田市南河原 * = 1.1 羽生市東 * = 1.1 東松山市松葉町 * = 1.0 吉見町下細谷 * = 1.0 上尾市本町 * = 1.0 川島町平沼 * = 0.9 滑川町福田 * = 0.8 嵐山町杉山 * = 0.8 埼玉美里町木部 * = 0.8 戸田市上戸田 * = 0.8 毛呂山町岩井 * = 0.8 熊谷市妻沼 * = 0.8 越谷市越ヶ谷 * = 0.7 坂戸市千代田 * = 0.7 熊谷市宮町 * = 0.7 秩父市近戸町 * = 0.7 深谷市花園 * = 0.7 本庄市児玉町 * = 0.6 東松山市市ノ川 * = 0.6 北本市本町 * = 0.6 秩父市上町 * = 0.6 熊谷市桜町 * = 0.6 埼玉三芳町藤久保 * = 0.5 越生町越生 * = 0.5 横瀬町横瀬 * = 0.5 本庄市本庄 * = 0.5 2 香取市佐原下川岸 * = 1.7 香取市役所 * = 1.7 本埜村笠神 * = 1.7 印西市大森 * = 1.6 香取市羽根川 * = 1.5 1 成田市花崎町 * = 1.4 旭市南堀之内 * = 1.3 千葉佐倉市海隣寺町 * = 1.3 多古町多古 * = 1.2 香取市佐原諏訪台 * = 1.2 印旛村瀬戸 * = 1.2 千葉栄町安食台 * = 1.2 東金市日吉台 * = 1.1 千葉神崎町神崎本宿 * = 1.1 香取市仁良 * = 1.1 千葉美浜区稲毛海岸 * = 1.1 野田市東宝珠花 * = 1.1 成田市役所 * = 1.1 柏市旭町 * = 1.1 白井市復 * = 1.1 千葉中央区中央港 * = 1.0 市原市姉崎 * = 1.0 八千代市大和田新田 * = 1.0 富里市七栄 * = 1.0 鎌ヶ谷市初富 * = 0.9 八街市八街 * = 0.9 銚子市川口町 * = 0.9 銚子市若宮町 * = 0.8 芝山町小池 * = 0.8 成田市松子 * = 0.8 君津市久留里市場 * = 0.6 東金市東新宿 * = 0.6				
		千葉県 2 成田市花崎町 * = 1.4 旭市南堀之内 * = 1.3 千葉佐倉市海隣寺町 * = 1.3 多古町多古 * = 1.2 香取市佐原諏訪台 * = 1.2 印旛村瀬戸 * = 1.2 千葉栄町安食台 * = 1.2 東金市日吉台 * = 1.1 千葉神崎町神崎本宿 * = 1.1 香取市仁良 * = 1.1 千葉美浜区稲毛海岸 * = 1.1 野田市東宝珠花 * = 1.1 成田市役所 * = 1.1 柏市旭町 * = 1.1 白井市復 * = 1.1 千葉中央区中央港 * = 1.0 市原市姉崎 * = 1.0 八千代市大和田新田 * = 1.0 富里市七栄 * = 1.0 鎌ヶ谷市初富 * = 0.9 八街市八街 * = 0.9 銚子市川口町 * = 0.9 銚子市若宮町 * = 0.8 芝山町小池 * = 0.8 成田市松子 * = 0.8 君津市久留里市場 * = 0.6 東金市東新宿 * = 0.6				
		新潟県 2 神林村今宿 * = 1.7 見附市昭和町 * = 1.6 新発田市住田 * = 1.5 1 南魚沼市六日町 * = 1.3 刈羽村割町新田 * = 1.2 阿賀町鹿瀬中学校 * = 1.1 新発田市中央町 * = 1.0 村上市片町 * = 1.0 村上市三之町 * = 0.9 阿賀野市岡山町 * = 0.9 阿賀町津川 * = 0.9 新潟秋葉区新津東町 * = 0.9				
		北海道 1 函館市新浜町 * = 1.1 上ノ国町大留 * = 1.0 知内町重内 * = 0.7 新冠町北星町 * = 0.7 帯広市東 4 条 * = 0.5 群馬県 1 桐生市元宿町 * = 1.3 桐生市黒保根町 * = 1.3 邑楽町中野 * = 1.3 太田市西本町 * = 1.2 群馬明和町新里 * = 1.2 群馬千代田町赤岩 * = 1.2 大泉町日の出 * = 1.1 六合村小雨 * = 1.1 伊勢崎市西久保町 * = 1.1 沼田市白沢町 * = 1.0 沼田市利根町 * = 1.0 高崎市高崎町 * = 1.0 館林市城町 * = 1.0 太田市粕川町 * = 0.9 前橋市粕川町 * = 0.9 桐生市織姫町 * = 0.9 桐生市新里町 * = 0.9 伊勢崎市今泉町 * = 0.9 館林市美園町 * = 0.8 吉岡町下野田 * = 0.8 板倉町板倉 * = 0.8 前橋市駒形町 * = 0.7 太田市浜町 * = 0.7 沼田市下久屋町 * = 0.7 安中市安中 * = 0.7 渋川市八木原 * = 0.6 みどり市笠懸町 * = 0.6 玉村町下新田 * = 0.5 片品村東小川 * = 0.5 東京都 1 東京千代田区大手町 * = 1.2 東京荒川区東尾久 * = 1.2 町田市中町 * = 1.1 東京杉並区高井戸 * = 1.0 東京荒川区荒川 * = 1.0 東京足立区伊興 * = 1.0 東京足立区神明南 * = 1.0 東京文京区本郷 * = 0.9 東京江東区森下 * = 0.9 東京中野区中野 * = 0.9 東京杉並区桃井 * = 0.9 東京北区赤羽南 * = 0.9 東京葛飾区金町 * = 0.9 東京江戸川区中央 * = 0.9 東京江戸川区船堀 * = 0.9 武蔵野市吉祥寺東町 * = 0.9 東京千代田区麹町 * = 0.8 東京港区南青山 * = 0.8 東京新宿区上落合 * = 0.8 東京墨田区東向島 * = 0.8 東京中野区江古田 * = 0.8 東京北区西ヶ原 * = 0.8 東京足立区千住 * = 0.7 三鷹市野崎 * = 0.8 東京葛飾区立石 * = 0.7 町田市忠生 * = 0.7 東京千代田区九段南 * = 0.7 東京中央区日本橋兜町 * = 0.7 東京中央区勝どき * = 0.7 東京江東区東陽 * = 0.7 東京品川区北品川 * = 0.7 東京品川区平塚 * = 0.7 東京大田区東京国際空港 * = 0.7 東京大田区本羽田 * = 0.7 東京大田区多摩川 * = 0.6 東京渋谷区宇田川町 * = 0.6 東京板橋区板橋 * = 0.6 東京台東区千束 * = 0.6 東京江戸川区鹿骨 * = 0.6 東京練馬区光が丘 * = 0.5 東京目黒区中央町 * = 0.5 東京新宿区歌舞伎町 * = 0.5 東京新宿区百人町 * = 0.5 神奈川県 1 横浜港北区日吉本町 * = 1.2 伊勢原市下谷 * = 1.2 横浜緑区白山町 * = 1.1 横浜中区山田町 * = 1.0 横浜中区山手町 * = 0.9 横浜緑区十日市場 * = 0.8 中井町比奈窪 * = 0.8 茅ヶ崎市茅ヶ崎 * = 0.7 綾瀬市深谷 * = 0.6 寒川町宮山 * = 0.6 相模原市城山町久保沢 * = 0.6 山梨県 1 市川三郷町岩間 * = 0.8 長野県 1 長野南牧村海ノ口 * = 1.1 佐久市中込 * = 0.6 静岡県 1 松崎町宮内 * = 0.6				

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
81	27 07 01	岐阜県飛騨地方 岐阜県 1 下呂市小坂町 * = 0.8 高山市久々野町 * = 0.7	35° 59.5' N	137° 18.0' E	6km	M: 2.3
82	27 08 05	千葉県北東部 茨城県 1 取手市寺田 * = 1.1 稲敷市役所 * = 1.0 稲敷市結佐 * = 0.9 かすみがつら市上土田 * = 0.9 稲敷市江戸崎甲 * = 0.9 つくば市小笠 * = 0.9 土浦市下高津 * = 0.8 稲敷市須賀津 * = 0.8 美浦村受領 * = 0.8 小美玉市堅倉 * = 0.8 かすみがつら市大和田 * = 0.7 つくば市谷田部 * = 0.7 茨城県 1 香取市佐原下川岸 = 1.3 成田市花崎町 = 1.3 千葉栄町安食台 * = 1.3 成田市中台 * = 1.2 千葉神崎町神崎本宿 * = 1.1 香取市役所 * = 1.1 香取市仁良 * = 0.9 印旛村瀬戸 * = 0.9 我孫子市我孫子 * = 0.8 千葉酒々井町中央台 * = 0.7 柏市大島田 * = 0.7 千葉佐倉市海隣寺町 * = 0.6 東金市日吉台 * = 0.6 市原市姉崎 * = 0.6 八千代市大和田新田 * = 0.6 印西市大森 * = 0.6 香取市佐原諏訪台 * = 0.6 成田市松子 * = 0.6 芝山町小池 * = 0.5 東金市東新宿 = 0.5 成田市役所 * = 0.5	35° 52.1' N	140° 29.3' E	34km	M: 3.9
83	27 19 22	浦河沖 北海道 3 新ひだか町静内ときわ町 = 2.5 2 新ひだか町三石旭町 * = 2.2 広尾町西4条 * = 2.1 新ひだか町静内御幸町 * = 1.9 新冠町北星町 * = 1.8 むかわ町松風 * = 1.7 安平町追分柏が丘 * = 1.6 浦河町朝見 = 1.5 浦河町築地 * = 1.5 1 函館市泊町 * = 1.4 日高支庁日高町門別 * = 1.4 安平町早来北進 * = 1.2 恵庭市京町 * = 1.2 十勝大樹町生花 * = 1.2 様似町栄町 * = 1.1 函館市新浜町 * = 1.1 浦河町野深 = 1.1 千歳市若草 * = 1.0 胆振伊達市大滝区本町 * = 0.9 えりも町えりも岬 * = 0.9 千歳市北栄 = 0.8 幕別町忠類錦町 * = 0.8 平取町振内 * = 0.8 函館市川汲町 * = 0.7 南幌町栄町 * = 0.7 広尾町並木通 = 0.7 江別市緑町 * = 0.7 帯広市東4条 = 0.7 帯広市東6条 * = 0.7 苫小牧市旭町 * = 0.6 登別市桜木町 * = 0.6 千歳市新千歳空港 = 0.6 えりも町目黒 * = 0.6 千歳市支笏湖温泉 * = 0.6 本別町向陽町 * = 0.5 むかわ町穂別 * = 0.5 青森県 2 東通村小田野沢 * = 2.0 東通村砂子又 * = 1.5 1 青森南部町平 * = 1.2 階上町道仏 * = 1.0 野辺地町田狭沢 * = 0.7 八戸市湊町 = 0.6 野辺地町野辺地 * = 0.6 五戸町古館 = 0.5 八戸市内丸 * = 0.5 むつ市金曲 = 0.5 大間町大間 * = 0.5 七戸町森ノ上 * = 0.5 岩手県 1 岩手洋野町大野 * = 1.1 軽米町軽米 * = 0.7 二戸市福岡 = 0.5	41° 55.0' N	142° 19.3' E	73km	M: 4.3
84	27 19 40	岩手県沖 岩手県 1 一関市室根町 * = 1.1 山田町大沢 * = 1.0 藤沢町藤沢 * = 1.0 一関市千蔵町 * = 1.0 一関市花泉町 * = 0.9 陸前高田市高田町 * = 0.9 釜石市中妻町 * = 0.9 矢巾町南矢幅 * = 0.9 北上市二子町 * = 0.7 大槌町新町 * = 0.6 遠野市松崎町 * = 0.6 釜石市只越町 = 0.5 宮城県 1 栗原市栗駒 = 1.1 栗原市金成 * = 1.0 大崎市古川北町 * = 1.0 大崎市田尻 * = 1.0 気仙沼市笹が陣 * = 0.9 栗原市清水 * = 0.8 大崎市古川三日町 = 0.8 気仙沼市赤岩 = 0.7 栗原市志波姫 * = 0.7 栗原市一迫 * = 0.6 石巻市桃生町 * = 0.6 南三陸町歌津 * = 0.5 栗原市瀬峰 * = 0.5 栗原市若柳 * = 0.5 気仙沼市唐桑町 * = 0.5	39° 07.2' N	142° 31.1' E	26km	M: 4.4
85	28 16 58	青森県西方沖 青森県 1 五所川原市金木町 * = 1.3 つがる市車力町 * = 0.9 今別町今別 * = 0.6	40° 57.6' N	140° 02.3' E	15km	M: 3.3
86	29 01 01	静岡県西部 静岡県 1 熱海市網代 = 1.0 伊豆の国市田京 * = 0.6 掛川市長谷 * = 0.5	35° 08.7' N	137° 58.7' E	39km	M: 3.2
87	29 10 46	浦河沖 北海道 1 浦河町朝見 = 0.5	42° 04.1' N	142° 43.8' E	37km	M: 3.4
88	29 19 07	静岡県西部 静岡県 1 浜松天竜区春野町 * = 0.9	34° 53.5' N	137° 58.7' E	16km	M: 2.6
89	29 20 17	日向灘 愛媛県 2 愛南町船越 * = 1.7 1 八幡浜市五反田 * = 1.1 伊方町湊浦 * = 1.1 西予市明浜町 * = 1.1 宇和島市津島町 * = 1.0 愛南町城辺 * = 0.7 愛南町一本松 * = 0.7 愛南町柏 * = 0.7 大洲市脇川町 * = 0.5 高知県 2 宿毛市桜町 * = 1.9 1 宿毛市片島 = 0.8 四万十市八反原児童公園 * = 0.7 熊本県 2 熊本高森町高森 * = 2.2 産山村山鹿 * = 1.8 1 益城町宮園 * = 1.3 阿蘇市内牧 * = 1.2 阿蘇市波野 * = 1.2 南阿蘇村吉田 * = 1.1 熊本美里町永富 * = 1.1 山都町今 * = 1.0 山都町浜町 * = 0.9 阿蘇市一の宮町 * = 0.8 人吉市城本町 = 0.8 宇城市松橋町 = 0.6 熊本市東町 * = 0.5 人吉市蟹作町 * = 0.5 南阿蘇村中松 = 0.5 大分県 2 佐伯市蒲江 = 2.3 佐伯市米水津 * = 2.3 佐伯市鶴見 * = 2.2 佐伯市中村南 = 1.9 津久見市宮本町 * = 1.7 竹田市荻町 * = 1.6 佐伯市弥生 * = 1.6 佐伯市春日町 * = 1.6 佐伯市上浦 * = 1.6 佐伯市役所 * = 1.5 1 由布市湯布院町川北 * = 1.3 津久見市立花町 * = 1.3 竹田市竹田小学校 * = 1.3 大分市長浜 = 1.3 国東市田深 * = 0.9 豊後大野市三重町 = 0.9 国東市鶴川 = 0.8 豊後大野市犬飼町黒松 * = 0.6 豊後高田市御玉 * = 0.5 宮崎県 2 延岡市北浦町古江 * = 2.0 延岡市北川町川内名白石 * = 1.9 高千穂町三田井 = 1.9 1 延岡市古城町 * = 1.4 延岡市北方町卯 * = 1.4 椎葉村下福良 * = 1.3 日向市東郷町山陰 * = 1.2 高千穂町寺迫 * = 1.2 宮崎美郷町田代 * = 1.2 椎葉村総合運動公園 * = 1.1 高鍋町上江 * = 1.0 延岡市天神小路 = 1.0 延岡市北方町末 = 1.0 延岡市東本小路 * = 1.0 宮崎都農町役場 * = 0.8 延岡市北川町総合支所 * = 0.8 諸塚村家代 * = 0.6 門川町本町 * = 0.5 西都市上の宮 * = 0.5 日之影町岩井川 * = 0.5 宮崎美郷町宇納間 * = 0.5 山口県 1 宇部市東須恵 * = 1.0 山口市秋穂東 * = 0.7 防府市西浦 * = 0.6	32° 43.3' N	131° 55.9' E	47km	M: 4.3

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
90	29 21 38	日高支庁東部 北海道 1 浦河町潮見=0.8 浦河町築地*=0.8 幕別町忠類錦町*=0.6	42°19.3' N	143°03.1' E	50km	M: 3.6
91	30 07 27	千葉県東方沖 千葉県 2 旭市南堀之内*=1.5 1 旭市萩園*=1.2 旭市高生*=1.1 銚子市若宮町*=1.0 旭市二*=0.9 香取市仁良*=0.9 銚子市川口町=0.8 多古町多古=0.7 東金市日吉台*=0.6 市原市姉崎*=0.5	35°30.3' N	141°09.6' E	37km	M: 4.4
92	30 18 36	茨城県沖 茨城県 4 日立市十王町友部*=3.7 鉾田市当間*=3.7 水戸市金町=3.6 常陸太田市高柿町*=3.5 ひたちなか市南神敷台*=3.5 水戸市中央*=3.5 鉾田市汲上*=3.5 3 水戸市千波町*=3.4 日立市役所*=3.4 茨城町小堤*=3.4 鉾田市鉾田=3.4 那珂市瓜連*=3.3 那珂市福田*=3.2 常陸太田市金井町*=3.2 常陸大宮市野口*=3.2 ひたちなか市東石川*=3.1 日立市助川小学校*=3.1 茨城鹿嶋市鉢形=3.0 茨城鹿嶋市宮中*=3.0 稲敷市役所*=2.9 行方市麻生*=2.9 行方市山田*=2.9 東海村東海*=2.9 鉾田市造谷*=2.9 高萩市安良川*=2.9 大洗町磯浜町*=2.8 小美玉市堅倉*=2.8 石岡市八郷*=2.7 常陸大宮市北町*=2.7 石岡市柿岡=2.7 笠間市石井*=2.6 水戸市内原町*=2.6 桜川市真壁*=2.6 常陸大宮市中富町=2.6 高萩市本町*=2.6 小美玉市上玉里*=2.6 稲敷市江戸崎甲*=2.5 小美玉市小川*=2.5 2 常陸大宮市山方*=2.4 土浦市藤沢*=2.4 つくば市谷田部*=2.4 かすみがうら市上土田*=2.4 行方市甲*=2.4 土浦市大岩田=2.3 常陸太田市町田町*=2.3 石岡市石岡*=2.3 笠間市下郷*=2.3 潮来市辻*=2.3 美浦村受領*=2.3 稲敷市結佐*=2.3 常陸太田市町屋町=2.3 常陸大宮市上小瀬*=2.3 土浦市下高津*=2.2 かすみがうら市大和田*=2.2 城里町阿波山*=2.2 城里町石塚*=2.2 桜川市羽田*=2.2 取手市井野*=2.1 桜川市岩瀬*=2.1 稲敷市柴崎*=2.1 つくば天王台*=2.1 笠間市中央*=2.1 大子町池田*=2.0 北茨城市磯原町*=2.0 筑西市舟生=2.0 筑西市中山*=2.0 坂東市山*=2.0 神栖市溝口*=1.9 下妻市本城町*=1.9 阿見町中央*=1.9 利根町布川=1.9 下妻市鬼怒*=1.9 つくば市小笠*=1.8 筑西市海老ヶ島*=1.8 筑西市門井*=1.8 常陸太田市大中町*=1.8 坂東市馬立*=1.8 常総市水海道諏訪町*=1.8 常総市新石下*=1.8 つくばみらい市加藤*=1.8 稲敷市須賀津*=1.8 城里町徳蔵*=1.7 河内町源清田*=1.7 五霞町小福田*=1.7 取手市寺田*=1.7 龍ヶ崎寺後*=1.7 牛久市中央*=1.6 茨城古河市仁連*=1.5 つくばみらい市福田*=1.5 取手市藤代*=1.5 1 結城市結城*=1.4 神栖市波崎*=1.3 常陸大宮市高部*=1.3 守谷市大柏*=1.3 坂東市役所*=1.3 境町旭町*=1.2 坂東市岩井=1.2 八千代町菅谷*=1.2 茨城古河市下大野*=1.1 栃木県 3 茂木町小井戸*=3.1 2 栃木二宮町石島*=2.1 真岡市市田町*=2.0 市貝町市塙*=1.9 那須烏山市中央=1.9 大田原市湯津上*=1.9 真岡市荒町*=1.8 益子町益子=1.8 茂木町茂木*=1.8 小山市神鳥谷*=1.7 高根沢町石末*=1.6 栃木さくら市喜連川*=1.6 宇都宮市中里町*=1.5 栃木那珂川町馬頭*=1.5 1 栃木那珂川町小川*=1.4 下野市田中*=1.4 那須町寺子*=1.3 宇都宮市明保野町=1.3 芳賀町祖母井*=1.3 那須烏山市大金*=1.3 日光市鬼怒川温泉大原*=1.2 大田原市本町*=1.2 那須烏山市役所*=1.2 下野市小金井*=1.1 鹿沼市見望台*=1.1 小山市中央町*=1.1 栃木さくら市氏家*=1.1 日光市中宮祠=1.1 岩舟町静*=1.0 日光市鉢石町*=1.0 那須塩原市あたご町*=1.0 足利市名草上町=0.9 足利市大正町*=0.9 佐野市高砂町*=0.9 下野市石橋*=0.9 上三川町しらさぎ*=0.9 那須塩原市鍋掛*=0.9 宇都宮市旭*=0.8 栃木市旭町=0.8 鹿沼市今宮町*=0.8 栃木藤岡町藤岡*=0.8 大田原市黒羽田町=0.7 那須塩原市塩原庁舎*=0.7 日光市今市本町*=0.7 塩谷町玉生*=0.6 那須塩原市共壑社*=0.6 日光市日蔭*=0.6 日光市瀬川=0.6 鹿沼市口栗野*=0.5 日光市足尾町松原*=0.5 日光市足尾町中才*=0.5 福島県 2 いわき市錦町*=2.1 平田村永田*=1.9 いわき市小名浜=1.8 白河市東*=1.8 泉崎村泉崎*=1.8 白河市表郷*=1.8 浅川町浅川*=1.8 古殿町松川*=1.8 田村市大越町*=1.7 田村市滝根町*=1.6 玉川村小高*=1.5 いわき市三和町=1.5 須賀川市八幡山*=1.5 葛尾村落合閣下*=1.5 矢祭町東館館本*=1.5 1 鏡石町不時沼*=1.4 棚倉町棚倉中居野=1.4 いわき市平梅本*=1.4 須賀川市八幡町*=1.3 須賀川市岩瀬支所*=1.3 郡山市湖南町*=1.2 福島広野町下北迫大谷地原*=1.2 福島広野町下北迫苗代替*=1.2 楡葉町北田*=1.2 矢吹町一本木*=1.2 白河市新白河*=1.2 矢祭町東館下上野内*=1.1 石川町下泉*=1.1 いわき市平四ツ波*=1.1 郡山市朝日=1.1 天栄村下松本*=1.1 白河市郭内=1.0 二本松市郭内*=1.0 二本松市油井*=1.0 富岡町本岡*=1.0 川内村上川内早渡*=1.0 南相馬市小高区*=1.0 二本松市針道*=1.0 田村市都路町*=1.0 郡山市開成*=1.0 相馬市中村*=0.9 本宮市糠沢*=0.9 浪江町幾世橋=0.9 塙町塙*=0.9 田村市常葉町*=0.9 川俣町五百田*=0.8 白河市大信*=0.8 小野町中通*=0.8 檜枝岐村上河原*=0.8 小野町小野新町*=0.8 田村市船引町=0.8 川内村上川内小山平*=0.8 福島市松木町=0.7 葛尾村落合落合*=0.7 棚倉町棚倉館ヶ丘*=0.7 鮫川村赤坂中野*=0.6 埼玉県 2 宮代町笠原*=1.6 春日部市金崎*=1.5 1 久喜市下早見=1.3 春日部市谷原新田*=1.3 久喜市青葉*=1.2 羽生市東*=1.0 吉見町下細谷*=1.0 三郷市幸房*=1.0 嵐山町杉山*=0.9 草加市高砂*=0.9 さいたま大宮区天沼町*=0.9 加須市下三保*=0.9 東松山市松葉町*=0.9 熊谷市大里*=0.8 行田市南河原*=0.8 埼玉美里町木部*=0.8 川口市中青木分室*=0.8 戸田市上戸田*=0.7 さいたま岩槻区本町*=0.7 行田市本丸*=0.7 滑川町福田*=0.7 熊谷市妻沼*=0.6 越谷市越ヶ谷*=0.6 深谷市花園*=0.6 川島町平沼*=0.6 長瀬町野上下郷*=0.6 さいたま浦和区高砂=0.5 上尾市本町*=0.5 東松山市市ノ川*=0.5 千葉県 2 香取市佐原下川岸=2.2 成田市花崎町=2.2 印西市大森*=2.2 千葉神崎町神崎本宿*=2.1 香取市仁良*=2.1 本埜村笠神*=2.1 香取市役所*=2.0 香取市佐原諏訪台*=1.9 香取市羽根川*=1.9 成田市役所*=1.9 成田市松子*=1.9 千葉佐倉市海隣寺町*=1.8 八街市八街*=1.8 千葉栄町安食台*=1.8 成田市中台*=1.7 旭市二*=1.7 印旛村瀬戸*=1.7 富里市七栄*=1.7 山武市埴谷*=1.6 多古町多古=1.6 野田市鶴奉*=1.5 東金市日吉台*=1.5 旭市南堀之内*=1.5 芝山町小池*=1.5 白井市復*=1.5	36°25.6' N	140°41.7' E	53km	M: 4.7

地震番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計測震度)	緯度	経度	深さ	規模
		<p>1 旭市高生 * =1.4 匝瑳市八日市場八 * =1.4 香取市岩部 * =1.4 銚子市若宮町 * =1.3 東金市東新宿 =1.3 野田市東宝珠花 * =1.3 柏市旭町 =1.3 東金市東岩崎 * =1.2 旭市萩園 * =1.2 東庄町笹川 * =1.2 横芝光町宮川 * =1.2 山武市蓮沼八 * =1.2 四街道市鹿渡 * =1.2 千葉酒々井町中央台 * =1.2 千葉中央区千葉市役所 * =1.1 成田市猿山 * =1.1 習志野市鷺沼 * =1.1 八千代市大和田新田 * =1.1 鎌ヶ谷市初富 * =1.1 銚子市川口町 =1.1 横芝光町横芝 * =1.0 柏市大島田 * =1.0 我孫子市我孫子 * =1.0 松戸市根本 * =0.9 九十九里町片貝 * =0.9 市原市姉崎 * =0.8 匝瑳市今泉 * =0.8 山武市殿台 * =0.8 千葉中央区中央港 =0.8 山武市松尾町松尾 * =0.7 銚子市天王台 =0.5 茂原市道表 * =0.5</p> <p>宮城県 1 岩沼市桜 * =1.0 蔵王町円田 * =0.7 大河原町新南 * =0.7 角田市角田 * =0.7 丸森町鳥屋 * =0.6 石巻市桃生町 * =0.6 山元町浅生原 * =0.5</p> <p>群馬県 1 桐生市元宿町 * =1.3 沼田市利根町 * =1.2 桐生市黒保根町 * =1.1 大泉町日の出 * =1.1 片品村鎌田 * =1.0 群馬明和町新里 * =0.9 群馬千代田町赤岩 * =0.9 邑楽町中野 * =0.9 伊勢崎市西久保町 * =0.8 太田市西本町 * =0.8 片品村東小川 =0.8 桐生市新里町 * =0.8 桐生市織姫町 =0.7 伊勢崎市今泉町 * =0.7 太田市浜町 * =0.7 館林市美園町 * =0.7 館林市城町 * =0.7 六合村小雨 * =0.6 板倉町板倉 =0.6 沼田市下久屋町 * =0.5</p> <p>東京都 1 東京杉並区高井戸 * =1.2 東京荒川区東尾久 * =1.2 東京葛飾区立石 * =1.2 東京葛飾区金町 * =1.2 東京足立区神明南 * =1.1 東京江戸川区船堀 * =1.1 東京千代田区大手町 =1.0 東京江戸川区中央 =1.0 東京江東区東陽 * =0.9 東京江東区森下 * =0.9 東京杉並区桃井 * =0.9 東京荒川区荒川 * =0.9 東京足立区千住 * =0.9 東京千代田区九段南 * =0.8 東京港区南青山 * =0.8 東京文京区本郷 * =0.8 東京文京区大塚 * =0.8 東京墨田区東向島 * =0.8 東京中野区江古田 * =0.8 東京北区赤羽南 * =0.8 東京足立区伊興 * =0.8 東京千代田区麹町 * =0.7 東京中央区日本橋兜町 * =0.7 東京中央区勝どき * =0.7 東京台東区千束 * =0.7 東京北区西ヶ原 * =0.7 東京江戸川区鹿骨 * =0.7 武蔵野市吉祥寺東町 * =0.7 町田市中町 * =0.7 東京品川区平塚 * =0.6 東京大田区東京国際空港 =0.6 東京新宿区上落合 * =0.6 東京新宿区百人町 * =0.6 三鷹市野崎 * =0.6 東京品川区北品川 * =0.6 東京大田区本羽田 * =0.5 東京中野区中央 * =0.5</p> <p>神奈川県 1 横浜中区山手町 =0.6 綾瀬市深谷 * =0.5</p>				

付表 2 . 過去 1 年間に震度 1 以上を観測した地震の最大震度別の月別回数
 <平成 18 年（2006 年）11 月～平成 19 年（2007 年）11 月>

	1	2	3	4	5弱	5強	6弱	6強	7	計	記事
2007年11月	63	22	5	2						92	
2007年10月	89	41	9	4		1				144	1日 神奈川県西部（震度5強） 新島・神津島近海（震度4：1回、 震度2：1回、震度1：9回） 大分県中部（震度3：3回、震度2：3回、 震度1：6回）
2007年9月	99	21	6							126	
2007年8月	107	35	23	4	1					170	平成19年(2007年)新潟県中越沖地震の余震 （震度3：1回、震度2：5回、震度1：13回） 九十九里浜付近の地震活動 （震度5弱：1回、震度4：3回、 震度3：7回、震度2：7回、震度1：10回）
2007年7月	169	83	24	7			1	1		285	平成19年(2007年)新潟県中越沖地震とその余震 （震度6強：1回、震度6弱：1回、 震度4：5回、震度3：11回、 震度2：49回、震度1：71回） 伊豆大島近海（震度3：5回、 震度2：6回、震度1：25回）
2007年6月	126	47	13	9						195	大分県中部（震度4：3回、震度3：6回、 震度2：16回、震度1：39回） 平成19年(2007年)能登半島地震の余震 （震度4：1回、震度3：1回、 震度2：3回、震度1：6回）
2007年5月	92	37	10	3						142	平成19年(2007年)能登半島地震の余震 （震度4：1回、震度2：9回、 震度1：20回）
2007年4月	135	47	23	7		1				213	15日 三重県中部（震度5強） 平成19年(2007年)能登半島地震の余震 （震度4：1回、震度3：7回、 震度2：20回、震度1：66回）
2007年3月	280	105	35	8	3			1		432	平成19年(2007年)能登半島地震とその余震 （震度6強：1回、震度5弱：3回、 震度4：6回、震度3：25回、 震度2：74回、震度1：213回）
2007年2月	62	21	3	1						87	
2007年1月	63	28	10	1						102	新島・神津島近海 （震度2：3回、震度1：11回）
2006年12月	82	46	14	3						145	新島・神津島近海（震度4：1回、 震度3：6回、震度2：12回、 震度1：14回）
2006年11月	98	22	11	4						135	新島・神津島近海 （震度3：2回、震度2：2回、 震度1：8回）
2007年計	1285	487	161	46	4	2	1	2		1988	（平成19年1月～平成19年11月）
過去1年計	1367	533	175	49	4	2	1	2		2133	（平成18年12月～平成19年11月）

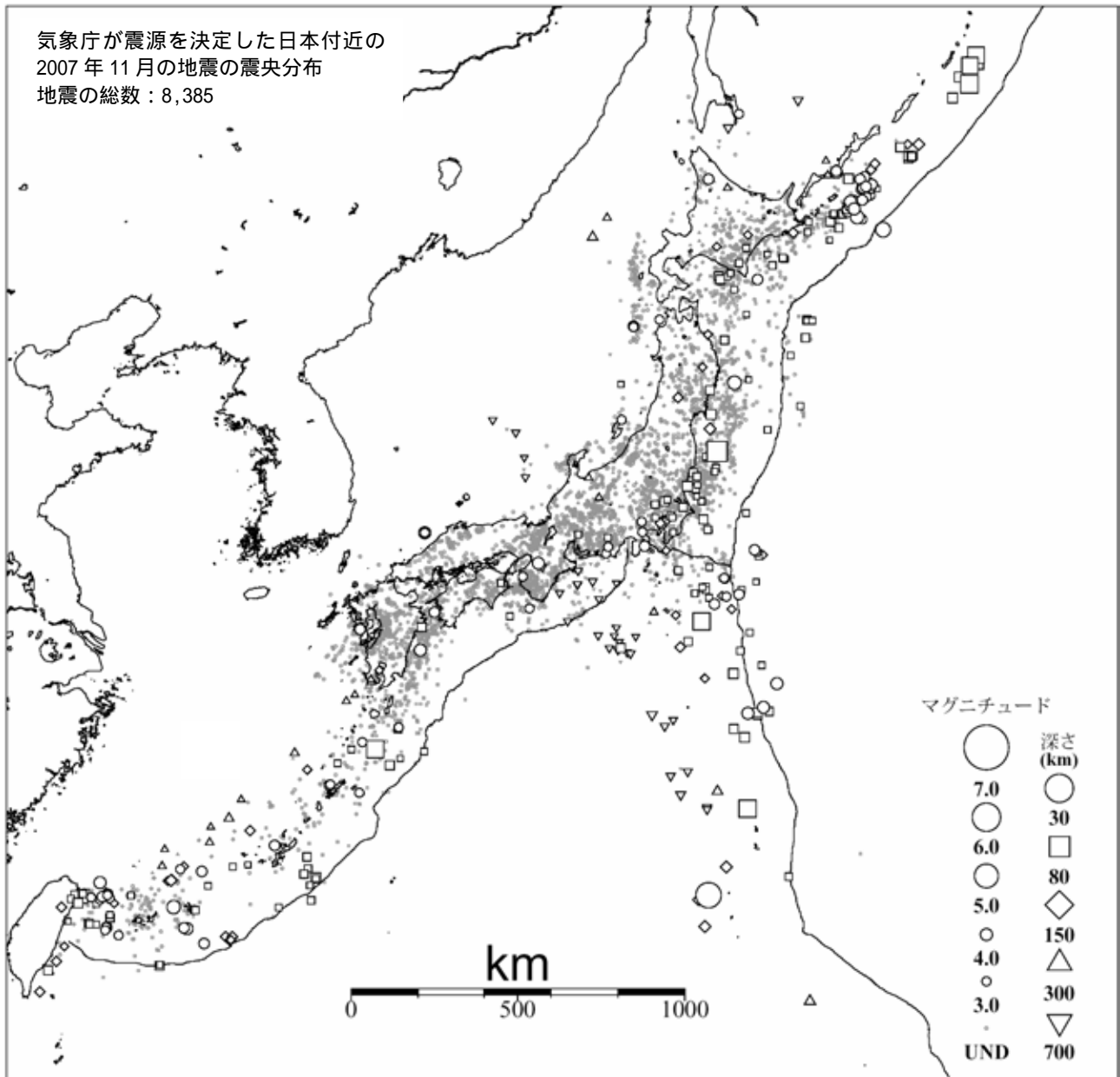
注) 「記事」欄の「*」は関連の地震で震度1以上を観測した地震の回数。「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、
 または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。
 地方公共団体等の震度計による震度の発表開始年月日。
 平成9(1997)年11月10日 秋田県、埼玉県、横浜市（神奈川県）、新潟県、愛知県、大阪府、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県
 平成10(1998)年6月15日 群馬県、福井県、静岡県、三重県、島根県、愛媛県
 10月15日 青森県、山形県、茨城県、石川県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、徳島県、熊本県、
 宮崎県、鹿児島県
 平成11(1999)年7月21日 東京都、長野県
 平成12(2000)年1月12日 栃木県、千葉県、岐阜県、名古屋市（愛知県）
 3月28日 滋賀県
 7月18日 富山県、香川県、大分県
 平成13(2001)年3月22日 佐賀県 5月10日 山梨県、川崎市（神奈川県）
 7月19日 高知県 12月12日 福島県
 平成14(2002)年3月20日 岩手県、宮城県、神奈川県、福岡県、仙台市（宮城県）
 7月29日 北海道、長崎県
 平成15(2003)年3月10日 沖縄県
 平成16(2004)年5月26日 独立行政法人防災科学技術研究所

付表 3 . 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数
 <平成 18 年 (2006 年) 11 月 ~ 平成 19 年 (2007 年) 11 月 >

	M3.0 ~ M3.9	M4.0 ~ M4.9	M5.0 ~ M5.9	M6.0 ~ M6.9	M7.0 以上	計 M3.0以上	計 M4.0以上	記事
2007年11月	254	62	6	1		323	69	26日：福島県沖 (M6.0)
2007年10月	282	78	8	1	1	370	88	25日：千島列島東方 (M6.2) 31日：マリアナ諸島 (M7.1)
2007年 9 月	224	52	4	2	1	283	59	4日：千島列島 (M6.3) 7日：台湾付近 (M6.6) 28日：マリアナ諸島 (M7.6)
2007年 8 月	404	104	18	3		529	125	1日：沖縄本島北西沖 (M6.1) 2日：サハリン西方沖 (M6.4) 7日：沖縄本島北西沖 (M6.3)
2007年 7 月	348	76	14	3		441	93	9日：千島列島東方 (M6.2) 16日：平成19年 (2007年) 新潟県中越沖地震 (M6.8) 16日：京都府沖 (M6.7) 平成19年 (2007年) 新潟県中越沖地震の余震活動 (M3.0~3.9: 88回、M4.0~4.9: 12回、 M5.0~5.9: 1回)
2007年 6 月	269	70	12			351	82	
2007年 5 月	263	70	11			344	81	平成19年 (2007年) 能登半島地震の余震活動 (M3.0~3.9: 20回、M4.0~4.9: 3回)
2007年 4 月	373	110	33	3		519	146	20日：宮古島北西沖 (M6.3, M6.7, M6.1) 平成19年 (2007年) 能登半島地震の余震活動 (M3.0~3.9: 55回、M4.0~4.9: 8回)
2007年 3 月	474	106	13	3		596	122	8日：鳥島近海 (M6.0) 9日：日本海北部 (M6.2) 25日：平成19年 (2007年) 能登半島地震 (M6.9) 平成19年 (2007年) 能登半島地震の余震活動 (M3.0~3.9: 231回、M4.0~4.9: 29回、 M5.0~5.9: 3回)
2007年 2 月	232	57	9	1		299	67	17日：十勝沖 (M6.2)
2007年 1 月	244	113	24	2	2	385	141	13日：千島列島東方 (M8.2) 14日：千島列島東方 (M6.5) 25日：台湾付近 (M6.1) 31日：マリアナ諸島 (M7.1)
2006年12月	274	107	26	2	1	410	136	8日：千島列島東方 (M6.4) 26日：台湾付近 (M6.9、M7.2)
2006年11月	254	76	42	3	1	376	122	15日：千島列島東方 (M7.9、M6.6) 16日：千島列島東方 (M6.1) 18日：奄美大島近海 (M6.0)
2007年計	3367	898	152	19	4	4440	1073	(平成19年 1 月 ~ 平成19年11月)
過去 1 年計	3641	1005	178	21	5	4850	1209	(平成18年12月 ~ 平成19年11月)

注) 日本及びその周辺：原則、北緯20~49度、東経120~154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

気象庁が震源を決定した日本付近の
2007年11月の地震の震央分布
地震の総数：8,385



M3.0以上の地震の震央を白抜きで示す。